

1 基地被害の概要

(1) 米軍基地関連事故等の概要

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
昭和47年 6月6日	陸軍貯油施設	宜野湾市 (大謝名)	POLPA イブラインのバルブボックスに溜まっていた油が降雨時に周辺の田畑に流出し、農作物に被害を与えた。	油流出	廃
6月26日	嘉手納弾薬庫地区	沖縄市	旧知花弾薬庫で、CS剤の袋を運搬作業中にその袋の一部を破損したためガスが漏れ、米兵数人と日本人従業員1人が被害を受けた。	ガス漏れによる被害	他
10月5日	キャンプ・ハンセン	金武町 (伊芸、屋嘉)	実弾演習による山火事が発生し民間地域にも類焼、山林約44万坪を焼いた。	山火事	基
11月7日	嘉手納弾薬庫地区	沖縄市	旧知花弾薬庫で草刈り作業のためクレーンを操作中、CS剤の入った袋を破損したため、ガスが漏れ日本人従業員2人が被害を受けた。	ガス漏れによる被害	他
11月23日	キャンプ・ハンセン	恩納村 (南恩納)	民間地域との境界が不明確な演習場で、地元学童が不発弾を拾いいたずらしているうちに爆発、学童3人が負傷する事故が発生した。	不発弾爆発による人身被害	他
12月4日	普天間飛行場	宜野湾市	宜野湾市の沖縄国際大学建築現場に、普天間飛行場所属のOV10-A7の燃料タンクが落下し、作業員がガソリン浸しになり、建設中の鉄筋コンクリート壁に亀裂が生じた。	燃料タンク落下	航
12月7日	伊江島補助飛行場	伊江島	パラシュート降下訓練中の米兵が目標からそれて、伊江村立西小学校給食室に落下し、窓ガラスを破損した。	落下事故	演
昭和48年 1月11日	嘉手納弾薬庫地区	読谷村 (座喜味、喜名、伊良皆、古堅)	旧読谷合同廃弾処理場において、CS-1剤が中和作業中に漏れたため、授業中の読谷高校等、広範囲にわたる数十人の住民が眼、鼻、などの痛みを訴える被害を受けた。	ガス漏れによる被害	他
1月19日	キャンプ桑江	北谷村	陸軍病院の発電所からオーバーホールした際の廃油が排水溝を通じて海に流出し、沿岸一帯を汚染し、漁業にかなりの被害を与えた。	油流出による沿岸汚染	廃
2月3日	那覇港湾施設	那覇市	停泊中の米軍チャーターに塩素ガスの空缶を積荷している最中に、EMPTY(空)と表示された缶から、ガスが噴出し、船内で作業中の日本人従業員13人と米船員5人がガス中毒を起こした。	ガス漏れによる被害	他
2月6日	那覇港湾施設	那覇市	運用船に油を積み込み中、オーバーフローして約40%の油が港湾に流れた。	油流出	廃
2月6日	那覇空港	那覇市	米海軍A-4E訓練機が那覇空港で着陸に失敗し、滑走路南側約200mの進入灯用地内に墜落炎上した。この事故のため、那覇空港の滑走路が一時閉鎖され、同空港に着陸する予定の航空機は、嘉手納飛行場へ着陸した。	墜落	航
2月20日	牧港補給地区	浦添市	錆洗滌用薬剤(クリンクコンパウンド剤)の溶解作業中、風で同剤の原粉が飛散したため、日本人従業員が喉や眼の痛み等を訴え、周辺で作業中の日本人従業員約180人が建物外に避難するという事故が発生した。	薬物漏れによる被害	他
2月26日	キャンプ・シュワブ	宜野座村 (城原区)	部落から2,000mの山中に敷設された導水管が、海兵隊の演習の際切断され、約36時間にわたって断水する被害を受けた。	水道管破損事故	演
4月	牧港補給地区	浦添市 (港川)	牧港補給地区から長年にわたる廃油類の排出によって、沿岸一帯が広範囲に汚染されている事実が判明した。	廃油流出	廃
4月12日	金武ブルー・ビーチ訓練場	金武村 (岬原)	金武ブルー・ビーチ訓練場において、演習中の米軍戦車により安富祖ウシさん(73才)が圧殺されるという痛ましい事件が発生した。	米軍戦車による婦人圧殺事件	演
8月2日	普天間飛行場	国頭村	普天間飛行場第36海兵航空群第164ヘリ中隊所属のCH-46ヘリコプターが、北部訓練場内の国頭村伊湯岳頂上付近で墜落し、乗員3人が死亡、1人が行方不明となった。	墜落	航

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
8月8日	普天間飛行場	国頭村	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが国頭村安波海岸付近を飛行中、高圧線に接触して安波部落から約300m離れた畑地に不時着した。その際、高圧線が破損し、国頭村全域が3時間余にわたり停電した。	不時着	航
9月7日	嘉手納飛行場	那覇市	外国から一時移駐してきた海兵隊第15海兵航空群第115攻撃中隊所属のF-47ファントム機が、那覇空港の滑走路のバリヤに機体を引っかける着陸ミスを起こした。このため、同空港滑走路が約30分間閉鎖され、同航空機の運航に支障をきたした。	着陸失敗	航
9月19日	普天間飛行場	西原村(池田)	普天間飛行場所属第36海兵航空群第164中型ヘリコプター中隊のAH-1Jヘリコプターが、西原村字池田の畑に不時着し、不時着及び救難活動に伴い約1,100坪の農作物が被害を受けた。	不時着	航
9月19日	普天間飛行場	南大東村	普天間飛行場第36海兵航空群所属H-3型ヘリコプターが、C-130空中給油機を伴って南大東上空を飛行中、緊急事態の発生がありC-130空中給油機が現場へ急行したため、残されたヘリコプターが閉鎖中の南大東空港に不時着した。	不時着	航
9月28日	伊江島補助飛行場	伊江村	演習場内にある地元の採草、放牧地に米軍が枯れ葉剤を散布し、約2,000㎡の牧草が枯れた。	薬物散布による被害	他
9月30日	嘉手納弾薬庫地区	沖縄市	キャンプ・シールズ所属移動建設大隊による嘉手納弾薬庫内保安パトロール道路新設工事によって、立入りが認められている軍用地内の古墓3基が破壊された。	基地内工事による墓の破壊	他
12月5日	普天間飛行場	西原村(小那覇)	普天間飛行場第36海兵航空群第164海兵中型ヘリコプター中隊のUH-1H/H-46シナイト(中型輸送ヘリコプター)が、西原村字小那覇の島工業敷地内社屋新築現場近くに墜落し、乗員4人が死亡、1人が重傷を負った。また、救難活動の島工業社員1人が軽傷を負ったほか、社員所有の乗用車両の一部が破損し、付近の畑約20坪が焼けた。なお、事故現場から約300m離れたところに、南西石油KKの石油貯蔵タンク基地がある。	墜落	航
12月9日	那覇空軍・海軍補助施設	豊見城村(瀬長)	基地内の小動物園で飼育されている10数頭の牛が民間地域に逃げ出し、ビニールハウス、農作物等に被害を与えた。	農作物被害	他
昭和49年1月17日	普天間飛行場	中城村(当間)	普天間飛行場所属第367中型海兵ヘリコプター維持大隊のUH-1Eヘリコプターが、エンジン故障のため中城村字当間に不時着したが、民間への被害はなかった。現場から60m離れた所に東洋石油等の石油基地や民間の工場が点在している。	不時着	航
2月12日	キャンプ・コートニー	具志川市	キャンプ・コートニーのモータープールから多量の廃油が流出し、天願川を汚染した。	廃油による河川の汚染	廃
3月8日	航空自衛隊那覇基地	渡嘉敷村前島沖	渡嘉敷村前島沖に、米海兵隊所属のA-4スカイクォーク機が墜落し、洋上に浮かんでいるパイロットは自衛隊に救出された。	墜落	航
6月10日	陸軍貯油施設	那覇市	那覇軍港グラスボート入口横の国道332号沿いに敷設されているパイプが亀裂し、約4千ガロンの油が流出、そのため同国道が約3時間にわたり閉鎖された。那覇空港へ通じる唯一の民間道路であるため、大きな混乱を引き起こした。	油流出	廃
6月21日	航空自衛隊那覇基地	那覇市	那覇空港においてP-3対潜哨戒機(海軍所属)のエンジン調整の際、噴射した熱風が運輸省所属のYS-11機の尾翼にあたり、尾翼が変形した。	輸送機の尾翼変形	航
7月10日	伊江島補助飛行場	伊江村	演習終了後、射爆場内で草刈り中の地元青年を、米兵が信号用ピストルで狙撃し、左手首を負傷させる事件が発生した。	県民狙撃	他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
7月18日	嘉手納飛行場	那覇市	嘉手納基地所属のF-47アトム機のロケットランチャー(発射装置)が那覇空港に落下し、那覇空港の滑走路中央部に穴があいた。これにより、同空港は1時間閉鎖された。	ロケット発射装置落下	航
7月30日	嘉手納弾薬庫地区	読谷村	旧読谷合同廃弾処理場地域から約900m離れた民間地域のゴルフ場、宅地造成場及び陶芸用登り窯に、廃弾処理による破片が落下し、ガラスを破損する等の被害を与えた。	破片落下	流
9月24日	キャンプ瑞慶覧	北谷村	基地内で散布された殺虫剤「スチーブン」が、降雨により排水溝から海へ流出し、沿岸を汚染するとともに多量の死魚が浮いた。	薬物による沿岸汚染	廃
9月30日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	C-130輸送機が離陸に失敗し、嘉手納飛行場に墜落、乗員2人が負傷した。	墜落	航
11月7日	那覇海軍航空施設	那覇市	午後3時頃、基地内から洗滌剤「コーキング」が、使用ミで海岸へ通じる排水溝に流出し、多量の死魚が浮いた。	洗剤流出事故	廃
12月5日	陸軍貯油施設	那覇市	那覇港横の国道332号沿いの送油パイプが、車両あて逃げ事故で破損し、油が流出した。	油流出	廃
昭和49年12月19日 ～ 昭和50年3月25日	牧港補給地区	浦添市	野積みのまま放置された薬物が、容器の腐食により、降雨時の地表水とともに海へ流出し沿岸一帯を汚染し、多量の魚類を死に至らしめる事故が、昭和49年12月19日から昭和50年3月25日の間に数度にわたって発生した。	薬物流出による沿岸汚染	廃
昭和50年2月21日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市(伊佐)	旧キャンプ・フォスター地域内の車両修理場で、河川に通ずる排水管に廃油を流し込んだため、廃油が流出し、民間地域の排水溝を通して海に流入、海域が広範囲にわたって汚染された。	廃油流出による沿岸汚染	廃
2月21日	嘉手納弾薬庫地区	読谷村	正午頃、旧読谷合同廃弾処理場地域からゴルフ場に破片が落下した。	破片落下	流
4月1日	キャンプ・シュワブ	名護市(豊原,久辺)	廃弾処理に伴う爆風、震動によって、器物が落下し地域住民が負傷する等、人身、物件等に被害を及ぼす事故が発生した。	廃弾処理に伴う爆風被害	演
5月31日	嘉手納飛行場	沖縄市	嘉手納飛行場内で飼育されている乗馬用馬が基地外に逃げだし、沖縄市営競技場付近の県道23号線を走行中の民間人乗用車と衝突、馬は即死、乗用車は大破した。	馬・車衝突事故	他
6月	キャンプ・シュワブ	名護市	キャンプ・シュワブの汚水沈殿槽が機能せず、海域約260m先まで敷設されているコンクリート溝から、し尿等が海域へ排出し、大浦湾及び辺野古岬周辺の刺網等の漁具に被害が発生した。	し尿等による海域汚染	廃
6月2日	嘉手納飛行場	伊江村沖	夜間訓練中の第18戦術戦闘航空団所属F-47アトム機が、伊江村真謝の海上約3700mで墜落し、乗員2人が行方不明になった。	墜落	航
6月24日	普天間飛行場	国頭村	普天間飛行場第164海兵隊中隊所属のCH-46ヘリコプターが訓練飛行中、国頭村安波ダム建設現場の工事資材運搬用ワイロープに接触し墜落炎上、乗員3人が死亡した。	墜落	航
7月9日	嘉手納弾薬庫地区	嘉手納町	午後5時頃、旧知花弾薬庫地域の廃弾保存庫内で爆発事故が発生し、建物が吹き飛ばされ、付近約100m四方に破片が飛散した。この爆発で火災が起こり、付近の原野が翌未明まで燃え続けた。	爆発事故	演
8月12日	牧港補給地区	浦添市	基地内の自動車整備場から車体洗滌用薬剤(BaudBクリーナー)が流出し、海岸一帯を汚染する事故が発生した。同クリーナーの残液から、高濃度の六価クロム、鉛、カドミウム等の有害物質が検出され、軍従業員の健康管理が大きな社会問題となった。	薬物流出事故	廃
9月5日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市(伊佐)	国道58号伊佐三叉路から北谷方向へ約300mの側溝に、基地内から強い刺激臭を伴った乳白色の薬品らしきものが流出し、一部は排水溝を伝って海域へ排出した。米軍発表によると、作業ミにより55ガロンのキャンプ・レタークリーナー缶に穴をあけたために起こったものであった。	洗剤流出による海域汚染	廃

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
9月8日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市 (伊佐)	旧キャンプ・フォスター地域から伊佐三叉路より北谷方向へ約300mの地点、国道58号の側溝に乳白色で刺激臭のある油が流出。	洗剤流出	廃
9月9日	嘉手納飛行場	嘉手納町	海軍P-3対潜哨戒機の駐機場側からジェット燃料が流出、住民地域の排水溝を通過して比謝川に流れ込む事故が発生した。米軍発表によると、原因は岩国から飛来した海兵隊F-47アトム機のウイングタンク洗滌作業中、誤ってジェット燃料約10ガロンを流出させたとのことである。	油流出	廃
10月3日	キャンプ瑞慶覧	北谷村 (北前)	基地内の排水溝から油が流出し、普天間川から海に流出した。	廃油流出	廃
10月18日	キャンプ瑞慶覧	北谷村	北谷原付近の基地フェンスに隣接する国道58号の側溝に廃油が流出した。	廃油流出	廃
11月28日	キャンプ瑞慶覧	北谷村 (北前)	基地内ビルディングNo.5815地域から、国道58号の側溝に廃油が流出した。	廃油流出	廃
昭和51年 1月26日	陸軍貯油施設	那覇市 (壺川)	バルブボックスNo.12において、基底部の亀裂により大量(推定16,000リットル)のディーゼル油が流出し、住宅密集地域の排水溝を通過して国場川に流入し、一部は那覇港海域まで広がった。	油流出	廃
1月31日	陸軍貯油施設	宜野湾市 (伊佐)	旧キャンプ・フォスター地域にあるバルブボックスNo.35内部の接続部分が破損し、約200ガロンのディーゼル油が流出した。米軍によって油回収作業が実施されたものの相当量が海に流入し、沿岸一帯を汚染した。	油流出	廃
2月1日	嘉手納飛行場	嘉手納町 (屋良)	海軍使用地域からジェット燃料約30ガロン(米軍発表)が流出し、比謝川を汚染する事故が発生した。原因は米軍発表によると、F-47アトム機の60ガロンセンサーライントankを整備中に誤ってコンクリート床に落下させ、ジョイント部分がはずれて油がもれたとのこと。	油流出	廃
2月12日	牧港補給地区	浦添市	基地内で軍需物資の害虫駆除(くん蒸作業)にあっていた従業員が、勤務中身体に異常を訴え、帰宅後意識不明となるという事故が発生した。作業員の体内から、許容基準をはるかに上回る500PPMもの大量の臭化メチルが検出された。	薬物による 中毒事故	他
2月25日	キャンプ瑞慶覧	北谷村	基地内モータープールから廃油を集荷運搬中の車両が、ドラム缶を路上に落としたため油がこぼれ、排水溝を伝って海域を汚染、ウグイスの稚魚等に被害を与えた。	廃油流出	廃
3月2日	嘉手納飛行場	嘉手納町 (屋良)	海軍格納庫から、推定25ガロンのジェット燃料が流出し、比謝川を汚染した。	油流出	廃
3月9日	伊江島補助飛行場	伊江村	空対地実射訓練中の米軍機から、JATOと呼ばれるジェット推進補助タンクがターゲットエリアをそれて黙認耕作地に落下し、ヒノキ畑に被害を与えた。	タンク落下 事故	演
3月20日	キャンプ・ハンセン	金武村	沖縄自動車道上18.4kmポイント付近に、コースをそれた米軍の演習用照明弾2個が落下する事故が発生した。	照明弾落下 事故	流
3月28日	キャンプ瑞慶覧	北谷村 (北前)	基地内の排水溝から多量の油が流出し、付近沿岸を汚染した。	油流出	廃
5月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町 (砂辺)	洗機場から排水したディーゼル油約5ガロン(米軍発表)が、排水溝を通過して砂辺海岸を汚染した。	油流出	廃
5月22日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市 (伊佐)	キャンプ・フォスターH地域内の自動車整備施設から、ディーゼル油5ガロン(米軍発表)が流出し、伊佐沿岸が広範囲にわたって汚染された。	油流出	廃
6月1日	陸軍貯油施設	宜野湾市 (伊佐)	旧キャンプ・フォスター地域のバルブボックスNo.35のバルブの破損による油漏れ事故が発生し、油が伊佐川や伊佐海岸に流入した。	油流出	廃

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
6月2日	キャンプ瑞慶覧	北谷村 (北前)	ハビ-飛行場地区北側、沖縄電力発電所前から海へ注ぐ排水溝にディーゼル油が流入し、海域を汚染した。米軍は、モーターボで作業中にディーゼル油50ガロン入りのドラム缶を転倒させたためと発表。	油流出	廃
7月1日	キャンプ・ハンセン	金武村	県道104号線越え実弾演習を阻止するため、着弾地付近の山中に潜入した学生が、爆風や破片で負傷する事故が発生した。	実弾演習による負傷事故	廃
7月7日	天願棧橋	具志川市	天願棧橋に停泊している米海軍のチャーター船から多量の煤燼が排出、金武湾一帯の海域を汚染した。	煤燼による海域汚染	廃
9月9日	奥間レスト・センター	国頭村 (桃原、辺土名)	台風17号によって同施設の老朽化した防波堤が決壊し、海水が侵入、それが施設の排水と相まって、隣接農耕地へ流出し、冠水、農作物に被害を与えた。	冠水被害	他
9月18日	陸軍貯油施設	具志川市	9月18日から20日にわたって、天願タクファーム内から油及びバブライ洗浄液が流出した。事故原因はバブの洗浄作業中、廃液を流出させたことと、軍の作業員が貯油タクの油を送油する際にドレパルを閉め忘れたまま送油したため油が逆流し、油水分離装置からオーバーフローしたものである。この事故で農作物が被害をうけるとともに、天願川が汚染された。	油及び廃液の流出	廃
9月29日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市 (伊佐)	旧キャンプ・フォスター地域で米兵が油を不法投棄したため、民間地域の排水溝を通して海に油が流入した。	油流出	廃
11月4日	普天間飛行場	ナガンス島 (俗称砂島)	普天間飛行場第462大型ヘリ中隊所属のCH-53ヘリコプター機が、久米島から那覇向けに飛行中、エンジン故障のため、那覇の西方約16kmのナガンス島(俗称砂島)付近の海上に墜落し、乗員4人全員が行方不明となった。	墜落	航
昭和52年 1月18日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市 (伊佐)	基地内の生活排水がマンホールから溢れて、民間地域一帯に悪臭をまき散らした。	汚水排水による悪臭	廃
3月2日	普天間飛行場	具志頭村	普天間飛行場所属CH-46シナイトが、天候の悪化により、航行の安全をはかる目的で具志頭村具志頭の牝畑に不時着した。	不時着	航
3月8日	普天間飛行場	具志川市 (豊原)	普天間飛行場第367軽ヘリ中隊所属のUH-1N型ヘリコプターが、機体の安全確認のため具志川市豊原の畑に不時着した。	不時着	航
3月8日	普天間飛行場	金武村	夜間演習中の野戦用大型ヘリが、故障のため沖縄自動車道から約40mのキャンプ・ハンセンへ不時着した。	不時着	航
4月21日	金武ブルー・ビーチ訓練場	金武村 (金武)	キャンプ・ハンセンから金武ブルー・ビーチ訓練場にM48型戦車を搬送中、ブレーキの故障でブルー・ビーチ進入路から崖下へ転落、個人所有雑木及び牝畑に、総額82,000円程の被害を及ぼした。	戦車転落事故	他
7月27日	嘉手納飛行場	嘉手納町 (屋良)	午後4時過ぎ、基地内の排水溝から、ディーゼル系混合油とみられる廃油が、屋良の住民地域まで流出した。	廃油たれ流し	廃
8月22日	キャンプ瑞慶覧	北谷村 (北前)	基地内排水溝から普天間川へ油が流出し、北前沿岸を汚染した。	油流出	廃
8月29日	嘉手納弾薬庫地区	沖縄市	沖縄市内の県道26号線で、旧東恩納弾薬庫地区から嘉手納飛行場へ弾薬運搬中の米軍の大型トレーラーから、3tの砲弾が落下する事故が発生した。	砲弾落下事故	他
8月30日	キャンプ・ハンセン	宜野座村 (松田)	キャンプ・ハンセンから国道329号をキャンプ・ジュワウ向け弾薬運搬中の大型トレーラーが、速度超過のため横転し、ガードレールを破損したうえ、路上に銃弾等を散乱させる事故が発生した。	弾薬落下事故	他
9月24日	嘉手納飛行場	嘉手納町	P-3地区東側にある航空機洗機場洗浄機のペンキ塗換作業中、ペンキが民間地域に飛散し、子供のせきこみや、販売用車両、家屋、洗たくものにペンキが付着する等の被害が出た。	ペンキ飛散事故	他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
9月28日	伊江島補助飛行場	伊江村	伊江島補助飛行場内で模擬弾の投下訓練中、操作ミスにより民家に隣接する柵に模擬弾が落下する事故が発生した。	模擬弾落下事故	流
10月19日	キャンプ・ハンセン	金武村（中川）	億首川付近の国道329号を走行中のキャンプ・ハンセン所属の米軍トレーラーから、ブレーキ油が漏れ、路面が幅1m、長さ150mにわたって被害を受けた。	米軍トレーラー油漏れ事故	廃
11月1日	嘉手納飛行場	伊江島沖	嘉手納飛行場第18戦術戦闘航空団所属のF-4ファントム機が伊江島沖で墜落し、乗員2名が行方不明となる。	墜落	航
11月7日	嘉手納飛行場	嘉手納町	B-52戦略爆撃機1機が着陸の際、ブレーキドラムが過熱し、黒煙を噴き軍消防車3台が出動した。	着陸事故	航
11月9日	普天間飛行場	宜野座村（漢那）	普天間飛行場第36海兵航空群第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプター1機が、兵員17名を乗せ北部訓練場へ飛行中、エンジン不調により、宜野座村漢那の民間牧草地に緊急着陸した。風圧により牧草地約3,500坪に被害が発生した。	緊急着陸	航
11月17日	那覇空軍・海軍補助施設	那覇市	午後9時50分頃、那覇軍港に停泊中のタンカーから、パイプラインを通して、那覇空軍・海軍補助施設内の貯油タンクに給油中、作業ミスでタンクからオーバーフローし、約4万5千ガロンの航空機燃料が、排水溝を伝って南西航空ターミナル近くまで流出。国道332号の一部が一時閉鎖された。	油流出	廃
11月26日	キャンプ・シュワブ	名護市（豊原）	名護市豊原の廃弾処理場入口の民間地域にある片捨て場に、化学薬品が不法投棄され雨で流れ出し、一帯の川や水たまりを緑色に汚染した。	薬品不法投棄	廃
11月28日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	第231海兵攻撃中隊B分遣隊所属のAV-8Aハリヤ垂直離着陸機が、嘉手納飛行場に着陸の際事故を起こして損傷し、パイロット1人が軽傷を負った。	着陸失敗	航
11月29日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場の西北西21海里の海中	夜間訓練中の第231海兵攻撃中隊B分遣隊所属のAV-8Aハリヤ垂直離着陸機が、嘉手納飛行場の西北西21海里の海中へ墜落した。乗員は救難ヘリで救出された。	墜落	航
	伊江島補助飛行場	伊江村	米軍機の射撃訓練の際、訓練飛行機がひん繁に低空飛行を行うため、飛行進入路付近の農耕が著しく阻害される。即ち、低空飛行のつど農耕を中断するので、農作業の進捗に支障をきたし、そのために農業経営上大きな損失を被っている。	農耕阻害	他
昭和53年2月7日	出砂島射撃場	渡名喜村（渡名喜島）	午後9時22分、第7艦隊の空母ミッドウェイの艦載機より夜間演習中に投下された照明弾が、渡名喜村字渡名喜1784番地の民家の庭先に落下する事故が発生した。	照明弾落下事故	流
2月8日	キャンプ・ハンセン	恩納村	午後、米軍の大型トレーラーが道を間違えて転落、これをけん引しようとした米軍トラックが、収穫前の柵畑66㎡をなぎ倒し、農道を破壊した。	米軍トレーラー転落事故	流
3月3日	普天間飛行場	ハンピー飛行場の北方の沖合い	普天間飛行場第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプターが、山口県岩国基地に向け飛行中、キャンプ瑞慶覧ハビ-飛行場北方約150mの沖合いに墜落し、乗員4人全員が死亡した。	墜落	航
4月13日	キャンプ・ハンセン	金武村（伊芸）	午後12時45分頃、キャンプ・ハンセン内の第一廃弾処理場から、処理中の砲弾破片が、約1.5km離れた金武村伊芸区の男性宅のコンクリート屋根のほか、児童公園など3ヶ所に落下する事故が発生した。	砲弾破片落下事故	流
4月22日	キャンプ・シュワブ	名護市（数久田）	名護市数久田区の住民地域から約350m離れた海岸に落下している砲弾が発見された。落下時に痕跡を残したが、幸いに人身等の被害はなかった。同砲弾は、キャンプ・シュワブにおける演習の際、着弾地から跳弾してきたTPT訓練弾であるとの米軍発表がなされた。	砲弾落下事故	流

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
5月	嘉手納弾薬庫地区	読谷村	基地内の工事等によって降雨時に赤土が流出し、比謝川から残波岬まで広範囲に汚染された。	赤土流出	廃
5月14日	嘉手納飛行場	嘉手納町	14日、15日の降雨によって基地内から地表水が鉄砲水となって民間地区に排出、民家の床上浸水、ブロック壁の倒壊、車両破損、路面の損壊等の被害が発生するとともに、国道58号が3時間にわたって通行不能となった。	基地からの鉄砲水による被害	他
5月15日	嘉手納飛行場	嘉手納町	基地内から赤土が流出し、海岸一帯を汚染、養殖場への影響が懸念された。	赤土流出による汚染	廃
5月18日	嘉手納飛行場	キャンプ・ハンセン内	嘉手納基地第18戦術戦闘航空団第25戦術戦闘中隊のF-47戦闘機が、通常飛行訓練中、風防開閉装置の故障により、キャンプ・ハンセン内の沖縄自動車道西方約200mの山中に墜落炎上した。乗員2人はパラシュートで脱出し、嘉手納基地第131航空宇宙救難隊によって救出された。	墜落	航
5月22日	天願棧橋	具志川市	天願棧橋に停泊中の弾薬輸送船アリカリアス号(11,000t)の第2ハッチから、煙が出たとして弾薬の爆発をおそれた日本人従業員が避難するという事件が発生した。米軍は、発煙事故はなかった旨発表した。	弾薬輸送船で発煙騒ぎ	他
5月26日	普天間飛行場	具志川市	キャンプ・コトニから普天間飛行場向け通常連絡のため飛行中の第164海兵中型ヘリ中隊所属のヘリコプターの風防ガラスが落下した。	風防ガラス落下	航
8月23日	伊江島補助飛行場	伊江村(東江上)	午後4時頃、伊江島補助飛行場上空で演習中のF4U戦闘機から、演習用模擬爆弾(MK106通称オレイジ爆弾)が標的をはずれて、伊江村字東江上の住宅に落下し、被害を与えた。	模擬弾落下事故	流
10月14日	嘉手納飛行場	嘉手納町(水釜)	午後4時30分頃、基地内で米軍が大量に廃油を処理したため、強風にあおられた黒煙が住宅地域をおおい、悪臭に包まれた。	廃油処理にともなう悪臭	廃
10月18日	普天間飛行場	具志川市(宇堅)	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-53輸送用ヘリコプターが、尾翼の故障により、具志川市宇堅の天願川下流海岸近くの空地に不時着した。	不時着	航
10月20日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市(伊佐)	基地内の排水溝から、石川原川を通過して海域へ廃油が流出し、石川原川河口と付近海域が汚染された。	油流出	廃
10月23日	普天間飛行場	具志川市(宇堅)	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-46ヘリコプターが、操縦部分の故障により、具志川市宇堅海岸に不時着した。	不時着	航
10月23日	普天間飛行場	勝連村沖合い	海上飛行中のCH-46ヘリコプターのドアが、勝連村字南風原の通称浜屋海岸の沖合い約50m地点に落下する事故が発生した。	部品落下	航
11月13日	嘉手納飛行場	名護市	嘉手納基地所属のCH-130救難機の給油ホースが、名護市の八重岳山中に落下し、特別高圧電線を切断した。そのため本部町崎本部塩川、名護市部間、採石場の一部、八重岳一帯が約2時間から8時間にわたって停電した。	空中給油ホース落下	航
12月29日	キャンプ・シュワブ	名護市(許田)	キャンプ・シュワブに隣接する名護市許田区の民家、畑、道路等に数十発の機関銃弾が打ち込まれるという事件が発生した。米軍は「訓練の実施に関する規定の運用に判断の誤りがあり、水陸両用車の機銃射角が誤って設定されたことによる」という事故原因の調査結果を発表した。	機関銃弾被弾事故	流
	普天間飛行場	宜野湾市(志真志)	普天間飛行場南側に設置されている米軍の排水路が小さいうえ、民間地域にある自然壕に直結されているため、豪雨時には、基地からの多量の排水が処理できず、周辺農地に冠水し、農作物に多大な被害を与えている。	冠水被害	他
	キャンプ・ハンセン	金武村(並里)	昭和39年頃より、キャンプ・ハンセンから汚物廃油、洗剤等が億首川に流出し、沿岸、河川が汚染されるとともに、漁業にも被害を与えた。	し尿等による河川沿岸汚染	廃

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
	キャンプ・ハンセン	金武村 (伊芸)	米軍の実弾射撃演習により、山火事が多発するなど恩納岳周辺の山岳が著しく荒廃し、そのため、保水力が低下して降雨の都度鉄砲水が発生し水田や河川に多量の土砂が流出する被害を与えた。	河川等の氾濫	他
	トリイ通信施設	読谷村	基地から約350mほど海域へ敷設されている排水管から、未処理のままのし尿や生活排水が海に排出され、沿岸を汚染した。	し尿による沿岸汚染	廃
	嘉手納飛行場	沖縄市	基地内建設工事に伴い、県道23号線沖縄市営競技場向いに群生する、リュウノヒゲツツヤシ等の樹木が大量に切断された。	基地工事とともに自然破壊	他
	キャンプ・シュワブ	名護市 (久志)	昭和47年頃から、軍事演習により取水地域の山肌が荒廃したため、降雨の都度、基地内にある水源地に赤土が流入し、飲料用として供することができなくなる被害を受けた。	赤土による水源地汚染	廃
	キャンプ・シュワブ	名護市	廃弾処理に伴う震動によると思われる家屋の亀裂が生じる被害が出ている。	震動による家屋の亀裂	演
	慶佐次通信所	東村 (慶佐次)	昭和38年頃、施設建設の際に、水田の保水源であった樹草木類を伐除して敷き均したため保水力が低下し、降雨時に同通信所から雨水が流入し(昭和50年3月頃まで)、そのため赤土が堆積して廃田の状態では休耕を余儀なくされた。	農耕被害	他
昭和54年 1月22日	キャンプ瑞慶覧	北中城村	施設内のモータープールから、北谷発電所横の排水溝及び付近の海域に廃油が流出した。	廃油流出	廃
5月2日	キャンプ・ハンセン	金武村 (伊芸)	沖縄自動車道のレストラ駐車場に、砲弾の破片が落下した。	砲弾落下	流
5月14日	キャンプ・ハンセン	金武村 (伊芸)	東和ゴルフ場グリーン内に、直径1.06mの9角形の白色落下傘付照明弾が落下した。	照明弾落下	流
5月26日	読谷補助飛行場	読谷村	米兵の空挺団のパラシュートが、読谷高校校庭に落下した。	パラシュート落下	他
5月30日	キャンプ・シュワブ	宜野座村	民家の豚舎入口近くの電柱の側で、照明弾が落下した。	照明弾落下	流
6月18日	キャンプ瑞慶覧	北中城村	施設内から廃油の外流しがあり、普天間川を伝って北前海岸に流出した。	廃油流出	廃
6月22日	普天間飛行場	名護市 (豊原)	キャンプ・シュワブから普天間基地へ向かう途中の普天間基地所属の兵員輸送用ヘリコプターCH-46が、名護市豊原の畑に不時着した。(作物は植えられていなかった)	ヘリ不時着	航
8月2日	キャンプ・シュワブ	名護市	養豚畜舎施設の一部の小型アルミ製水槽に、軽機関銃によると見られる弾丸が撃ち抜かれた。	銃弾落下	流
8月20日	陸軍貯油施設	具志川市	陸軍貯油施設90番のバルブボックスから油が流出した。	廃油流出	流
10月22日	キャンプ瑞慶覧	北中城村	暖房用オイルの故障により、約3,000ガロンのオイルが流出し、普天間川に流れ込んだ。	廃油流出	流
11月5日	キャンプ・ハンセン	金武町	民家の屋敷内に照明弾が落下した。米兵のいたずらによるものであり、米軍より謝罪があった。	照明弾落下	流
11月6日	読谷補助飛行場	読谷村	民家から13.5mしか離れていない空き地に、重さ7kgの鉛のような重しをつけたパラシュートが落下した。	パラシュート落下	演
昭和55年 2月27日	嘉手納飛行場	嘉手納町	同基地の排水溝から、嘉手納町字兼久及び水釜へ65～100ガロンの航空燃料JP-4が流出した。	航空燃料流出	廃
2月29日	読谷補助飛行場	読谷村	同基地内道路沿いに設置した所有権回復地主会の立て看板を、米兵が切断した。	立て看板切断事故	他
3月4日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	離陸しようとしたF-4ファントム機から、補助燃料タンク(370ガロン入り)が落下し、滑走路上で炎上した。	燃料タンク落下	航
3月5日	キャンプ・シュワブ	宜野座村	民家の庭先にパラシュート付信号筒が落下した。	信号筒落下	流

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
3月6日	普天間飛行場	宜野湾市(大山)	宜野湾市大山にあるマンホールから、汚水が流出して悪臭が生じ、付近住民に悪影響を与えた。	汚水流出	廃
3月27日	キャンプ・ハンセン	金武町	施設内で訓練に使用された催涙ガスが基地外に流出し、近くの琉球精神病院の患者と職員及び付近の住民に被害を与えた。	催涙ガス流出	他
4月3日	キャンプ・ハンセン	金武町	演習場のGP312近くの沼地で、幼児(5才)が遊んでいる途中、誤って溺死した。	沼地での幼女溺死	他
4月18日	キャンプ・ハンセン	金武町	施設内の黙認耕作地から車で帰宅しようとした農民が、米軍のトラックに通行を妨害され、約1時間半軟禁状態におかれた。	農民軟禁事件	他
4月25日	普天間飛行場	石川市	普天間飛行場第1海兵航空団所属の小型ヘリコプターが、エンジン故障のため、沖縄電力石川発電所構内に不時着した。	ヘリ不時着	航
5月13日	嘉手納弾薬庫地区	恩納村	恩納通信所内の黙認耕作地農道で、模擬地雷が爆発した。	模擬地雷爆発	他
5月19日	トリイ通信施設	読谷村	読谷村衛生課が、楚辺海岸にある施設の排水溝を調査したところ、汚水がたれ流され海を汚染していた。	汚水たれ流し	廃
6月22日	嘉手納飛行場	海上	嘉手納基地所属のF-15I-グール戦闘機2機が、海上で訓練飛行中、翼と翼を接触する事故を起こした。	空中接触事故	航
7月24日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納基地所属のF-15I-グール戦闘機が通常の訓練を終え、同飛行場に着陸する際、車輪が傾いて滑走路からそれた。	着陸失敗	航
8月7日	嘉手納飛行場	那覇市	F-15I-グール戦闘機が那覇空港に緊急着陸した際、オーバーランし車輪を破損した。	緊急着陸失敗	航
10月2日	普天間飛行場	宜野湾市	通常の離着陸訓練中のOV-107ロコが、普天間飛行場内の滑走路に墜落し、乗員1人が死亡、1人が負傷した。	ブロンコの墜落	航
12月19日	北部訓練場	北部訓練場内	普天間基地所属のCH-46が、通常の訓練中に北部訓練場内で墜落し、乗員3人のうち1人が死亡、2人が重傷を負った。	ヘリの墜落	航
昭和56年1月9日	キャンプ瑞慶覧	北中城村	施設内のモータープールから、油が流出した。	油流出	廃
2月5日	伊江島補助飛行場	伊江村(真謝)	真謝区の民家のブロック壁に、演習中の米軍ヘリから銃弾2個がぶち当たり、転がっているのが発見された。	機銃弾事故	流
3月16日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納基地から、パイプの腐食によって大量の油が流出した。	廃油流出	廃
4月14日	嘉手納飛行場	恩納村沖合い	嘉手納基地を発進したジェット戦闘機A-4スカイホークが、恩納村沖で墜落した。	戦闘機墜落	航
4月20日	嘉手納飛行場	粟国空港	嘉手納基地所属のCH-53ヘリコプターが、通常の飛行訓練中、油圧系の故障により粟国空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
5月24日	嘉手納飛行場	宮古空港	クラク基地所属のC-130輸送機が、嘉手納飛行場向け弾薬輸送中、電気系統の故障により、宮古空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
7月7日	嘉手納飛行場	金武町(中川)	グム島から飛来したEA3B機から、着陸飛行中に金武町中川の民家の庭先に主脚格納ドアが落下した。	米軍機部品落下	航
7月13日	嘉手納飛行場	沖縄市(北美)	北美土地改良区において、空中投下式震動利用侵入探知機(センサー)が発見された。	センサー発見	他
8月18日	嘉手納弾薬庫地区	沖縄市	嘉手納弾薬庫地区第6ゲート付近の県道14号線で、ソングイが発見された。	ソングイ発見	他
昭和57年1月12日	キャンプ・ハンセン	金武町	2ヶ所の民家の屋根と橋の上から、大小5個の破片が発見された。	破弾破片発見	流
1月27日	読谷補助飛行場	読谷村	米軍ヘリがロープに兵員を吊したまま、民間地域上空を旋回した。	施設外訓練	演
1月28日	伊江島補助飛行場	伊江村	訓練中の海兵隊ヘリから投下された照明弾が、西崎と真謝の民家の庭先に落下した。	照明弾落下	流
1月31日	北部訓練場	国頭村(安波)	施設外の国頭村安波で、米兵が空砲を発射した。	空砲発砲事件	他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
2月19日	キャンプ・シュワブ	名護市	米軍ヘリが、同演習場火災消火のため、辺野古ダムとゆかり牧場貯水池から無断で取水した。	無断取水	他
2月24日	嘉手納弾薬庫地区	石川市	嘉手納弾薬庫地区から出てきたと思われる米兵数人が、施設外のサウザン畑に入って空砲を発砲し、居合わせた農民を驚かせた。	空砲発砲事件	他
3月20日	陸軍貯油施設	北谷町	キャンプ桑江内海軍病院前の国道58号沿いで、汚水管の敷設工事中に、ジェット燃料パイプが破損し、大量の油が海に流出した。	燃料パイプの破損	廃
4月6日	嘉手納飛行場	粟国島沖合い	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が空対空戦闘訓練中、粟国島沖海上に墜落した。	墜落	航
4月9日	那覇港湾施設	那覇市	停泊中の海軍集積艦ミティアから、油水混合物が流出した。	廃油流出	廃
5月6日	普天間飛行場	宜野湾市	折からの降雨のため、普天間飛行場から汚水が流出した。	汚水流出	廃
6月29日	嘉手納飛行場	金武湾	岩国基地所属のRF-4偵察機が、岩国から嘉手納飛行場向け通常の飛行訓練中、燃料用補助タンクを金武湾に落とした。タンクは同日、具志川市宇字堅海岸で回収された。	燃料補助タンク落下	航
7月8日	キャンプ・ハンセン	宜野座村	100名余の米軍人が国道329号を行軍中、農道で休けいした際に、農道わきのサウザン畑をふみ荒らした。	農作物被害	他
7月20日	普天間飛行場	具志川市（志林川）	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが、具志川市宇字志林川の住宅地域に不時着した。	ヘリ不時着	航
8月19日	普天間飛行場	宜野湾市	普天間基地で訓練中の輸送ヘリが、離陸する際に滑走路のはずれに不時着した。場所は普天間第二小学校からわずか200m余の距離であった。	ヘリ不時着	航
8月27日	普天間飛行場	北谷町	普天間基地所属のCH-53ヘリコプターが、ハビタ飛行場跡に不時着した。	ヘリ不時着	航
10月22日	嘉手納飛行場	沖縄東南海上	嘉手納基地から発進したF-47ファントム機が、沖縄の東南東65マイルに墜落し、2人が救助された。	墜落	航
10月22日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	施設内から油が流出。排水溝の近くにモータープールがあり、流出源とみられる。	油流出	廃
11月12日	嘉手納飛行場	嘉手納町	施設内から油が流出。ジェット燃料(JP4)が流出したと思われる。	油流出	廃
11月15日	嘉手納飛行場	嘉手納町	基地内から油混じりの汚水が流れ出した。	汚水流出	廃
12月5日	那覇港湾施設	那覇市	MSCの貨物船(メティオ)が、那覇軍港入口で座礁した。	座礁	他
12月29日	嘉手納飛行場	ホテル・ホテル水域	嘉手納基地から発進したF-15イーグル戦闘機2機が、空中戦闘訓練中海上に墜落し、1人が死亡、1人が救助された。	墜落	航
昭和58年1月19日	嘉手納飛行場	与那原町	米海軍のP-3C対潜哨戒機から、与那原町在の上の森公園内にソフイ(無線浮標)が落下した。	ソノブイ落下	航
3月5日	普天間飛行場	名護市（豊原）	普天間飛行場所属のCH-53ヘリコプターが点検のため、名護市豊原の原野に緊急着陸した。	緊急着陸	航
4月1日	嘉手納弾薬庫地区	嘉手納町	県道74号線沿いの嘉手納弾薬庫地区内で、廃棄物を土で埋める作業をしていた米軍のブルドーザーが下水道管を破損。	下水道管破損	他
4月4日	トリイ通信施設	読谷村	深夜、施設正面ゲート西側フェンスの外側を通行中の民間人を、不審に感じた米軍憲兵が、拳銃を空へ向け発射した。	拳銃発射	他
4月27日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	F-14トムキャット(艦載機)が、嘉手納飛行場に着陸する際に、タイヤ1本がパンクした。	着陸失敗	航
5月20日	金武ブルー・ビーチ訓練場	金武町	金武ブルー・ビーチ訓練場近くの民間地域で、テントを張って無線通信設置訓練を実施。	施設外訓練	演
5月21日	- (陸軍)	各市町村	リウム夜光塗料を使用した米軍用の磁気コンパスが出回っていたため、県警でこれを回収した。	コンパス流出	他
5月30日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	岩国基地所属のF-47ファントム機が、嘉手納基地に着陸しようとしたところ、車輪が出ずに胴体着陸し、胴体部分を破損した。	胴体着陸	航

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
6月2日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	F-15イーグルの風防ガラスがはずれ、滑走路脇の芝生に落下した。	風防ガラス落下	航
7月6日	普天間飛行場	沖縄市	普天間基地所属のCH-53ヘリコプターが訓練飛行中、油圧系統に故障が生じ、沖縄市の国体会場造成地横の原野へ不時着した。	ヘリ不時着	航
9月21日	キャンプ瑞慶覧	宜野座村(松田)	M60戦車を積んだ海兵隊所属のトレーラーが、宜野座村松田の国道329号の急カーブで、ガードレールを破損、戦車がずり落ちた。民家のひさし、物置小屋の屋根、トタン小屋約7㎡、ガードレール約34mが破損した。	ガードレール等破損	他
11月10日	普天間飛行場	沖縄市(泡瀬)	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが飛行中、警告ランプが点灯したため、沖縄市泡瀬の土地造成地に不時着した。	ヘリ不時着	航
11月12日	普天間飛行場	西原町	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが飛行中、警告ランプが点灯したため、西原町の宅地造成地に不時着した。	ヘリ不時着	航
12月13日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	ライカハウジングエリアから、民間地域の排水路へ油が流出した。	油流出	廃
12月14日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	施設内のステイタスから、白比川に油が流出した。	油流出	廃
12月16日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	ハウジングエリア内の下水道管が破損し、施設外の農業用湧水に汚水が混入した。	汚水流出	廃
12月19日	嘉手納飛行場	波照間空港	嘉手納基地所属のHH-3ヘリが、フィリピンから嘉手納基地へ帰還途中、エンジン不調のため、波照間空港へ緊急着陸した。	緊急着陸	航
昭和59年 1月12日 ～ 1月14日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納飛行場の洗機場付近の排水溝から、油まじりの洗浄水が比謝川に流れ、取水に影響(活性炭の注入)を及ぼした。	油流出	廃
1月22日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納飛行場の洗機場付近の排水溝から油まじりの洗浄水が比謝川に流れ、取水に影響(活性炭の注入)を及ぼした。	油流出	廃
2月21日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	モータープールから油水分離槽の故障により、廃油が普天間川へ流出した。	廃油流出	廃
5月11日	陸軍貯油施設	具志川市(昆布)	具志川市混布在の陸軍貯油施設の油水分離槽から、異臭を放つ汚水が排水溝へ流出した。	汚水流出	廃
5月16日	キャンプ・シュワブ	宜野座村(漢那)	ブルービーチからキャンプ・シュワブへ向かう途中の水陸両用車が、通常のコースからはずれ宜野座村漢那明記原沖のリーフで珊瑚礁の一部を破損した。	珊瑚礁破損	他
5月18日	キャンプ・シュワブ	名護市	訓練中のM60A1型戦車M85重機関銃弾が、許田の農道で停車中のダンプトラックに被弾した。これにより、ラジエーター、クーラー、フロントバムに被害が生じた。	被弾事故	流
6月14日	普天間飛行場	名護市	伊江島から普天間基地向けに飛行中のCH-53ヘリコプターが、大雨による視界不良のため、名護市の漁港構内の広場に不時着した。	ヘリ不時着	航
7月5日	トリイ通信施設	読谷村	トリイ通信施設に隣接した住宅地で、米軍ヘリコプターが低空飛行した際の風圧で、ハルイ1本、植木鉢数個が吹き飛ばされ、室内の花びん1個が壊された。	低空飛行による風圧	航
9月19日	キャンプ・ハンセン	金武町(伊芸区)	155ミリ榴弾砲(M198型)による県道104号線越え演習により、演習場内にある伊芸区の水資源となっている森林に着弾した。	森林着弾	演
10月31日	キャンプ・シュワブ	名護市(天仁屋)	キャンプ・シュワブから北部訓練場向け飛行中の普天間基地所属CH-53D大型ヘリコプターの後部ドアが、名護市天仁屋の柱に落下した。	ヘリドア落下	航
昭和60年 2月6日	金武レッド・ビーチ訓練場	金武町	米海軍の上陸用舟艇が、金武レッド・ビーチ訓練場から南東約1.5kmの沖合で、金武漁業協同組合所有の定置網に接触し、ロープ(30m2本)を切断するとともに、ロープ固定用の砂袋等を破損した。	ロープ等切断	他
2月6日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機が、着陸後誘導路からはずれて機体を小破した。	着陸失敗	航

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
3月9日	キャンプ・ハンセン	石川市	米軍の大砲をけん引したトラック2台とジープ1台がアマチュア用煙とサウザン煙に乗り入れ、煙作物(227㎡)に被害を与えた。	煙作物被害	他
3月13日	嘉手納飛行場	嘉手納町	国道を走行中の民間人車両のフロントガラスが嘉手納飛行場内ゴルフ場から飛んできたゴルフボールで破損した。	ゴルフボール飛来による自動車破損	他
3月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町	同上(被害はリアガラス)	ゴルフボール飛来による自動車破損	他
4月10日	キャンプ・ハンセン	金武町	演習場から飛んできた小銃弾が、民家屋上に設置された水塔くに貫通した。	被弾事故	流
7月12日	普天間飛行場	国頭村(辺野喜)	普天間基地所属のCH-53D型大型ヘリコプターが、国頭村字辺野喜大川の辺野喜ダム上流、500m付近に墜落炎上し、乗員4人全員が死亡した。	墜落	航
12月21日	-	那覇上空	米軍機が那覇上空で、民間航空機(全日空機)とニアミスを起こした。	ニアミス	航
昭和61年1月5日	普天間飛行場	那覇空港	普天間飛行場第152海兵給油輸送中隊所属のC-130A-キョウジ輸送機が、岩国から普天間飛行場向け飛行中、エンジントラブルと悪天候により、那覇空港に不時着した。これにより同空港の滑走路が6分間閉鎖された。	不時着	航
1月19日	岩国飛行場	那覇空港	岩国飛行場所属の米海軍機A-7コルセアが飛行中、無線機の故障及び近隣米軍飛行場の混雑等により那覇空港に不時着。民間機への影響はなかった。	不時着	航
3月22日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	テキサス州州空軍基地所属のC5Aキョウジ輸送機が、嘉手納飛行場で離発着訓練中、第1エンジンに火災が発生し、不時着した。	不時着	航
4月30日	読谷補助飛行場	読谷村	パラシュート降下訓練中の降下兵(陸軍)1人が目標をはずれ、施設外に降下した。	施設外降下	演
5月30日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納飛行場第909空中給油飛行隊所属のKC-135空中給油機が着陸する際、左翼端のエンジンが滑走路と接触、着陸を中止し離陸した。その際、左翼端エンジンに火災が発生した。	着陸失敗によるエンジン火災	航
6月9日	嘉手納飛行場	ホテル・ホテル水域付近	嘉手納飛行場第67戦術戦闘中隊所属のF-15イーグル戦闘機が、通常訓練中、沖縄の北東220kmの海上に墜落。乗組員は脱出後、救出された。	墜落	航
6月25日	読谷補助飛行場	読谷村	パラシュート降下訓練中の降下兵(陸軍)6人が施設外に降下した。	施設外降下	演
7月23日	普天間飛行場	中城村	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-46Eヘリコプターが飛行訓練中、計器に異常がみられたので、中城村久場の旧久場崎学校地区跡地に不時着した。	不時着	航
9月20日	普天間飛行場	国頭村(安田)	普天間飛行場所属のCH-46Eヘリコプターが、点検のため国頭村安田の農道に不時着した。	不時着	航
10月9日	普天間飛行場	那覇空港	普天間飛行場所属第36海兵航空群所属のCH-1ヘリコプターが、沖縄の西の海上で通常の訓練飛行中、油圧システムに異常を来たし、那覇空港の着陸帯芝生に不時着したため、同空港の滑走路が28分間閉鎖された。	不時着	航
昭和62年1月12日	嘉手納飛行場	那覇空港	嘉手納飛行場向け航行中の米海軍P-3Cライオンが、強風のため那覇空港に不時着。民間機への影響はなかった。	不時着	航
1月13日	普天間飛行場	那覇空港	普天間飛行場向け飛行中のC-12A-1キングアイアが、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。	不時着	航
1月13日	嘉手納飛行場	那覇空港	嘉手納飛行場向け飛行中のC-21リアジェットが、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。	不時着	航

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
1月13日	嘉手納飛行場	那覇空港	嘉手納飛行場向け飛行中のC-130A-キリスが、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。	不時着	航
1月28日	キャンプ・ハンセン	金武町	県道104号線越え実弾射撃訓練の際、炸裂した砲弾破片が金武町字金武区内家畜小屋からトウ屋根の上に落下。	砲弾破片落下	流
4月6日	普天間飛行場	与那城村(平安座)	普天間飛行場第361重ハリ中隊所属のCH-53ヘリコプターが訓練飛行中、計器異常のため与那城村平安座の西公園に不時着した。	不時着	航
4月10日	読谷補助飛行場	読谷村	ヘリコプター降下訓練中の降下兵(海兵隊)1人が施設外に降下した。	施設外降下	演
4月15日	読谷補助飛行場	読谷村	ヘリコプター降下訓練中の降下兵(陸軍特殊部隊)10人が施設外に降下した。	施設外降下	演
5月16日	普天間飛行場	北部訓練場周辺(国頭村安田)	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが、北部訓練場内で訓練飛行中、エンジン部分の故障のため、国頭村安田の農地開発地区の農道に不時着した。	不時着	航
5月19日	嘉手納飛行場	ホテル・ホテル水域付近	嘉手納飛行場第18戦術戦闘航空団所属のF-15イーグル戦闘機が、空対空訓練の途中、本島東112kmの太平洋上に墜落。パイロットは救出された。	墜落	航
6月9日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納飛行場所属のRF-47ファントム偵察機が、嘉手納飛行場で離陸直後に、ガソリンタンク2個を落とし滑走路で炎上した。	ガソリンタンク落下	航
6月10日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場周辺	嘉手納飛行場所属のF-15イーグル戦闘機が曲技飛行中、アフターバーナーの不完全燃焼により、爆発音とともに噴射口から火炎を噴射したため、飛行を中止した。	火炎噴射	航
6月24日	普天間飛行場	伊計島	普天間飛行場所属のUH-1N指揮連絡用ヘリコプターが、飛行中、悪天候のため与那城村伊計島の空き地に不時着した。	ヘリ不時着	航
7月9日	キャンプ・ハンセン	金武町(屋嘉)	キャンプ・ハンセン内にある金武町屋嘉の塩原水源地の導水管が、M167イル銃弾で撃ち抜かれ、取水が一時ストップした。	被弾事故	流
7月11日	普天間飛行場	北部訓練場周辺(国頭村楚州)	普天間飛行場所属のAH-1J攻撃ヘリコプターが飛行中、トランスミッションのオイル漏れのため、国頭村楚州の畜産団地の牧草地に緊急着陸した。	緊急着陸	演
7月25日	嘉手納飛行場	嘉手納町	グアム島から飛来したB52戦略爆撃機のうち1機が着陸する際、主輪タイヤの1本がパンクした。	着陸失敗	航
7月27日	鳥島射撃場	鳥島射撃場水域周辺	米海軍第7艦隊ミッドウェーの艦載機FA-18ホネットが、鳥島射撃場空域で夜間練習中に投下したMK訓練用模擬弾が、鳥島北方の訓練水域外を航行中、マレーシア船籍貨物船「ホメックス・ガ号」に命中、甲板員が重傷を負った。	被弾事故	航
7月27日	岩国飛行場	北部訓練空域	岩国飛行場の第12海兵航空群所属のA-6イントルダガー攻撃機が訓練中、沖縄の北西136kmの海上に墜落した。	墜落	航
9月21日	北部訓練場	国頭村(安田)	北部訓練場上空で訓練中の海兵隊ヘリコプターが、誤って信号燈を施設外に投下し、国頭村字安田の沖縄県乳用牛育成センター内の原野部分約37㎡を焼失した。	信号燈投下	演
10月27日	キャンプ・シュワブ	恩納村	キャンプ・シュワブ演習場で発射されたM2重機関銃弾が、恩納村の国道58号を走行中のタクシーのフェンダーを貫通した。	被弾事故	流
11月2日	嘉手納飛行場	ホテル・ホテル水域	嘉手納飛行場第15戦術偵察中隊所属のRF-4Cファントムが、通常の飛行訓練中に、沖縄の東北東60マイル(ホテル・ホテル水域内)海上に墜落した。	墜落	航
昭和63年2月26日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納飛行場所属第15戦術戦闘航空団所属のF-15イーグル戦闘機が、着陸して誘導路に進入後、ブレーキが故障し、近くの芝生にはみ出した。	着陸失敗	航

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
2月29日	普天間飛行場	浦添市	普天間飛行場所属CH-46シナイトヘリコプターが、同飛行場と牧港補給地区との間を飛行中、警告ランプが点滅したため牧港補給地区の北1.6kmの浦添市民グラウンドに不時着した。	不時着	航
6月4日	北部訓練場	東村(高江)	東村高江の県道70号線に近い訓練場内で、待ち伏せ訓練中の第3海兵師団第6連隊の隊員が使用した催涙ガスが流出し、県道を通行中の民間車両の乗員2人が目や喉に痛みを訴えた。	催涙ガス流出	演
6月6日	キャンプ・ハンセン	金武町	M60軽機関銃の暴発事故が発生し、海兵隊員2人が死亡した。	暴発死亡事故	演
7月23日	-	宜野座村	在沖米海兵隊員が、演習の一環として宜野座村民間地域で空砲を乱射した。	空砲乱射	演
7月26日	読谷補助飛行場	読谷村	ハシコ降下訓練中止の連絡後、訓練を実施し、高高度降下訓練兵(陸軍)2人が施設外に降下した。	施設外降下	演
8月17日	読谷補助飛行場	読谷村	ハシコ降下訓練中の訓練兵(陸軍)1人が施設外に降下した。	施設外降下	演
8月19日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	米軍の統合演習に参加していた米海兵隊のA-4スカイクォーター攻撃機が、飛行中にブレーキ系統にトラブルを生じ、嘉手納飛行場の滑走路上のワヤに機体下部のフックを引っ掛け緊急着陸した。	緊急着陸	航
8月19日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	RC-135V偵察機が誘導路上でストップ。離陸を諦めた。	離陸失敗	航
8月31日	読谷補助飛行場	読谷村	ハシコ降下訓練中の訓練兵(陸軍)1人が施設外に降下した。	施設外降下	演
9月14日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	KC-135輸送機が、嘉手納飛行場に着陸する際、車輪がパンクした。	着陸失敗	航
10月15日 ~ 10月25日	キャンプ・ハンセン	金武町(伊芸区)	キャンプ・ハンセン演習場に隣接する金武町伊芸地区で、M16ライフル弾8発、M249軽機関銃弾1発が発見された。そのうち2発について、同演習場のレンジ6から打ち込まれたものと確認された。	被弾事故	流
10月31日	北部訓練場	北部訓練場	普天間飛行場第262中型ヘリ中隊所属のCH-46ヘリコプター2機が、編隊飛行訓練中衝突し、うち1機が伊湯岳東側の山林に墜落、大破炎上し、乗員4人が死亡した。他の1機は前脚と車輪を損傷したが普天間飛行場に帰還した。	墜落	航
平成元年 1月31日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	米軍ジェット燃料が流出。米軍は「原因は地盤の緩みによるもの」と発表した。	燃料流出	廃
3月14日	嘉手納飛行場	伊江島補助飛行場第1空域周辺	嘉手納飛行場第33空中救難回収中隊所属のHH3Aヘリコプターが、伊江島南方18kmの海上(訓練空域外)で訓練中に墜落し、3人が死亡、2人が救助された。	墜落	航
4月13日	読谷補助飛行場	読谷村	ハシコ降下訓練中の訓練兵(陸軍)2人が施設外に降下した。	施設外降下	演
4月19日	普天間飛行場	那覇市	普天間飛行場所属のKC-130輸送機が、厚木から普天間飛行場向け飛行中、エンジントラブルが発生し、那覇空港に不時着した。これにより同空港の滑走路が34分間閉鎖された。	不時着	航
4月21日	嘉手納飛行場	南シナ海	嘉手納飛行場第9戦略偵察航空団第1分遣隊所属のSR-71戦略偵察機が、嘉手納飛行場から離陸後エンジンの故障により、南シナ海に墜落した。	墜落	航
5月3日	普天間飛行場	佐敷町(富祖崎)	普天間飛行場所属のCH-53大型ヘリコプターが、訓練のため知念半島沖を飛行中、エンジンに異常を感じ佐敷町富祖崎の野菜畑に緊急着陸した。	緊急着陸	航
5月30日	普天間飛行場	喜屋武岬南の海上	普天間飛行場第265海兵中型ヘリ中隊所属のCH-46ヘリコプターが、夜間上陸演習に参加中、喜屋武岬南32kmの海上に墜落した。	墜落	航

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
6月15日	-	喜屋武岬沖	喜屋武岬沖で操業中のマグロはえ縄漁船「祐生丸」が、第11管区海上保安本部に対し、「付近に上空から爆弾らしきものが落下、爆発音があった」と通報。海上保安本部は「米軍機によるソニックブーム現象によるもの」と発表した。	ソニックブーム現象	他
12月10日	北部訓練場	辺野喜ダム上流付近	提供施設外の辺野喜ダム上流付近で、米軍が携帯食品を食べ散らかしたり、電池や注射器を放置していたことが判明した。	廃棄物放置	他
平成2年1月26日	嘉手納飛行場	伊平屋島沖	岩国飛行場第542海兵攻撃中隊所属のAV8Bハリア攻撃機が、嘉手納飛行場から韓国向け飛行中、伊平屋島の北北東36kmの海上に墜落した。	墜落	航
4月27日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ訓練場入口からキャンプ・ハンセン第2ゲートまでの道路約2kmにわたって、米軍トラックが持ち込んだ赤土で汚染された。	赤土汚染	他
5月10日	嘉手納飛行場	嘉手納町	集中的な豪雨に伴う嘉手納飛行場からの排水で嘉手納町の国道58号が冠水した。	冠水	廃
6月5日	北部訓練空域	北部訓練空域内	米軍と訓練業務の提供契約を締結している米国の民間会社のF86シエラジェット機が、訓練中、エンジントラブルを起こして墜落した。	墜落	航
6月11日	キャンプ・ハンセン	金武町（中川）	金武町中川区のキャンプ・ハンセン312、313砲座入口近くの牧草地に、演習のため移動中の米軍大型輸送トラックが乗り入れ、牧草地が踏み荒らされる。	牧草地乗り入れ	他
11月29日	キャンプ・シュワブ	キャンプ・シュワブ沖合	厚木飛行場から飛び立った第7艦隊所属のSH-2Fスーパーライトヘリコプターが、那覇の北東46kmの海上に墜落した。	墜落	航
平成3年3月7日	読谷補助飛行場	読谷村	パラシュート降下訓練中の訓練兵（陸軍）が目的地をはずれ、1人が読谷村字座喜味在の畑に、3人が施設境界付近に降下した。	施設外降下	演
9月20日	キャンプ瑞慶覧	浦添市（牧港）	浦添市牧港の国道330号で、キャンプ瑞慶覧所属の海兵隊員が運転する5トントラックがスリップして、道路わきの電柱に衝突、水銀灯等を破損した。この影響で付近の住宅が約1時間にわたり停電した。	水銀灯等破損	他
11月12日	横田飛行場	伊江島補助飛行場内	伊江島補助飛行場内で、訓練飛行中の横田基地所属C-130輸送機から投下された重量4千ポンドの訓練物資が、目的を外れてフェンス外の黙認耕作地に落下した。	訓練物資落下	航
11月22日	普天間飛行場	トリイ通信施設沖	トリイ通信施設から伊江島補助飛行場向け飛び立った普天間飛行場所属のCH-53型ヘリコプターから、宙づり輸送中の物資4箱のうち、重量1,300ポンドの燃料補給用物資1箱が、誤って読谷村都屋沖合に落下した。	燃料補給用物資落下	航
平成4年1月14日	-	北谷町（砂辺）	北谷町砂辺の国道58号の交差点で、南向け進行中の米軍トレーラーが急ブレーキをかけた際、積載物が落下し、散乱。同交差点は1時間にわたり渋滞した。	積載物落下	他
3月7日	普天間飛行場	キャンプ・ハンセン	訓練飛行中の普天間飛行場所属AH-1W型ヘリコプターが、ヘリパッドに着陸する際、ランディングスキッドの損傷によりバランスを崩して横転。この事故に関連して破損したと思われるローターの一部分(45kg)が、宜野座大川ダムの工事用資材置場付近に落下した。	着陸失敗	航
5月19日	-	浦添市（牧港）	浦添市牧港の県道で、米軍の大型トラック(5トン)に牽引されていた同型の無人トラックがガードレールを突き破って横転。トラックの引き上げやガードレールの復旧作業のため、同県道は事故発生後5時間にわたって通行止めとなった。	トラック横転	他
5月20日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レジ5で火災が発生、約400㎡を焼失。原因はいい光弾によるものである。	原野火災	火

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
6月15日	-	北中城村(安谷屋)	北中城村安谷屋の県道で、米軍トレーラーに積載したディーゼル油3,000リットルが入ったタンクが、路上に落下して破損。約2,000リットルの油が流出した。	ディーゼル油タンク落下	他
9月16日	ギンバル訓練場	金武町	原野火災が発生し、雑木など30㎡を焼失。原因は照明弾と思われる。	原野火災	火
9月30日	伊江島補助飛行場	伊江島	施設内の黙認耕作地で火災が発生、1,428㎡を焼失。原因は信号弾によるものである。	原野火災	火
10月13日	キャンプ・ハンセン	金武町	レンジ5の着弾地で原野火災が発生、15haを焼失。出火原因はえい光弾によるものである。	原野火災	火
10月20日	普天間飛行場	宜野湾市	訓練終了後、第36海兵航空群第262中型ヘリ中隊所属のCH-46型輸送ヘリコプターが、ヘリパッドに着陸後、駐機場に移動中に横転し、大破した。	横転	航
10月24日	キャンプ・ハンセン	金武町	原野火災が発生し、5,600㎡を焼失。原因は不発弾処理作業によるものである。	原野火災	火
10月26日	北部訓練場	北部訓練場内	信号弾による山林火災が発生し、1,132㎡を焼失した。国有林(松29本、広葉樹43本)に被害が出た。	原野火災	火
10月28日	北部訓練場	北部訓練場内	山林火災が発生し、1,655㎡を焼失した。国有林(松30本、広葉樹90本)に被害が出た。	原野火災	火
10月29日	伊江島補助飛行場	伊江村	ヘリポート降下訓練中の降下兵2人が目的地点をはずれ、施設内の黙認耕作地に降下した。	目的地外降下	演
11月25日	伊江島補助飛行場	伊江村	ヘリポート降下訓練中の訓練兵が目標地点をはずれ、1人が施設内の民家の屋根に、3人が施設外に降下。事故に関し、米軍は地上と上空での風速に対する判断ミスが原因と発表した。	施設外降下	演
12月4日	那覇空港	伊江島上空付近	那覇空港発の南西航空機が、米軍機と思われる戦闘機2機と異常接近した。	ニアミス	航
12月22日	読谷補助飛行場	読谷村	ヘリポート降下訓練が通報時刻前に開始され、訓練兵(陸軍)1人が施設外の民家の庭に降下した。	施設外降下	演
平成5年1月26日	キャンプ・ハンセン	キャンプ・ハンセン内	キャンプ・ハンセン内で原野火災が発生し、約50,000㎡を焼失した。曳光弾が原因。	原野火災	火
2月16日	キャンプ・ハンセン	金武町(中川)	金武町中川で、キャンプ・ハンセン所属の海兵隊員が運転する米軍トレーラーが、民間修理工場に突っ込み被害を与えた。	トレーラー事故	他
4月11日	キャンプ・ハンセン	金武町(金武)	金武町金武でキャンプ・ハンセン所属の少年米兵による金武町民殺害事件が発生した。	殺害事件	他
4月14日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ2付近で、原野火災が発生し、約80,000㎡を焼失した。	原野火災	火
5月12日	キャンプ・ハンセン	国道329号	海兵隊員約30人が、信号を無視して国道329号を行軍した。	行軍	演
5月29日	-	-	在沖米陸軍人による婦女暴行事件が発生した。	暴行事件	他
6月4日	キャンプ・ハンセン	金武町	金武町内の国道329号で、上陸用船舶を積んだ米軍大型トレーラーが、NTTの電話線と役場の放送用配線を切断した。	電話線等切断	演
6月7日	-	宜野湾市(伊佐)	宜野湾市伊佐の国道58号で、米軍トラックがスリップして縁石に乗り上げ、ヤシの木やガードレールを破損した。	ガードレール等破損	演
6月14日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ5付近で火災が発生した。	原野火災	火
6月23日	キャンプ・ハンセン	金武町(金武)	金武町金武で、キャンプ・ハンセンの大型トレーラーがハンドル操作を誤り、観葉植物畑に突っ込む。	トレーラー事故	演
7月20日	嘉手納飛行場	-	婦女暴行事件の被疑者が逃亡した。	被疑者逃亡	他
8月4日	嘉手納飛行場	読谷沖	ゲラムから一時移駐の第353特殊作戦群が読谷沖で施設外訓練(物資投下訓練)を行った。	施設外訓練	演
8月11日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ2付近で火災が発生し、約12,000㎡が焼失した。	原野火災	火

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
8月29日 ～30日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 2付近で火災が発生し、約120haが焼失した。不発弾が原因と見られる。	原野火災	火
9月1日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	第18作戦群第33救難中隊所属のHH-3型ヘリコプターが、地上移動中に故障、機体が激しく損傷し、空軍兵1名が死亡し、3名が負傷した。	ヘリ横転	航
9月14日	キャンプ・ハンセン	キャンプ・ハンセン内	第1海兵航空団第36海兵航空群のCH-53型ヘリコプターが、クレーン車(7.5t)を宙づりにし、移動訓練をしていた際、地上約60mからクレーン車を落下させた。被害なし。	クレーン落下	航
9月21日	牧港補給地区	浦添市	浦添市内の国道で、牧港補給地区所属の米海兵隊員運転の米軍ピックアップが、誤って対向車線に侵入し、逆走、中央分離帯に乗り上げた。車両牽引まで、長時間にわたって渋滞が続いた。	ピックアップ事故	演
10月20日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 5付近で火災が発生し、約45,000㎡が焼失した。曳光弾が原因と思われる。	原野火災	火
11月9日	読谷補助飛行場	読谷村	パラシュート降下訓練中の陸軍特殊部隊員が、規制対象区域外に降下。抗議の村役場職員らと小競り合いとなる。	規制対象区域外降下	演
11月13日	キャンプ瑞慶覧	沖縄市	沖縄市中央で、キャンプ瑞慶覧所属の海兵隊員(少年兵)による傷害事件が発生した。	傷害事件	他
12月3日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 4付近で火災が発生し、約9haが焼失した。曳光弾が原因と思われる。	原野火災	火
12月7日	普天間飛行場	北中城村	北中城村の県道146号線の路上に、普天間飛行場から飛び立った第369海兵軽ヘリコプター中隊所属のUH-1型ヒューイ・ヘリコプターから、重量約16kgの救難キットが落下した。	救難用具落下	航
12月17日	岩国飛行場	マイク・マイク訓練区域	嘉手納基地から発信した岩国飛行場第115海兵戦闘攻撃中隊所属のFA-18ホネット戦闘攻撃機2機が、通常の訓練中、空中衝突し、沖縄の南東280kmの公海上の訓練区域に墜落した。1名は救助、1名は行方不明。	墜落	航
12月18日	-	-	短銃取引を計画していた米高校生(米軍人家族)を現行犯逮捕した。	短銃取引計画	他
平成6年 2月23日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納飛行場内の消火関連施設から、ジェット燃料が流出。原因はバルブの閉め忘れである。	燃料流出	廃
3月26日	嘉手納飛行場	金武町	嘉手納基地飛行クラブ所属のセスナ機が、エンジントラブルのため金武ブルービーチ訓練場内駐車場に不時着した。	不時着	航
4月4日	嘉手納飛行場	嘉手納弾薬庫地区内	第18航空団第44戦闘中隊所属のF-15C戦闘機が、離陸直後に嘉手納弾薬庫地区内の黙認耕作地に墜落、炎上した。乗員は脱出。	墜落	航
4月6日	普天間飛行場	宜野湾市	普天間飛行場で、第262中型ヘリ中隊所属のCH-46Eヘリコプターが、不時着訓練中に施設内に墜落。ローターが吹き飛び、胴体がまっ二つに割れた。乗員4名は自力脱出。	墜落	航
5月12日	キャンプ・シュワブ	名護市	キャンプ・シュワブのゲートで、米軍トレーラーがガラスを崩しパンク、国道329号をふさぐ形で停車し、数時間にわたり交通規制が行われた。	トレーラーパンクによる交通規制	演
5月12日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内で、曳光弾による火災が発生。20,000㎡を焼失した。	原野火災	火
5月24日	キャンプ・マクトリアス	具志川市	キャンプ・マクトリアスから、走行中の車に少年が投石。運転手にけがはなかった。	投石	他
6月2日	津堅島(提供施設外)	津堅島	津堅島(提供施設外)に、米軍ヘリコプターが2回にわたり着陸。農作物に被害を与える。	施設外訓練	演
7月7日頃	ホワイト・ビーチ地区	-	ホワイトビーチに寄港した米海軍艦船の乗員による事件(強盗・傷害)が、相い次いで発生した。	強盗・傷害事件	他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
7月13日	嘉手納飛行場	嘉手納ラ ブコン管 轄空域	嘉手納飛行場のラブコン(進入管制レーダーコントロール)が故障し、那覇空港及び久米島空港の民間航空機の離発着に支障を来す。	ラブコン故障	他
8月5日	ギンバル訓練場	金武町	金武町内で、ギンバル訓練場におけるヘリコプターの離発着に伴い発生した粉塵により、近隣で栽培していた観葉植物に被害を与える。	観葉植物への被害	演
8月17日	岩国飛行場	粟国島北 西の海上	嘉手納飛行場を飛び立った岩国基地所属のAV-8Bハリアー戦闘攻撃機が、粟国島北西の海上に墜落、乗員は空軍第33航空救難中隊に救助された。	墜落	航
8月30日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセンのレンジ5付近で火災が発生。800,000㎡を焼失した。	原野火災	火
9月20日	キャンプ・シュワブ	金武町 (伊芸区)	金武町伊芸区で、キャンプ・シュワブ所属の海兵隊が、訓練のためキャンプ・ハンセンのレンジ5に向け進行中、車輪を道路脇のサトウ畑に脱線させ、サトウ畑に被害を与えた。米軍車両は現場からそのまま立ち去った。	米軍車両によるサトウキビ被害	他
10月4日	キャンプ桑江	北谷町	北谷町で、キャンプ・桑江からの米軍家族(少年)による投石、放火等悪質な事件が相次いで発生していることが明らかになる。	投石等	他
11月2日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で火災が発生し、約96haが焼失した。	原野火災	火
11月4日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ2付近で火災が発生した。	原野火災	火
11月13日	出砂島射撃場水域	出砂射撃場水域	海兵隊が、出砂島射撃場水域で指定期日外に演習を実施した。	指定期日外演習	演
11月14日	普天間飛行場	宮古空港	普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、エンジントラブルを理由に、宮古空港に緊急着陸した。民間航空機への影響はなかった。	緊急着陸	航
11月16日	普天間飛行場	キャンプ・シュワブ内	キャンプ・シュワブ内で、普天間飛行場第267海兵軽攻撃ヘリコプター中隊所属のUH-1ヘリコプターが演習中に墜落し、乗員1人が死亡し、乗員4人が重軽傷を負った。	墜落	航
12月20日	-	宜野座村 (城原区)	行軍中の海兵隊を先導していた米軍車両が、方向転換の際、宜野座村村原区のサトウ畑に乗り上げ、踏み荒らした。	農作物被害	演
平成7年 1月12日	横田飛行場	伊江島補 助飛行場	伊江島補助飛行場で訓練中の横田基地所属C-130輸送機が、施設内の黙認耕作地に物資を投下した。	物資投下	演
2月16日	-	金武町	金武町で、米軍の大型トレーラーが方向転換の際、畑に乗り入れ畑を踏み荒らす。	農作物被害	演
2月28日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ2付近で火災が発生。焼失面積は、約9~12ha。	原野火災	火
3月21日	嘉手納飛行場	那覇空港	第18航空団所属のF-15C戦闘機2機が、悪天候を理由に那覇空港に緊急着陸。民間航空機の離発着に遅れが生じた。	緊急着陸	航
3月30日	-	具志川市	具志川市で米軍の大型トレーラーが方向転換の際、防災無線用電柱に衝突・横転。防災無線設備に被害を与えた。	トレーラー事故	演
4月11日	普天間飛行場	渡名喜村	渡名喜村の民家に、演習中の普天間航空基地所属のKC-130輸送機から、照明弾用のパラシュートが落下した。	照明弾用パラシュート落下	演
5月10日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市	宜野湾市で米兵(海兵隊)による殺人事件が発生した。	殺人事件	他
5月19日	普天間飛行場	久高島	久高島の海岸に、普天間基地所属のUH1ヘリコプターが、油圧警報のランプが点灯したため緊急着陸した。人身被害なし。	緊急着陸	航
7月14日	普天間飛行場	北中城村	第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のUH1Nヘリコプターから、北中城村の民家の屋上に重さ800gのヘルメットが落下した。	ヘルメット落下	航
7月24日	キャンプ・コートニー	具志川市	キャンプ・コートニー内から天願川に油が流出した。原因は、マンホールの油水分離層の水がなくなったためである。	油流出	廃

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
7月27日	普天間飛行場	知念村	普天間基地第262海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH46ヘリが油圧警告のランプが点灯したため、知念村の無人防波堤に不時着した。	不時着	航
9月1日	岩国飛行場	鳥島近海	沖縄本島の西方約50マイル(約80km)の鳥島近海に、嘉手納基地を飛進した岩国基地第542海兵航空攻撃中隊所属のAV-8Bハリヤ-機1機が、空対地模擬弾訓練中に墜落した。	墜落	航
9月4日	-	本島北部地区	本島北部地区で、買い物帰りの女性が在沖米兵3名に拉致され暴行されるという事件が発生した。	暴行事件	他
9月12日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ 5付近で火災が発生し、約2.5haが焼失した。	原野火災	火
9月18日	キャンプ桑江	北谷町	北谷町白比川に、キャンプ桑江から泥水が流れ込んだ。	泥水流出	廃
9月19日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ 4付近で火災が発生し、約3haが焼失した。	原野火災	火
10月18日	嘉手納飛行場	沖縄南方海上	嘉手納基地の南方約65マイルの海上に、嘉手納基地を飛進した第44戦闘飛行中隊所属のF-15C戦闘機1機が、訓練中に墜落した。	墜落	航
10月22日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	キャンプ瑞慶覧内から、白比川(北谷町)上流に油が流出した。ディゼルタンクの地中に埋めてあるパイプから漏出したものである。	油流出	廃
11月2日	キャンプ・コートニー	具志川市	キャンプ・コートニーの家族住宅地域で、タンクとパイプを結ぶ3本のパイプから、天願川へ軽油が流出した。	油流出	廃
12月3日 ~5日頃	北部訓練場	東村(高江)	東村高江の施設外で、在沖米海兵隊が野戦演習を実施した。	施設外訓練	演
平成8年 2月3日	牧港補給地区	浦添市	牧港補給地区内で、民間の建設作業員が掘削作業中に、目や鼻に刺激を受け気分が悪くなるという事故が発生した。	刺激物発生	他
2月22日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納飛行場にある社交クラブで、舞踏室の天井が落下し、作業中の日本人従業員と空軍兵の2人が下敷きになった。2人は約2時間後に救出された。	天井落下	他
3月26日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ 2及びレンジ 5付近の2カ所で火災が発生。焼失面積は、レンジ 2が56,000㎡、レンジ 5が1,500㎡。	原野火災	火
4月30日	キャンプ瑞慶覧	勝連町	勝連町の与勝高校で、在沖米海兵隊所属の3人が、無断で校内に立ち入り、測量調査を行った。	無断立ち入り	他
5月25日	嘉手納飛行場	糸満市	糸満市高嶺の中学校付近の路上に、飛行中の在沖米海軍所属のP-30機から、重さ約11kgのソノブイが落下した。	ソノブイ落下	航
5月30日	嘉手納飛行場	那覇空港	第18航空団所属のF-15戦闘機1機が、嘉手納周辺の悪天候を理由に、那覇空港に緊急着陸した。出発便の民間機1機に10分間の遅れが生じた。	緊急着陸	航
5月31日	嘉手納飛行場	那覇空港	第18航空団所属のF-15戦闘機2機が、嘉手納周辺の悪天候を理由に那覇空港に緊急着陸した。民間機への影響はなし。	緊急着陸	航
6月6日	金武ブルー・ビーチ訓練場	金武町	金武ブルー・ビーチ訓練場入り口付近で、米兵数人が民間人に対し、銃口を向けるという事件が発生した。	民間人への銃口向け	演
6月19日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市	宜野湾市普天間の国道330号で、キャンプ瑞慶覧に住む少年が発射したエアガンの球が、停車中のバスの運転手に命中した。	エアガン発射	他
7月11日 ~13日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセンのレンジ 2の着弾地からライフルレンジ までの付近で山林火災が発生。約101haが焼失した。	原野火災	火
7月25日	キャンプ・ハンセン	浦添市	浦添市西原の沖縄自動車道西原インターチェンジ出口付近の国道330号で、米軍の大型トレーラーから二機の発電機が道路上に落下した。道路補修まで、長時間にわたって渋滞が続いた。	トレーラー事故	演

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
8月19日頃	嘉手納弾薬庫地区	沖縄市（白川）	沖縄市白川の嘉手納弾薬庫地区内の黙認耕作地で、米軍管理のマホールから汚水が流出した。	汚水流出	廃
8月28日	キャンプ・シールズ	与那城町（西原）	与那城町西原の県道で、米海軍キャンプ・シールズ所属の15トントラックが、対向車線を越えて歩道に乗り上げ、道路標識と歩道の植え込みをつぶした。	道路標識等破損	演
8月29日	ホワイト・ビーチ地区	与那城町（西原）	与那城町西原の県道で、米軍の5トントラックが、重さ1トンのコンテナを落下させ、信号待ちの軽乗用車のボンネットやエンジンの一部を押しつぶした。	ボンネット等破損	演
9月11日	キャンプ・ハンセン	石川市	石川市内のストアで、キャンプ・ハンセン所属の米兵2名による現金強盗事件が発生。経営者の女性に全治2週間のけがを負わせた。	強盗事件	他
9月21日	嘉手納飛行場	沖縄市（上地）	沖縄市上地のストアで、在沖米空軍（嘉手納基地）所属の米兵2名による傷害事件が発生した。	傷害事件	他
10月2日	普天間飛行場	名護市	普天間基地所属のCH46ヘリ1機が、油圧装置に異常が発生したため、名護市の嘉陽小学校近くのビーチに緊急着陸した。人身被害なし。	緊急着陸	航
10月9日	嘉手納弾薬庫地区	嘉手納弾薬庫地区内	嘉手納弾薬庫地区内で、F-15戦闘機に搭載する空対空ミサイルを積んだコンテナが、移動中のトレーラーから路上に落下した。	ミサイルコンテナ落下	演
10月15日	普天間飛行場	宜野湾市	普天間飛行場内で、第152空中給油輸送部隊所属の空中給油機が、エンジントラブルの際、約100ガロンのガソリン漏れを起こした。	ガソリン漏れ	廃
11月4日	キャンプ・マクトリアス	具志川市（西原）	具志川市西原のキャンプ・マクトリアスから、プラスチック製の板が金網を飛び越えて市道に落下し、飛び散った。けが人はなし。	施設外への物品落下	他
11月8日	キャンプ瑞慶覧	北谷町（北前）	キャンプ瑞慶覧の国道58号沿い排水溝（北谷町北前）に、約50ガロンの軽油（ディーゼル燃料）が、100ヤードにわたって流れているのが発見された。	油流出	廃
11月13日	-	宜野座村（宜野座）	宜野座村宜野座の国道329号で、米軍大型輸送車が、路肩に駐車していた民間のトラックに接触し歩道に乗り上げた。けが人はなし。	大型輸送車事故	演
11月21日	嘉手納飛行場	嘉手納基地周辺	第18航空団第33救難中隊所属のHH60ヘリから、重さ約1.3kgのキャンパス袋が落下した。落下地点は、嘉手納基地と知花ハウジングエリアの間と思われる。	キャンパス袋落下	航
12月3日	トリイ通信施設	読谷村	トリイ通信施設内で、午後9時30分頃、概ね10～15分間、第1大隊第1特殊部隊員1名が、約300発の空砲を発射した。	空砲発射	演
12月10日	キャンプ・シュワブ	浦添市（牧港）	浦添市牧港の国道330号で、キャンプ・シュワブ第三海兵隊務支援グループ所属の5トントラックが、道路左側の表示灯に激突し転覆、兵士1人が死亡した。	トラック事故	演
12月10日	岩国飛行場	那覇空港の西方海上	岩国基地の第121海兵隊戦闘攻撃中隊に所属するFA-18ホーネットが、ビーチリスト97の通常訓練の最中に、爆弾投下に失敗し、その後、那覇空港から西方約7マイルの海上に爆弾を投下した。爆弾は、爆発しなかった。提供水域外。	爆弾投下失敗	演
12月11日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ5の着弾地付近で火災が発生し、30,000㎡が焼失した。原因は機関銃によるもので、主にかやが焼けた。	原野火災	火
12月16日	キャンプ・シュワブ水域	名護市大浦湾沖	米海軍の水陸両用人員・物資輸送車（LARC）二台が、大浦湾沖（キャンプ・シュワブ水域内）で上陸訓練中に機械系統が故障し、沈没した。乗組員（計21人）は、全員救助された。	水陸両用車沈没事故	演
12月19日	キャンプ・ハンセン	金武町（屋嘉）	金武町屋嘉の畑で、キャンプ・ハンセン所属の米兵が運転する米軍車両が、観葉植物の畑に乗り入れた。マダガ約40本に被害がでた。	観葉植物被害	演

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
12月27日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 4の着弾地と水源地付近の2カ所で火災が発生し、それぞれ120,000㎡、40,000㎡の計160,000㎡が焼失した。原因は照明弾によるもので、主にかやが焼けた。	原野火災	火
平成9年1月24日	嘉手納飛行場	沖縄市	嘉手納空軍基地の第3ゲート付近から、約1,520リットルのディーゼル燃料が流出した。	油流出	廃
2月10日	鳥島射爆撃場	鳥島射爆撃場	平成7年12月～平成8年1月にかけて、鳥島射爆撃場で劣化ウランを含有する徹甲焼夷弾を使用していたことが判明した。	劣化ウラン弾使用	演
2月20日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	北谷町のキャンプ瑞慶覧内から国道58号の側溝に通じる配水管の沈殿槽より、平成9年1月、PCBが検出されていたことがわかった。	PCB検出	廃
2月26日	泡瀬通信施設	沖縄市	泡瀬通信施設の南側の制限水域内護岸工事の修復工事で、海に土砂が流れ出ているのが26日までにわかった。	土砂流出	廃
3月13日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 5Fに近いゴミ場付近で火災が発生。約90,000㎡が焼失した。	原野火災	火
4月8日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセンからディーゼル燃料(軽油)約19リットル(約5ガロン)が民間地域に流れ出した。ボイラー室の燃料タンクのパイプが破損したのが原因である。	燃料流出	廃
4月15日	普天間飛行場	渡嘉敷村(無人島)	普天間基地第三海兵遠征部隊所属のCH-46ヘリコプターが、警告灯のランプが点灯したため、那覇の西約30マイルの前島に不時着した。	不時着	航
4月21日	嘉手納飛行場	沖縄市	沖縄市に住む女性宅に米軍兵士が侵入、わいせつ行為を働き、逮捕されるという事件が発生した。	強制わいせつ事件	他
5月12日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 2付近で火災が発生。焼失面積は、40,000㎡。曳光弾により発火した。	原野火災	火
5月14日	普天間飛行場	不明	普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターから、重さ約2kgのギアボックスのカバーが落下した。事故当時は概ね海上を飛行中であったが、落下場所は不明。	カバーパネル落下	航
5月30日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納基地所属のF-15I戦闘機から、離陸直後、同飛行場内に風防ガラスが落下した。	風防ガラス落下	航
5月30日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 2付近で火災が発生。焼失面積は、約1,200㎡。曳光弾により発火した。	原野火災	火
5月31日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内の廃弾処理区域で火災が発生。焼失面積は、約160,000㎡。廃弾処理火薬が原因である。	原野火災	火
6月10日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内の廃弾処理区域で火災が発生。焼失面積は、約500,000㎡。廃弾処理火薬が原因である。	原野火災	火
6月23日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 5付近で火災が発生。焼失面積は、約480,000㎡。曳光弾により発火した。	原野火災	火
6月25日	キャンプ・ハンセン	キャンプ・ハンセン内	キャンプ・ハンセン内の地下に埋設している油送管から、ディーゼル燃料1,900リットルが漏れているのが発見された。	ディーゼルオイル漏れ	廃
7月3日	キャンプ・ハンセン	恩納村	キャンプ・ハンセン内のレジ 7付近で火災が発生。焼失面積は、約270,000㎡。曳光弾により発火した。	原野火災	火
7月22日	普天間飛行場	-	普天間基地所属の米海兵隊員が、麻薬LSD(240錠)を所持していたことから、軍警察に逮捕されるという事件が発生した。	麻薬所持	他
8月11日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ 2付近で火災が発生。焼失面積は、約30,000㎡。5.56mmマシンガン弾により発火。	原野火災	火
8月29日	キャンプ瑞慶覧	キャンプ瑞慶覧内	キャンプ瑞慶覧のハウジング地区(施設内)のマンホールから汚水が流れ出ているのが確認された。汚水管に紙が詰まっていたのが原因。	汚水流出	廃

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
9月3日	キャンプ・ハンセン	恩納村	キャンプ・ハンセン内のレンジ7付近で火災が発生。焼失面積は、約70,000㎡。原因不明。	原野火災	火
9月10日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約1,600㎡。ライフル銃により発火した。	原野火災	火
9月18日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ2付近で火災が発生。焼失面積は、約243,000㎡。迫撃砲により発火した。	原野火災	火
9月30日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約50,000㎡。SMAW(自動小銃)により発火した。	原野火災	火
10月19日	-	石垣島南西沖	石垣港の南西約6.5kmの地点で、航行中の旅客船の船員により、直径70cm、長さ4.8mの米軍航空機の燃料タンクが発見された。	燃料タンク発見	演
11月13日	牧港補給地区	浦添市	牧港補給地区内の倉庫で火災が発生し、次亜塩素酸化カルシウムが燃焼した。一時、近くの隊員を避難させるなどの騒ぎが出た。	倉庫火災	火
11月13日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ2付近で火災が発生。焼失面積は、約10,000㎡。84ロケットにより発火。	原野火災	火
12月3日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ5付近で火災が発生。焼失面積は、約562,500㎡。M16曳光弾により発火。	原野火災	火
12月5日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ8付近で火災が発生。焼失面積は、約140,000㎡。曳光弾により発火。	原野火災	火
12月9日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約3,000㎡。曳光弾により発火。	原野火災	火
12月19日	キャンプ・シュワブ	名護市	キャンプ・シュワブ内のレンジ10付近で火災が発生。焼失面積は、約5,000㎡。ロケット弾により発火。	原野火災	火
平成10年2月12日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ5付近で火災が発生。焼失面積は、約400㎡。5.56mm曳光弾により発火。	原野火災	演習・火災
3月2日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ5付近の2ヶ所で火災が発生。焼失面積は、約45,000㎡と25,000㎡の計70,000㎡。5.56mm曳光弾により発火。	原野火災	演習・火災
3月12日	-	竹富町黒島沖	竹富町黒島の海岸に、直径33cm、長さ1.7mの米軍のものと思われるボム状の金属製の物体が発見された。	漂流物発見	その他・その他
3月25日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ8付近で火災が発生。焼失面積は、約52,500㎡。7.62mm口径機関銃により発火。	原野火災	演習・火災
3月30日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレンジ7付近で火災が発生。焼失面積は、約35,000㎡。50mm口径マシンガンにより発火。	原野火災	演習・火災
3月31日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内で火災が発生。焼失面積は、約1㎡。	原野火災	演習・火災
4月15日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内廃弾処理区域で火災が発生。焼失面積は、約45,000㎡。50mm口径マシンガンにより発火。	原野火災	演習・火災
4月20日	キャンプ瑞慶覧	キャンプ瑞慶覧内	キャンプ瑞慶覧内で海兵隊上等兵の死体が発見された。自分で撃ったとみられる銃創が確認されていることなどから、自殺の可能性が高い。	自殺	その他・その他
4月29日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ2付近で火災が発生。焼失面積は、約900㎡。M16マシンガンにより発火。	原野火災	演習・火災
5月9日	キャンプ瑞慶覧	勝連町(南風原)	勝連町南風原の県道10号で、キャンプ・フォスター所属の海兵隊員運転の大型トラックが前にあった車を避けようとして急ブレーキをかけた際に、道路左側にあった雑貨店の日除けや自動販売機、ブロック壁に衝突し破損させた。けが人なし。	交通事故	その他・その他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
5月16日	牧港補給地区	沖縄市	牧港補給地区所属の上等兵が、沖縄市空港通りに駐車してあった車の窓ガラスを割ったとして器物損壊罪で逮捕された。けが人なし。	器物損壊	その他・その他
6月19日	キャンプ瑞慶覧	キャンプ瑞慶覧内	キャンプ瑞慶覧のプラザ地区(施設内)のマホールから汚水が流れ出ているのが確認された。汚水管が何らかの原因で詰まっていたことによる。	汚水流出	演習・廃
7月23日	キャンプ・ハンセン	宜野座村	キャンプ・ハンセン中部訓練場で、米海兵隊所属のUH-1Nヘリコプターが墜落した。乗員4名は軽傷。事故の定義や通報の遅れなど日米間で合意された通報基準の問題点が指摘された。	墜落	演習・航空機
8月4日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約87,500㎡。小型ロケット弾により発火。	原野火災	演習・火災
8月12日	ホワイト・ビーチ地区	勝連町	ホワイトビーチ内で米海軍第7艦隊所属の駆逐艦(クック)で爆発事故が発生し、1人死亡、1人重体。艦内の蒸気パイプが破裂したことが原因。	爆発事故	演習・その他
8月12日	嘉手納弾薬庫	嘉手納町	嘉手納弾薬庫内の黙認耕作地に埋設されている排水パイプが破裂し、汚水が流れ出ているのが確認された。大雨により土砂が崩れたことにより配水管が破裂したのが原因。	汚水流出	演習・廃
8月13日	キャンプ・マクトリアス	北谷町(北前)	北谷町北前の輸入衣料品店で、キャンプ・マクトリアスに住む米国籍の少年二人による強盗致傷事件が発生した。店員は軽い擦り傷を負った。	強盗事件	その他・その他
8月13日	キャンプ・シュワブ	キャンプ・シュワブ水域	名護市のキャンプ・シュワブ沖の大浦訓練区域で、パラシュート訓練に参加していた米空軍第353特殊作戦群の隊員が訓練中の事故で死亡した。	パラシュート訓練	演習・その他
9月16日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レジ3付近で火災が発生。焼失面積は、約2,000㎡。手りゅう弾により発火。	原野火災	演習・火災
9月18日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約30,000㎡。曳光弾により発火。	原野火災	演習・火災
11月12日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のEOD2付近で火災が発生。焼失面積は、約30,000㎡。爆破訓練中に破片が飛散し周辺に引火。	原野火災	演習・火災
12月3日	キャンプ瑞慶覧	北谷町(北前)	北谷町北前のキャンプ瑞慶覧北前ゲート近くで、自動車整備工場の油水分離器から約40リットルのディーゼル燃料があふれ出し、普天間川に流れた。	油流出	演習・廃
12月4日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ2付近で火災が発生。焼失面積は、約6,500㎡。自動小銃により発火。	原野火災	演習・火災
12月6日	牧港補給地区	沖縄市(上地)	牧港補給地区所属の一等兵が、沖縄市上地の路上に駐車してあった車両を盗んだ。約5時間半後、南風原町の国道で窃盗の疑いで逮捕された。	車両窃盗	その他・その他
平成11年1月5日	嘉手納飛行場	那覇市	嘉手納飛行場所属のF15戦闘機2機が、同基地上空の悪天候を理由に、那覇空港へ緊急着陸した。これにより同空港は点検のため2分間閉鎖された。	不時着	演習・航空機
1月5日	-	竹富町西表島	竹富町の西表島北岸の西ゲート橋付近の海岸で長さ240cm、直径35cmの空中標的と思われる物体が漂着しているのを住民が発見した。	漂流物	その他・その他
1月6日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ2付近で火災が発生。焼失面積は、約75,000㎡。M60曳光弾により発火。	原野火災	演習・火災
1月8日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のレジ7付近で火災が発生。焼失面積は、約1,000㎡。50mm口径機関銃により発火。	原野火災	演習・火災
1月26日	浮原島訓練場	勝連町	浮原島訓練場で火災が発生。焼失面積は、約25,000㎡。信号弾により発火。なお、同訓練場での火災は復帰後はじめて。	原野火災	演習・火災

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
3月8日	キャンプ・シュワブ	名護市	キャンプ・シュワブ内のE0D1(廃弾処理場)付近で火災が発生。焼失面積は、約900㎡。爆破訓練により発火。	原野火災	演習・火災
3月11日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	北谷町のキャンプ瑞慶覧北前ゲート近くのモータープールで、油水分離器からディーゼル燃料があふれ出し普天間川に流れた。	油流出	演習・廃
4月19日	北部訓練場沖	北部訓練場沖合い	午後9時40分頃、米海兵隊所属のCH-53Eヘリコプターが北部訓練場の沖合いに墜落し、乗員4名が死亡する事故が発生する。	墜落	演習・航空機
4月21日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約1,000㎡。ライフル銃の曳光弾により発火。	原野火災	演習・火災
4月29日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後6時20分頃、F-15C型機1機が後部左側ディングギアが出ない状態で降陸装置に機体をフックして、東シ海側から内陸滑走路(南側)に着陸した。	着陸失敗	演習・航空機
5月3日	-	仲里村	漁民がリーフ際で米軍のものと思われる漂流物を発見し、役場駐車場で保管する。漂流物は、5月28日、民間業者が久米島より泊港まで搬送後、米軍が同港で回収した。	漂流物	その他・その他
5月7日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約4,550㎡。ロケットランチャーにより発火。	原野火災	演習・火災
5月7日	泡瀬ゴルフ場	北中城村	泡瀬ゴルフ場から飛んできたゴルフボールが乗馬クラブの馬に当たり、驚いた馬が暴れたため騎乗していた3歳の子どもの落馬し、左手首を骨折した。なお、施設局から県への連絡は事故から6ヶ月経過後の12月3日であった。	ゴルフボール飛来	その他・その他
6月4日	嘉手納飛行場	嘉手納町	米海兵隊所属のAV-8B機が、嘉手納飛行場を離陸しようとして、エンジン部分から火を吹き墜落する事故が発生する。	墜落	演習・航空機
6月15日	-	石垣市(平久保)	石垣市平久保の海岸で米軍の漂着物が発見される。	漂流物	その他・その他
6月20日	-	国頭村	午前2時頃、米兵が民家に侵入する住居侵入事件が発生する。その後、米兵は県警によって身柄を拘束される。	住居侵入	その他・その他
7月12日	-	金武町(金武)	午後3時15分頃、米兵運転のトラックが、赤信号で一時停止中の民間車両等に追突した。	交通事故	演習・その他
8月11日	-	東村	午前10時25分頃、米海兵隊所属のUH-1Nヘリコプターが、東村営グラウンドに緊急着陸する事故が発生する。	不時着	演習・航空機
8月13日	キャンプ瑞慶覧	北谷町(北前)	北谷町北前付近のモータープールから油が普天間川及び海に流出した。	油流出	演習・廃
8月28日	-	沖縄市(照屋)	午前1時40分頃、米兵が車を盗難し、その5分後に民間車両2台に衝突する事件が発生する。	窃盗及び当て逃げ	その他・その他
9月8日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で火災が発生。焼失面積は、約40,000㎡。ロケットランチャーにより発火。	原野火災	演習・火災
9月13日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時30分頃、第909空中給油中隊所属のKC-135のロケットから煙が出る。	不時着	演習・航空機
9月22日	嘉手納飛行場	嘉手納町	台風18号による大雨で、嘉手納飛行場から大量の雨水が国道58号に流れ込み冠水する。けが人等はなかったが、車両7~8台が水没する。	国道冠水	その他・その他
9月24日	韓国オサン基地	渡名喜村	嘉手納基地を飛び立った韓国オサン基地所属のMH-53Jヘリコプターが、出砂島射爆場で訓練中、油漏れを起こしたため渡名喜村の急患用ヘリポートに緊急着陸した。	不時着	演習・航空機
10月2日	-	那覇市	米海兵隊所属の米兵3名が、タクシー料金を踏み倒して逃げたととして、那覇署に逮捕される。	無賃乗車	その他・その他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
10月8日	-	沖縄市	午後11時35分頃、沖縄市において米海兵隊所属の米兵2名が、タクシー料金を支払わずに逃走し、追ってきた乗務員の顔等を殴り、負傷を負わせる事件が発生する。	無賃乗車及び傷害	その他・その他
10月19日	普天間飛行場	那覇市	普天間基地所属の米兵が男性2人に軽傷を負わせたとして、傷害容疑で那覇署に逮捕される。	傷害	その他・その他
10月19日	嘉手納飛行場	嘉手納町	在沖米海軍所属のP-3C対潜哨戒機が4つのエンジンのうち1つがトラブルを起こし、トラブルのあったエンジン1つを止めて、嘉手納飛行場に緊急着陸した。	不時着	演習・航空機
11月1日	-	宜野湾市	那覇向けに進行していた米軍トラックの荷台から大型ジャッキが転落。現場一帯は、2時間以上にわたって大渋滞となった。	ジャッキ落下	演習・その他
11月9日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	海兵隊員3名が酸素呼吸器を用いて、展示用のりゅう弾砲を解体作業中に事故が発生し、1名が死亡、2名が負傷した。	作業事故	演習・その他
11月11日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納ラブコン(レーダー侵入管制)の故障により、那覇空港を離着陸する民間航空機に影響が出る(翌12日午後5時50分頃復旧)。米軍は、原因について建設作業員が誤ってケーブルを切断したためと発表した。	ラブコン故障	その他・その他
12月8日	泡瀬ゴルフ場	北中城村	泡瀬ゴルフ場の12番ホールから飛んできたゴルフボールが施設外でバウンドし、ゴルフ場近くの会員の胸部に当たった。	ゴルフボール飛来	その他・その他
12月9日	嘉手納弾薬庫地区	石川市	嘉手納A700KのセオC-172型機が嘉手納飛行場から離陸後、エンジントラブルがあり、嘉手納弾薬庫地区内の道路に緊急着陸した。乗員の米軍人4名は無事。	不時着	演習・航空機
12月10日	横田飛行場	嘉手納飛行場内	横田基地所属のC-130型機が嘉手納から飛び立ったが、約30分後に、4つあるうちの1つのエンジンがオーバーヒートしたため、当該エンジンを止めて3つのエンジンで飛行し、予防措置として嘉手納に着陸した。	不時着	演習・航空機
12月21日	普天間飛行場	勝連町(浮原島)	普天間基地所属のCH-46型ヘリコプターが水力ポンプの故障のため、浮原島へ緊急着陸した。救援機1機が現場へ向かい、修理を終え普天間基地へ無事帰還した。	不時着	演習・航空機
平成12年1月5日	嘉手納弾薬庫地区	沖縄市	知花住宅地区のボイラー室から油が漏れて比謝川へ流れ出る。油流出事故により企業局の比謝川ポンプ場で取水が1月5日午後8時から翌6日午後2時まで18時間停止された。取水再開にあたって企業局では活性炭を注入した。	油流出	廃
1月6日	伊江島補助飛行場	伊江村	伊江島補助飛行場でパラシュート降下訓練が行われた際、重量物1個(270kg)が提供施設内黙認耕作地に、兵士3名が提供施設外に降下した。降下により葉たばこ等の植え付け準備中のマルチに破損等が生じた。	施設外降下	演
1月14日	普天間飛行場	沖縄市	沖縄市内のデイズコ内において普天間基地所属の米海兵隊員による強姦未遂事件が発生する。被疑者は駆けつけた捜査員によって身柄を拘束される。示談が成立し被害者が告訴を取り下げたため被疑者は26日に釈放される。	強姦未遂	犯
1月18日	金武ブルー・ビーチ訓練場	金武町	ブルー・ビーチ訓練場への進入道路で、米海兵隊第31海兵遠征部隊所属の車両が、収穫前のさとうきびを踏みつぶし、舗装工事の縁石を破損する等の被害を与える。	農作物等被害	演習
1月19日	嘉手納飛行場	嘉手納町	米軍機C130輸送機のコックピット内でパイロットが異臭を感じたため、予防着陸した。	緊急着陸	航空機
1月27日	嘉手納飛行場	嘉手納町	FA-18ホーネットが模擬弾を使用して発射訓練を行っていた際、4個のうち1個が発射できなかったため、念のため予防着陸した。	緊急着陸	航空機
1月28日	キャンプ・ハンセン	恩納村	キャンプ・ハンセン内レンジャー7付近で火災が発生。焼失面積は、約2,000㎡。84mmロケット砲により発火。	原野火災	火災

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
2月2日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レゾ ¹ 5付近で火災が発生、消火活動は夜間になり中断、その後自然鎮火。焼失面積は、約350,000㎡。マシンガン弾により発火。	原野火災	火災
2月4日	沖縄北部訓練空域付近	那覇市北西の海上上空	福岡発石垣行きのA-1 ¹ 機が那覇市の北西40マイルの海上上空で、米海軍所属のFA-18 ¹ と異常接近したことが8日明らかになる。	異常接近	航空機
2月20日	-	沖縄市(中央)	沖縄市中央の民家に酒に酔った米海軍兵が侵入し被害者の通報で駆けつけた沖縄署員に現行犯逮捕される。被疑者は事件送致後、22日に釈放される。	住居侵入	その他
3月7日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レゾ ¹ 2着弾地で火災が発生。焼失面積は、約400㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
3月18日	泡瀬ゴルフ場	北中城村	泡瀬ゴルフ場の12番ホールからゴルフボールが飛び出し、ゴルフ場近くの会社のガラスを割り、中で作業していた男性の額に当たる。	ゴルフボール飛出	その他
3月19日	-	沖縄市	沖縄市の美容室(営業中)に酒を帯びた海兵隊員が侵入し被害者の通報で駆けつけた沖縄署員に現行犯逮捕される。被疑者は事件送致後、22日には釈放される。	住居侵入	その他
3月22日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レゾ ¹ 2着弾地で火災が発生。焼失面積は、約200㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
3月30日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レゾ ¹ 2着弾地で火災が発生し、27時間以上経過後に鎮火。焼失面積は、約105万㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
4月7日	ギンバル訓練場	金武町	ギンバル訓練場で浜下りで開放中、原因不明の火災が発生。人身等に被害なし。当日は住民に開放していたため、訓練は実施していない。	原野火災	その他
4月18日	キャンプ・シュワブ	名護市	キャンプ・シュワブ ¹ 内レゾ ¹ 10着弾地で火災が発生。鎮火時間は午後8時45分。焼失面積は、約5千㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
4月19日	嘉手納飛行場	嘉手納町	FA-18 ¹ が訓練中、キアの故障で通常より早く嘉手納飛行場に帰還した。	緊急着陸	航空機
4月27日	キャンプ・シュワブ	宜野座村	在沖米海兵隊の水陸両用車6台がキャンプ・シュワブ ¹ から宜野座村瀧原まで移動の際、誤って提供水域外の共同漁場に進出し、サゴ ¹ 等を損壊した。	施設外通行	その他
5月8日	キャンプ・ハンセン	恩納村	キャンプ・ハンセン内廃弾処理場(EOD2)で火災が発生し、4時間以上経過後に鎮火。焼失面積は、約940㎡。爆破訓練により発火。	原野火災	火災
5月20日	-	沖縄市(中央)	沖縄市中央の衣料品店に米海兵隊員4名が侵入し、現金及び衣類を窃取。付近を通りかかった米軍捜査機関の捜査官が追跡し、キャンプ・ハンセンのメイゲ ¹ 前で憲兵隊員と停車させ車内を確認したところ、盗品と思われる商品を発見し、逮捕した。	窃盗	その他
5月20日	-	沖縄市(胡屋)	沖縄市胡屋のスーパーに、酒に酔った米空軍兵が侵入。店員に暴行し、調味料など商品を強取し逃走。被害者などの情報により、被疑者を任意同行して取り調べしたところ、自供、逮捕する。	強盗致傷	その他
5月20日	-	沖縄市(胡屋)	沖縄市胡屋の沖縄警察署前歩道上の沖縄警察署掲示板のガラス等を酒に酔った米海兵隊員が素手で損壊した。通報により駆けつけた沖縄署員が逃走する被疑者を現行犯逮捕した。	器物損壊	その他
5月23日	北部訓練場	東村(高江)	北部訓練場に隣接する東村高江の土地改良区に米海兵部隊が誤って進入、そこでペイントボール模擬弾を試射する。	施設外立入	その他
5月24日	-	石垣市	石垣島、全日空クルーズ沖合に米軍の漂流物(標的)が浮遊しているのが発見された。	漂流物漂着	演習・その他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
5月29日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市	キャンプ瑞慶覧の車両整備場に駐車していたフォークリフトの油圧系統から油漏れがあり、下水を通過して基地外の河川へ流出。流出量は5リットル未満。	油流出	廃
5月30日	牧港補給地区	西原町	西原町の古物業者に劣化ウラン弾の棄きょうが流出していることが判明した。	放射線暴露	その他
6月6日	-	沖縄市(胡屋)	沖縄市胡屋の県道20号線(通称：くすの木通り)で米海軍兵が運転するトレーラーがくすの木3本とカーブミラーに接触、くすの木1本が折れた。	道交法違反	演習・その他
6月11日	-	那覇市(曙)	那覇市曙の路上において交通事故を起こした米海兵隊に職務質問を実施したところ突然殴りかかり、警察官の眼鏡を破損させた。なお同交通事故は警察官の停止指示を無視して逃走中に衝突事故を起こしたものであり、車両は盗まれたものである。	公務執行妨害罪	その他
6月21日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ2着弾地で火災が発生。焼失面積は、約625㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
6月23日	キャンプ・ハンセン	恩納村	キャンプ・ハンセン内レンジ7着弾地で火災が発生。焼失面積は、約15,000㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
7月2日	-	北谷町	北谷町の国道58号の路上において、二人の海兵隊員が器物損壊した白人の逃走の援助を行った。	逃走幫助	その他
7月3日	-	沖縄市	沖縄市内の民家に酒に酔った米海兵隊員が侵入し、女子中学生にわいせつな行為を行う。	住居侵入、準強制わいせつ	その他
7月4日	-	宜野湾市	宜野湾市内のビーチで、閉じこめられた海兵隊員が車をゲートに押しつけて開けようとして同ゲートを損壊した。	器物損壊	その他
7月23日	北部訓練場	東村(高江)	米海兵隊が東村高江の国有地を提供施設内と誤って廃棄物を投棄した。	不法投棄	廃
8月4日	普天間飛行場	宜野湾市	普天間飛行場所属KC-130が4つのプロペラの中、一つが不調だったため念のため普天間飛行場に予防着陸した。	予防着陸	航空機
8月23日	嘉手納飛行場	嘉手納町	海軍VP-4部隊所属P-3Cオライオンが嘉手納飛行場に着陸した際、タイヤの一つがパンクした。	その他	航空機
8月25日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市	キャンプ瑞慶覧の車両整備場でブルドーザーのメンテナンス(油ぬき取り作業)中に油が漏れ、下水を通過して基地外の河川へ流出。流出量は8リットル未満。	油流出	廃
9月21日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ4着弾地で火災が発生。焼失面積は、約149㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
11月2日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内のエアコン等が保管されている倉庫から出火。怪我人はいない。	倉庫火災	火災
11月16日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ4着弾地で火災が発生。焼失面積は、約7,500㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
12月11日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内の野外照明器具等が保管されている倉庫から出火。怪我人はいない。	倉庫火災	火災
12月28日	普天間飛行場	与那城町	普天間飛行場所属CH-46ヘリが油圧システムのトラブルで与那城町内の公園建設予定地に不時着した。	不時着	航空機
12月29日	キャンプ・ハンセン	金武町	キャンプ・ハンセン内レンジ4着弾地で火災が発生。焼失面積は、約650,000㎡。実弾射撃訓練により発火。	原野火災	火災
平成13年1月9日	キャンプ・ハンセン	金武町	金武町の屋外において、キャンプ・ハンセン所属の海兵隊伍長が女子高校生のスカートをまくり上げ、所持していたカメラで下半身を写真撮影した。	強制わいせつ	その他・刑法犯等
1月12日	-	伊江村	大型車両5,6台が走行中、後方車両のブレーキが故障し外郭畑(黙認耕作地)に侵入し、外郭畑の8畝が踏みつぶされた。	車両事故	演習・その他

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
1月14日	キャンプ桑江	国頭村	国頭村内のトラックで在沖米海軍病院勤務の一等兵曹が、喧嘩の仲裁に入った経営者に対して右手人差し指打撲の傷害を負わせた。	傷害	その他・刑法犯等
1月14日	普天間飛行場	国頭村	上記傷害事件の参考人として交番で事情聴取されていた普天間基地所属の軍属が傷害事件の被疑者と口論となり、交番備え付けの机を手拳で破壊した。	器物損壊	その他・刑法犯等
1月15日	キャンプ・ハンセン	北谷町（北前）	北谷町北前において、海兵隊員上等兵が屋台小料理屋の屋根等に放火した。	放火事件	その他・刑法犯等
1月20日	キャンプ・ハンセン	北谷町（北前）	北谷町北前において、海兵隊員が屋台4件に放火したとして沖縄署に身柄を拘束される。	放火事件	その他・刑法犯等
1月22日	普天間飛行場	宜野湾市	KC-135空中給油機が、4つのエンジンのうち1機の油の量が異常に低い値を示す警告ランプが点灯したため、引き返して予防着陸した。	緊急着陸	演習・航空機
1月25日	キャンプ・ハンセン	名護市（安部）	名護市安部の国道331号南行き単線で、キャンプ・ハンセン第3海兵師団所属の車両からエンジンオイルとみられる油が約1kmに渡って流出した。	油流出事故	演習・廃
2月4日	嘉手納飛行場	沖縄市	嘉手納空軍所属の3等軍曹が、貨物トラックを窃盗し物損事故を起こし、被害車両から逃走するところを沖縄警察署に緊急逮捕された。	窃盗事件	その他・刑法犯等
2月5日	普天間飛行場	宜野湾市	午後9時40分頃、普天間海兵隊航空基地に帰還するCH-53Eヘリコプター2機が、同基地上空で接触した。	接触	演習・航空機
2月10日	-	那覇市	米海兵隊所属の上等兵が、か用品店内において自動車テレビ用アンテナ1個を万引きし、豊見城署に逮捕される。	窃盗事件	その他・刑法犯等
2月14日	嘉手納飛行場	嘉手納飛行場内	嘉手納飛行場内に埋設された污水管から、污水が流れ出るという事故が発生した。	汚水流出	演習・廃
2月17日	トリイ通信施設	北谷町（美浜）	北谷町美浜の国道58号線で、在沖米陸軍第一特殊部隊所属2等軍曹が、信号待ちのバイクを破損しかか用品店内において、自動車テレビ用アンテナ1個を万引きし、豊見城署に逮捕される。	器物損壊	その他・刑法犯等
2月25日	普天間飛行場	那覇市	上記傷害事件の参考人として交番で事情聴取されていた普天間基地所属の兵長の乗用車が、道路端の駐車中のバイクに接触し、逃走、あて逃げ、無免許で逮捕された。	器物損壊	その他・刑法犯等
3月9日	キャンプ瑞慶覧	キャンプ瑞慶覧内	キャンプ瑞慶覧内のガソリンスタンドのパイプに生じた亀裂からガソリンが漏れ、同地区内にある河川の湧水に流出していることが判明した。	油流出事故	演習・廃
3月19日	キャンプ・コートニー	具志川市	午後9時30分頃、キャンプ・コートニーで海兵隊伍長が、駐留軍従業員の車両に向けモルタルを発砲する事件が発生した。	発砲事件	その他・その他
3月28日	キャンプ瑞慶覧	沖縄市	午前5時3分頃、沖縄市運動公園前市道付近で、キャンプ瑞慶覧所属の米海兵隊上等兵が、盗んだ乗用車で逃走中、検問していたバイクに衝突し現行犯逮捕された。	公務執行妨害	その他・刑法犯等
3月31日	キャンプ瑞慶覧	浦添市	午前1時7分頃、海兵隊員の軍曹が浦添市内の食料品店の駐車場に止めていた食料品店所有の車両を窃盗し、キャンプ瑞慶覧の憲兵隊が身柄を拘束している。	窃盗事件	その他・刑法犯等
3月31日	-	読谷村（伊良皆）	平成12年12月2日午前1時40分頃、読谷村字伊良皆在のコンビニ駐車場で米国人少年2名が共謀し、駐車中の乗用車を窃盗した。	窃盗事件	その他・刑法犯等
3月31日	-	名護市（大西）	平成12年12月2日午前3時5分頃、米国人少年2名が読谷村で窃盗した車両を名護市大西在の衣料品店の正面出入口に突っ込み、建物のアルミ枠ドア他11点を損壊した。	建造物損壊	その他・刑法犯等
3月31日	-	名護市（大西）	平成12年12月2日午前3時5分頃、米国人少年2名が読谷村で窃盗した車両を名護市大西在の衣料品店の正面出入口に突っ込み、建物内にある衣類等31点を損壊した。	器物損壊	その他・刑法犯等

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
4月1日	キャンプ・ハンセン	沖縄市 (諸見里)	午前4時40分頃、キャンプ・ハンセン所属の一等兵が、沖縄市諸見里の飲食店で酒に酔い同店の出入り口ドアガラスを破壊し沖縄署に現行犯逮捕された。	器物損壊	その他・刑法犯等
4月2日	-	具志川市 (栄野比)	具志川市栄野比の具志川市資源ゴミ保管所において、在沖米軍が使用するM16717の弾及び空砲が多量発見された。	公火薬類取締法違反容疑	その他・その他
4月5日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納基地を離陸の際、パイロットが危険を感じ緊急に離陸を中止した。	離陸失敗	演習・航空機
4月11日	嘉手納飛行場	沖縄市	嘉手納基地所属の兵長が、沖縄市内の民家に侵入し沖縄署に現行犯逮捕された。	住居侵入	その他・刑法犯等
4月23日	嘉手納飛行場	北谷町 (美浜)	午後8時頃、嘉手納空軍所属の二等軍曹他1名が、北谷町美浜に在るか用品店からテレビを窃盗しよし沖縄署に現行犯逮捕された。	窃盗事件	その他・刑法犯等
4月28日	-	沖縄市	午後6時45分頃、米人少年5名が沖縄市内のスポーツ店でバスケットシューズ3足を窃盗、逃走し、その内の一人が逮捕された。	窃盗事件	その他・刑法犯等
4月29日	-	石川市	石川市内に居住する海兵隊員の所有する飼犬が小学生に傷を負わせ、所有者の海兵隊員が石川警察署に石川市飼犬条例違反で逮捕された。	条例違反	その他・その他
4月30日	トリー通信施設	嘉手納町	トリー通信施設の日本人従業員運転の米陸軍大型特殊自動車からエンジンオイルが漏れ、現場から那覇向けの国道58号線でそれが原因と思われる5件の物件事故が発生した。	油流出事故	演習・摩
5月1日	嘉手納飛行場	沖縄市	午前0時45分頃、嘉手納空軍基地の軍属他1名が、沖縄市内の駐車場に保管中の駐車違反の車両を窃取しようとし、沖縄警察署に現行犯で逮捕された。	窃盗未遂	その他・刑法犯等
5月16日	-	佐敷町 (兼久)	午前4時10分頃、佐敷町兼久の民家駐車場で米国人少年2名がカーゴ用品を窃盗中に被害者に見つかり、被害者に暴行を加え、傷害を負わせ逃走し与那原署に逮捕された。	強盗致傷	その他・刑法犯等
5月19日	-	宜野湾市 (新城)	宜野湾市新城のトーマス・マイケル・ワイドナー(星条旗新聞勤務)宅ベランダにおいて栽培中の大麻草1本を宜野湾署員が発見し、大麻取締法違反(栽培)で現行犯逮捕した。	大麻取締法違反事件	その他・その他
5月25日	-	沖縄市	午前2時56分頃、沖縄市内にある契約駐車場に無断で車両を駐車し、料金を払わずに去ろうとした黒人男性2名が、被害者に向け車両を衝突させ足首に軽傷を負わせ現場から逃走した。	傷害事件	その他・刑法犯等
5月27日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前5時50分頃、キャンプ・ハンセン所属の米海兵隊員が、金武町の路上に駐車中の車両からコンパクトディスク他4点を窃取し石川警察署に逮捕された。	窃盗事件	その他・刑法犯等
6月2日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前6時55分頃、キャンプ・ハンセン所属の米海兵隊員が、金武在のアパートに侵入し、被害者に発見され逃走した。被害なし。	住居侵入	その他・刑法犯等
6月2日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前7時頃、キャンプ・ハンセン所属の米海兵隊員が、金武在のアパートに侵入し、逃走する際、隣接する住宅の屋上に設置されたビニールハウスを損壊した。ビニールハウスの納入りビニール破損(時価1万円相当)。	窃盗事件	その他・刑法犯等
6月5日	普天間飛行場	屋久島	午前10時頃、鹿児島県鹿屋自衛隊基地に向かう途中の普天間基地所属CH-46A12機が、鹿屋基地が天候不良のため屋久島空港に予防着陸した。被害はなし。同日午後6時頃、普天間基地に帰還した。	不時着	演習・航空機
6月8日	-	浦添市 (港川)	午後2時45分頃、嘉手納空軍軍属の家族の自動車整備工(21歳)と、在沖海軍軍属の家族少年(18歳)が、浦添市港川で車中からピストル弾を、被害者に対し数発発射した。	暴行事件	その他・刑法犯等

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
6月8日	-	-	午後4時40分頃、ヒール弾発射による暴行事件を捜査中、在沖米海軍軍属少年(18歳)を取調中、被疑者の車中から大麻を発見し大麻取締法違反(所持)で逮捕された。	大麻取締法違反事件	その他・その他
6月9日	キャンプ・シュワブ	沖縄市(上地)	午後8時45分頃、キャンプ・シュワブ所属の米海兵隊員が、沖縄市上地在の衣料品店で帽子1点を窃盗し、沖縄警察署に逮捕された。	窃盗事件	その他・刑法犯等
6月11日	嘉手納飛行場	宮崎県	午後6時頃、嘉手納空軍基地所属のF-15I-グル6機が、嘉手納飛行場の天候不良のため宮崎県航空自衛隊新田原基地に予防着陸した。被害なし。6月12日に全機が帰還した。	不時着	演習・航空機
6月13日	普天間飛行場	宜野湾市	午前7時18分頃、普天間基地所属CH-53Eから宜野湾市大山1-7-1住宅隣にバグが落下した。人的・物的被害はない。	部品等の落下	演習・航空機
6月15日	普天間飛行場	沖縄市	午前5時20分頃、沖縄市内の一般住宅玄関先に在沖米海兵隊員が侵入し、沖縄警察署が住居侵入で逮捕された。被害なし。	住居侵入	その他・刑法犯等
6月15日	-	キャンプ瑞慶覧内	午後8時頃、在沖米海兵隊キャンプ瑞慶覧内において、覚せい剤を所持・使用したとして、空軍兵士ら4名が覚せい剤取締法違反(所持・使用・共同使用)で沖縄警察署に逮捕された。	覚せい剤取締法違反(所持・使用・共同使用)	その他・その他
6月23日	キャンプ瑞慶覧	北谷町(北前)	午前4時42分頃、キャンプ瑞慶覧所属の海兵隊員が、北谷町北前のアパート1階女性の玄関に侵入し、沖縄警察署に逮捕された。	住居侵入	その他・刑法犯等
6月24日	-	沖縄市(知花)	午前4時40分頃、在沖米海軍兵員が、沖縄市知花路上でバイクの後部窓ガラスを破損し、沖縄警察署に逮捕された。	器物損壊	その他・刑法犯等
6月29日	嘉手納飛行場	北谷町	午前2時05分頃、嘉手納空軍基地所属兵長が、北谷町の駐車場で女性に乱暴し、沖縄警察署に逮捕された。	婦女暴行	その他・刑法犯等
7月21日	-	沖縄市(上地)	午前2時40分頃、在沖米海軍兵員が、沖縄市字上地先路上で第一種原動機付自転車を引き倒してマフラーを破損し、沖縄警察署に逮捕された。	器物損壊	その他・刑法犯等
7月21日	-	沖縄市(山内)	午前5時35分頃、沖縄市山内の駐車場で在沖米空軍兵長が普通乗用車1台に放火し、沖縄警察署に現行犯逮捕された。	器物損壊	その他・刑法犯等
8月2日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前11時頃、キャンプ・ハンセン内レゾ7着弾地付近において火災が発生、同日午後6時21分鎮火。被災面積は61,229㎡である。	原野火災	演習・火災
8月2日	キャンプ・ハンセン	恩納村	午前11時24分頃、キャンプ・ハンセン内レゾ7着弾地付近において火災が発生、同日午後12時45分鎮火。被災面積は2,144㎡である。	原野火災	演習・火災
8月9日	厚木飛行場	嘉手納町	午後4時45分頃、米海軍厚木基地所属のF-18機1機が、嘉手納飛行場に予防着陸した。	緊急着陸	演習・航空機
8月23日	キャンプ・シュワブ	名護市	午後1時05分頃、キャンプ・シュワブ内レゾ10着弾地付近において火災が発生、同日午後4時17分鎮火。被災面積は17,684㎡である。	原野火災	演習・火災
8月29日	キャンプ・ハンセン	嘉手納町	午前11時4分頃、嘉手納基地第4ゲート付近において、キャンプ・ハンセン所属の大型トレーラーの右後方車輪から出火、同トレーラーを第4ゲート進入路に乗り入れ消火活動を行い、11時45分鎮火した。	車輪炎上	その他・刑法犯等
9月19日	キャンプ・ハンセン	金武町	午後3時35分頃、キャンプ・ハンセン内レゾ2着弾地付近において火災が発生、同日午後6時45分鎮火。被災面積は調査中である。	原野火災	演習・火災
10月9日	嘉手納飛行場	沖縄市	午後6時1分頃、嘉手納空軍所属の軍人・軍属の息子ら4人が、沖縄市でヒール弾1発を発射し、日本人男性に命中させ、沖縄警察署に逮捕された。	暴行事件	その他・刑法犯等
10月10日	キャンプ・ハンセン	金武町	午後12時15分頃、キャンプ・ハンセン内レゾ2着弾地付近において火災が発生、同日午後8時40分鎮火。被災面積は110,236㎡である。	原野火災	演習・火災

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
10月11日	韓国テグ基地	国頭村 (安田)	午後8時30分頃、国頭村安田の沖縄県乳用牛育成センター敷地内の牧草地に、韓国テグ基地所属のMH47型ヘリが予防着陸した。被害等はなし。	不時着	演習・航空機
10月15日	キャンプ瑞慶覧	那覇市	午後3時30分頃、那覇市内の銀行に、キャンプ瑞慶覧所属の海兵隊員が偽造米100ドル紙幣を換金しようとし、偽造外国通貨行使罪で那覇警察署に逮捕された。	偽造外国通貨行使罪	その他・その他
10月20日	キャンプ・シールズ	沖縄市 (中央)	午前3時46分頃、沖縄市中央のデイトン前で、キャンプ・シールズ所属の海軍兵士が日本人男性に軽傷を負わせ、傷害罪で沖縄警察署に逮捕された。	傷害罪	その他・刑法犯等
10月26日	-	浦添市 (西洲島)	午前7時22分頃、浦添市西洲島2-9-5地先海岸に、米軍用訓練弾らしき砲弾が漂着し浦添警察署が保管した。	砲弾流出	その他・その他
10月28日	ホワイト・ビーチ地区	勝連町	午後7時20分頃、村田地区内で海兵隊員が所持する銃が暴発した。被害はなし。	銃暴発事故	演習・その他
11月2日	嘉手納飛行場	沖縄市 (山里)	午後5時30分頃、沖縄市山里の国道330号線沿いの歩道に基地内から汚水が流出し、嘉手納空軍施設技術部が流出を止めた。	汚水流出事故	演習・廃
11月21日	-	北谷町 (美浜)	午後9時10分頃、北谷町美浜地区において外国人4人組が、帰宅途中の日本人女性から現金8万円の入ったリュックをひったくり、徒歩で逃走した。被害者に怪はなかった。	窃盗事件	その他・刑法犯等
11月24日	-	北谷町 (美浜)	午前0時頃、北谷町美浜地区において外国人らしき者が、団地1階エレベーター待ちの女性の現金2,800円の入った手提げカバンをひったくり徒歩で逃走した。被害者に怪はなかった。	窃盗事件	その他・刑法犯等
11月24日	-	北谷町 (美浜)	午前0時45分頃、北谷町美浜地区において外国人らしき2人組が、雑談中の女性の脇に置いた現金4,000円の入ったハンドバッグをかつぱらい逃走した。被害者に怪はなかった。	窃盗事件	その他・刑法犯等
12月17日	-	北谷町 (北谷)	午前7時45分頃、北谷町字北谷在の飲食店で、黒人男性1名が、店舗のシャッターを閉めようとした店主の顔を殴打し、逃走した。	暴行被疑事件	その他・刑法犯等
12月29日	-	北谷町 (美浜)	午後10時35分頃、北谷町美浜在の雑居ビル横通路で、外国人白人男性2名が、女子高校生2名のバッグをかつぱらい逃走した。	窃盗事件	その他・刑法犯等
12月29日	キャンプ・ハンセン	沖縄市	午後11時40分頃、沖縄市在のファーストフード店において、キャンプ・ハンセン所属の米海兵隊上等兵が出入口のガラス1枚を足蹴りにし損壊させた。	器物損壊	その他・刑法犯等
12月30日	キャンプ瑞慶覧	宜野湾市 (普天間)	午前7時23分頃、宜野湾市普天間在の路上において、キャンプ瑞慶覧所属の海兵隊員が駐車中の普通乗用車を物色中に一般人に発見され、現行犯逮捕された。	窃盗未遂	その他・刑法犯等
平成14年 1月1日	-	金武町 (金武)	午前1時頃、金武町金武在のサック前路上で、白人男性4人のうち1人が被害者車両の左サイドミラーを損壊し、逃走した。	器物損壊	刑法犯
1月3日	キャンプ瑞慶覧及び牧港補給基地	北谷町 (美浜)	午後11時頃、北谷町美浜地区においてキャンプ瑞慶覧及び牧港補給地区に居住する海兵隊員の子供3名が北中城村在男性の乗用車を横転させ、運転席側ドアミラー及び前後ドアを破損し、車両で逃走した。	器物損壊	刑法犯
1月4日	-	北谷町 (美浜)	午後7時30分頃、北谷町美浜地区にある衣料品店で、17～18歳の外国人男女4名が立ち去った後につけ爪2個(時価3千円相当)が紛失していることが判明した。	窃盗事件	刑法犯
1月5日	-	北谷町 (北前)	昨年12月21日午後10時頃～22日午前0時30分頃にかけて、北谷町北前地区において、軍属の子弟(高校生)が普通貨物自動車1台を窃盗し沖縄警察署に逮捕された。	窃盗事件	刑法犯
1月7日	-	北谷町 (吉原)	午前4時40分頃、北谷町吉原の女性アパートに20歳の在沖米海軍兵が侵入し、沖縄警察署に逮捕された。	住居侵入	刑法犯

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
1月13日	-	沖縄市 (中央)	午前4時頃、沖縄市中央在の風俗飲食店内で友人と飲酒していた被疑者が、コップを投げつけカウンター内の鏡を損壊し、沖縄警察署が捜査中である。	器物損壊	刑法犯
1月20日	-	北谷町	午後8時50分頃、基地内居住の軍属の子供1名が、県内高校生2名のバッグを窃取し逃走した。被害者が追跡したところバッグを放置した。その直後、基地内在住の軍属と海兵隊員の子供の2名が被害者らの頭部を素手で数回殴打し、2月5日に沖縄警察署に逮捕された。	事後強盗	刑法犯
1月25日	キャンプ・ハンセン	恩納村	午後0時50分頃、キャンプ・ハンセン内EOD2付近で爆破訓練による原野火災が発生、午後1時38分鎮火した。被災面積は16㎡である。	原野火災	演習・火災
1月26日	-	北谷町 (美浜)	午後10時25分頃、北谷町美浜地区において、17歳くらいの白人・黒人男性2名が会社員男性に暴行を加え逃走し、沖縄警察署が捜査中である。	傷害事件	刑法犯
2月4日	キャンプ・シールズ	沖縄市	午前4時30分頃、沖縄市内の駐車場において、在沖米海軍キャンプ・シールズ所属の一等水兵、三等兵曹が軽貨物自動車を横転させ、沖縄警察署に逮捕された。	車両横転	刑法犯
2月5日	キャンプ・シュワブ	名護市	午前9時20分頃、キャンプ・シュワブ内レンジ10付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、午後0時37分鎮火した。被災面積は14,000㎡(目視による概数)である。	原野火災	演習・火災
2月8日	キャンプ・シュワブ	名護市	午前、キャンプ・シュワブ沖海底から発見された空砲模擬弾17個、空砲銃弾16箱が米軍のものであることをキャンプ・シュワブが確認した。当該弾は音は出るが殺傷能力はないとのことだが、流出経路等については米軍が調査中である。	砲弾流出	演習・その他
2月13日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前11時40分頃、キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、午後2時42分鎮火した。被災面積は46,875㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
2月14日	嘉手納飛行場	渡名喜村	午後0時7分頃、渡名喜村の急患用ヘリポートに嘉手納基地第33救難中隊所属のHH-60型ヘリが油圧ポンプの一部に不具合が生じ、予防着陸した。	不時着	演習・航空機
2月20日	キャンプ・シュワブ	名護市	午前10時25分頃、キャンプ・シュワブ内レンジ10付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、午後6時30分鎮火した。被災面積は285,000㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
2月20日	-	恩納村	午後5時頃、キャンプ・ハンセンへの進入路上で、近くに住む小学生が米軍のライフル弾らしい実弾1個を発見した。	実弾流出	その他の事件・事故
2月21日	キャンプ・ハンセン	恩納村	午前9時07分頃、キャンプ・ハンセン内EOD2付近で爆破訓練による原野火災が発生、午後2時41分鎮火した。被災面積は18,750㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
2月27日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前10時50分頃、キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、午後4時48分鎮火した。被災面積は130,000㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
3月6日	米国オハイオ州在ヤングスタウン米軍基地	那覇市	午前11時11分頃、オハイオ州ヤングスタウン米空軍予備部隊第910航空団所属のC-130機が、第4エンジンのプロペラの低下を示すランプが点灯したため、那覇空港に緊急着陸した。	不時着	演習・航空機
3月7日	普天間飛行場	宜野湾市	午前11時頃、普天間飛行場内におけるCH-53E型ヘリコプターの通常整備中に、ヒーターに引火したが、整備士及び海兵隊普天間緊急チームによって11時30分頃、鎮火された。	その他	演習・航空機

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
3月8日	キャンプ瑞慶覧	北中城村	午前1時50分頃、キャンプ瑞慶覧喜舎場ハウジングエリア入口付近の民間地域で、米軍警備兵4名が、非常時に基地ゲート周辺を警備するための出動練習を行った。	施設外立ち入り	演習・その他
3月11日	-	沖縄市	午後5時30分頃、沖縄北インターチェンジ付近の雑木林内で、米軍の訓練用空砲3,276発、模擬仕掛け地雷6個、模擬手榴弾2個及び信号弾1個が発見された。	訓練用空砲等流出	演習・その他
3月24日	-	北谷町(美浜)	午前11時50分、午後0時20分頃、北谷町美浜地区のスーパーで、米軍ハイスクールに通う高校生2名が、靴2足と薬5瓶を万引きし、その場で逮捕された。	窃盗事件	刑法犯
3月30日	-	宜野湾市(大山)	午後7時15分頃、宜野湾市大山のスーパーにおいて、在沖米海兵隊員が窓ガラス1枚を損壊し、宜野湾警察署が任意同行後、目撃者等確認のうえ、緊急逮捕した。	器物損壊	刑法犯
4月4日	-	那覇市	午前0時20分ころ、外国人(黒人男性)と思われる4名組が、被害者(女性)の友人の車両ボックスに置いた財布を置き引きした。4月22日に、犯人を特定し、事件送致した。	窃盗事件	刑法犯
4月5日	キャンプ・シュワブ	那覇市	午後6時5分ころ、キャンプ・シュワブ所属の一等兵が、県道82号線を鳥堀交差点から上間交差点向け進行中、前方で信号待ち中の車両に追突し、その後、順次合計9台に追突した。	車両追突	演習・その他
4月6日	陸上自衛隊白川分屯地	沖縄市(白川)	午前10時頃、陸上自衛隊白川分屯地内(沖縄市白川)において、実包1発、弾頭付き薬きょう6発、薬きょう3個、弾頭1個が発見された。	銃弾発見	その他の事件・事故
4月7日	-	宜野湾市(大山)	午前0時35分ころ、在沖米海兵隊員が、宜野湾市大山の駐車場に駐車中の被害者所有の普通乗用車のワイパー1本を折り曲げ、更に、手拳でボンネットを殴打し、凹損させ損壊し、宜野湾警察署が現行犯逮捕した。	器物損壊	刑法犯
4月7日	-	北谷町(美浜)	午後3時10分頃から午後5時10分頃の間、北谷町美浜の公園内の野球場において落書きがあり、沖縄警察署が広く情報提供を求め被疑者を特定し、検挙した。	建造物損壊	刑法犯
4月7日	キャンプ・シュワブ	宜野座村(松田)	午後9時30分頃、宜野座村松田において、米軍の水陸両用車両2台が訓練移動中に民間道に侵入。	施設外立ち入り	演習・その他
4月8日	-	金武町(金武)	午前0時ころ、金武町字金武の路上で、被害者が歩行中、前方から徒歩で近づいて来た白人2名から外見を提示され、被害者は火を要求されたと思い、「火は持っていない」と答えたところ、同白人2名にいきなり顔面を殴打された。	傷害事件	刑法犯
4月8日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後0時20分頃、嘉手納飛行場上空において、嘉手納基地所属のF-15戦闘機から訓練用照明弾が落下。	部品の落下	演習・航空機
4月8日	-	北中城村	午後4時30分頃から翌9日午前8時30分の間、北中城村内の教会事務所に海兵隊軍属の家族2名、空軍軍属の家族2名が侵入し、現金19万6,630円及び米国通貨438ドル他158点(時価合計9万5,800円相当)を窃盗し、4月15日に逮捕された。	窃盗事件	刑法犯
4月11日	-	沖縄市	午後4時40分頃、外国人少年らしき2名が、沖縄市のショッピングセンター内で、キャンプフォスター在住の少年を恐喝し、100円を奪い取った。	恐喝事件	刑法犯
4月11日	-	北中城村	午後5時頃、白人少年らしき者2名が、北中城村在住の高校生を脅して金品を要求したもので、現在、宜野湾署が捜査中である。	恐喝未遂	刑法犯
4月11日	-	宜野湾市	午後11時2分頃、外国人が、薬局から医薬品8個を持って逃走したもので、現在、宜野湾署が捜査中である。	窃盗事件	刑法犯

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
4月12日	-	石川市 (石崎)	午前0時10分頃、外国人少年2名が、石川市石崎の石川公園公衆便所内壁等にスプレーを吹き付け、もって器物を損壊し、石川警察署が現行犯逮捕したもの。	器物損壊	刑法犯
4月12日	-	沖縄市 (中央)	午後4時8分頃、嘉手納空軍基地内ハイスクール11年生が、沖縄市中央のブリックショップからブリックゲーム機に設置されたカード2枚を窃取し、検挙されたもの。	窃盗事件	刑法犯
4月17日	普天間飛行場	宜野湾市	午後1時頃、普天間飛行場において、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターから2個の燃料補助タンクが落下。	部品等の落下	演習・航空機
4月22日	-	北谷町 (北前)	午後12時15分頃、軍属の子弟が、北谷町北前のスーパーで、弁当1個他3点(定価合計1,076円相当)を万引きし、現行犯逮捕したもの。	窃盗事件	刑法犯
4月24日	嘉手納飛行場	沖縄南東海上	午前9時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、通常飛行訓練中、沖縄南東海上約80711地点で、風防ガラスを落下。	部品の落下	演習・航空機
4月25日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後4時50分頃、空母キーンホーク搭載機C-2が燃料漏れのまま嘉手納基地に緊急着陸したもの。	不時着	演習・航空機
4月30日	-	金武町	午前0時15分頃、金武町の飲食店において、飲食代金のトラブルから店を追い出されたことに憤慨し、従業員の鼻部を打撲し、現行犯逮捕された。また、刃渡り7cmのナイフも所持していた。	傷害・銃刀法違反事件	その他の事件・事故
5月1日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前8時頃、嘉手納基地外所属のC-17輸送機が嘉手納飛行場滑走路を移動中、後輪タイヤがパンクしたもの。	その他	演習・航空機
5月1日	-	国頭村	国頭村辺土名のゴミ置き場から618個の空の葉きょうと銃弾を入れる金属製の箱2個が発見された。	葉きょう等流出	その他の事件・事故
5月11日	-	北中城村	午後11時35分頃、北中城村の雑貨店において、外国人の男2名のうち一人が、持っていたバスタオルを店番の女性の頭からかぶせたが、女性に騒がれ何もとらず現場から逃走したもの。	強盗未遂事件	刑法犯
5月27日	-	座間味村	午前10時頃、座間味村新田海岸に、米海軍の訓練用標的が漂着し、住民から通報があったもの。	標的漂着	演習・その他
5月29日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時50分頃、F-15戦闘機が嘉手納飛行場に緊急着陸した。	緊急着陸	演習・航空機
6月1日	-	宜野座村	午前10時頃、宜野座村内の民家敷地でベルトに入った空砲171個が発見された。空砲は、ライフルのものと思われ、全長4.9cm、直径0.95cm、底にLCとの刻印がある。	空砲発見	その他の事件・事故
6月2日	キャンプ・シュワブ	那覇市 (久茂地)	午前4時30分頃、キャンプ・シュワブ所属の在沖海兵隊1等兵が、那覇市久茂地の路上において、通行中の被害者2名に対し殴りかかり、顔面を殴打するなど暴行を加え、現行犯逮捕したもの。	暴行被疑事件	刑法犯
6月9日	-	北谷町	午後6時45分頃、北谷町在の軍人軍属の家族(少年3名)が、北谷町在の民家にあった小学生所有の自転車を解体しているところを、現行犯逮捕されたもの。	窃盗被疑事件	刑法犯
6月15日	普天間飛行場	宜野湾市	午前4時35分頃、普天間基地所属の海兵隊員が、外国人風男性2名と共謀し、宜野湾市在のガソリンスタンドの営業所に侵入したところを、現行犯逮捕されたもの。	建造物侵入	刑法犯
6月16日	米国カリフォルニア州在米軍基地	那覇市	午前2時30分頃、米国カリフォルニア州在米軍基地所属の整備士が、那覇市内の飲食店内から時価1,500円相当のライター1個を窃取し緊急逮捕したが、米軍の急使であることが判明したことから、翌日釈放したもの。	窃盗被疑事件	刑法犯

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
6月16日	キャンプ瑞慶覧	沖縄市	午前3時5分頃、キャンプ・フォスター所属の海兵隊員が、沖縄市内の民家に正当な理由がなく侵入したところを、現行犯逮捕したもの。	住居侵入事件	刑法犯
6月16日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	早朝、キャンプ瑞慶覧内から公共下水道へ接続する管がつまり、生活汚水が白比川に流出したもの(6月20日に原因究明し対処した)。	生活汚水流出	演習・ 廃油等
6月18日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前9時頃、キャンプ・ルビンの給油施設にて、契約業者が地下タンクのバルブを完全に閉めなかったため、約600ガロンのガソリンが流出したもの。	油流出	演習・ 廃油等
6月18日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後8時頃、患者輸送中の嘉手納基地外所属のKC-135が、患者の安全を考慮し、嘉手納基地に着陸したもの。	緊急着陸	演習・ 航空機
6月19日	-	北谷町 (美浜)	午後9時30分頃、キャンプ・キング内から乗車した20歳前後の黒人5人組が、沖縄市胡屋を經由し北谷町美浜まで乗車し、料金を支払わずに逃走したもの。	詐欺事件	刑法犯
6月23日	キャンプ瑞慶覧	沖縄市	午前0時35分頃、キャンプ・フォスター所属の海兵隊員が、沖縄市内の飲食店への入店を断られたことに憤慨し、店主の左顔面を手拳で殴打して傷害を負わせたもの。	傷害事件	刑法犯
6月24日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納基地に緊急着陸したもの(機体及び周囲への被害なし)。	緊急着陸	演習・ 航空機
6月30日	普天間飛行場	北中城村	午前4時30分頃、普天間基地所属の海兵隊員が、北中城在の飲食店駐車場内において、注文した飲食物が出てくるのが遅いことに憤慨し、乗車していたタクシーのフロントガラスを手拳で殴打し損壊したもの。	器物損壊	刑法犯
6月30日	-	浦添市	午前10時頃から10時15分までの間、在沖海兵隊の上等兵が、交際相手の女性に傷害を負わせたことで通常逮捕したが、米軍憲兵隊への照会の結果、平成7年11月20日に脱走兵として手配されていたことが判明したもの。	傷害事件	刑法犯
7月4日	-	金武町	午後9時15分頃、金武町の飲食店において、店内で玉突きをしていた被害者(外人兵)と口論になり手拳で顔面を殴打し、さらに別の被疑者が玉突き用の玉を投げつけ、店内のオフィスのガラスを損壊したもの。	器物損壊	刑法犯
7月5日	-	座間味村	慶留間島の海岸で、長さ47cm、直径7cmの漂着物が発見された。当該漂着物には英語の文字があることから、那覇防衛施設局は米軍に対して照会中。	漂着物発見	演習・ その他
7月下旬	厚木飛行場	久米島沖合	7月22日、24日、25日、29日、30日に、神奈川県厚木基地所属の米海軍のヘリコプターに、公海上において、操業中の漁船の上空を米軍ヘリが旋回飛行する等、操業を妨害される事案が発生した。	漁業操業妨害	演習・ その他
7月23日	キャンプ・シュワブ	名護市 (数久田)	午後1時15分頃、名護市数久田のバーベキューで、キャンプ・シュワブ内の砲台10から発射されたと思われる50口径M2重機関銃の弾が発見されたもの。	被弾事故	演習・ 流弾等
7月26日	普天間飛行場	宜野湾市	午後4時50分頃、普天間飛行場において、駐機中のF-18戦闘機から85ガロンのガソリンが漏れたもの。	油漏れ	演習・ 廃油等
7月31日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時頃、駐機中のF-15戦闘機エンジンに火災が生じていることが判明し、すぐにエンジンを停止し、短時間で鎮火したもの。	エンジン火災	演習・ 航空機
8月1日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前11時頃、屋根付き屋外駐機場において、F-15戦闘機のエンジンの先端部分の出力を調整するターミナル(尾管)に付着した僅かな燃料が引火し、戦闘機搭載の消化剤でパイロットが消火したもの。	エンジン火災	演習・ 航空機
8月2日	普天間飛行場	宜野座村 (松田)	午前8時頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、3発中の1発のエンジントラブルにより、宜野座村松田の海岸に緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・ 航空機

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
8月3日	-	那覇市 (牧志)	午後5時10分頃、在沖海兵隊員が、那覇市牧志在の露店からシルバー1枚(時価1,500円相当)を窃取し、一般人が逮捕し、警察に身柄を引き渡したものの。	窃盗被疑事件	刑法犯
8月4日	-	沖縄市 (中央)	午前1時10分頃、沖縄市中央の飲食店において、黒人2名が宜野湾市在住の女性の携帯電話(時価約1万円相当)を窃取したものの。	窃盗被疑事件	刑法犯
8月7日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時30分頃、普天間基地所属のUH-1ヘリコプターが、航空機のワイヤコントロール(操縦桿)に異常を感じ、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月8日	-	北谷町 (宮城)	午後、嘉手納基地内の高校生2人が、北谷町宮城の路上で、駐車中の乗用車の運転席シートを工具などを使用して盗もうとしたところを、通行人に発見され、乗ってきた乗用車で逃走しようとし、逮捕されたものの。	窃盗未遂事件	刑法犯
8月9日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時40分、海兵隊のFA-18戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月9日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時50分、米空軍のC-130輸送機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月9日	キャンプ・ハンセン	金武町	午後0時頃、キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、午後3時26分鎮火した。被災面積は120,000㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
8月9日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後0時30分、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月10日	-	沖縄市 (園田)	午前1時45分頃、在沖海兵隊福利厚生関係職員が、沖縄市園田の駐車場で、レッカー移動された自分の車を窃取しようとしたが、従業員に制止され、駆け付けた警察官に現行犯逮捕されたものの。	窃盗未遂事件	刑法犯
8月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前9時50分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月21日	嘉手納飛行場	沖縄南方海上	午前10時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、沖縄本島南方約607km(約100km)の海上に墜落したものの。パイロットは軽傷。	墜落	演習・航空機
8月23日	-	沖縄市	午前1時頃、沖縄市内の海岸で、弾頭部のない火薬入りの空砲640発が発見された。空砲は2種類あり、長さ4.8cm、直径0.9cmのものが388発、長さ6.5cm、直径1.2cmのものが252発であり、沖縄署は火薬取締法違反(廃棄)の疑いで捜査を始めた。	空砲発見	その他の事件・事故
8月24日	キャンプ・ハンセン	沖縄市 (山内)	午前1時55分頃、在沖米海兵隊キャンプ・ハンセン所属の上等兵が、沖縄市山内の民家に侵入したものの。被疑者は酒に酔っており、1階の寝室で寝ているところを現行犯逮捕。	住居侵入	刑法犯
8月24日	普天間飛行場	北谷町 (港)	午前3時20分頃、在沖米海兵隊普天間基地所属の伍長が、北谷町港の民家駐車場で、鍵が付いている乗用車を盗もうとした疑い。被疑者は現行犯逮捕。	窃盗未遂事件	刑法犯
8月24日	横田飛行場	嘉手納町	午後7時15分、横田基地所属のC-9輸送機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月26日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前9時30分、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月26日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時30分、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月27日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月27日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前12時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
8月27日	普天間飛行場	宜野湾市	午後5時頃、普天間基地所属のKC-130輸送機が、空中給油後、ホースが戻らなくなったため普天間飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
8月28日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
8月28日	キャンプ・ハンセン	金武町	午後3時54分、キャンプ・ハンセン内レゾ 4付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、午後7時30分鎮火した。被災面積は62,500㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
8月29日	キャンプ・ハンセン	-	午前、キャンプ・ハンセン所属の上等兵が、演習参加のため訪れていたフィリピンで入手した密造拳銃一丁を、軍事郵便路線を利用して輸入したもの。	銃刀法及び関税法違反	その他の事件・事故
8月30日	泡瀬ゴルフ場	-	交際中の飲食店従業員女性宅に乾燥大麻を保管させたとして、米軍泡瀬ゴルフ場勤務の米軍属が、大麻取締法違反の容疑で逮捕されたもの。	大麻取締法違反	その他の事件・事故
9月3日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前9時17分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月3日	普天間飛行場	奄美大島	午後3時30分頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、油圧系統のトラブルが生じ、随行機1機とともに奄美大島に緊急着陸し、翌日修理を終え、離陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月6日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後、台風通過後の点検中、嘉手納飛行場第4ゲート付近の陸貯タンクに入っていたディーゼルオイル396ガロンの漏れていることが判明したもの。原因は、台風時における不可抗力によるものと思われる。	油流出	演習・廃油等
9月7日	-	那覇市(久茂地)	午前5時10分頃、在沖米海兵隊1等兵が、料金を支払う意思も能力もないのに、北谷町北前から那覇市久茂地までタクシーに乗り、料金2,490円の財産上不法の利益を得たもの。	詐欺事件	刑法犯
9月7日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後0時25分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月9日	-	宜野湾市(真志喜)	午前2時頃、米軍属の子供1人と日本人の少年3人が共謀し、宜野湾市真志喜の路上に駐車していた普通自動車1台を窃取し、後日逮捕されたもの。	窃盗事件	刑法犯
9月9日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前11時15分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月10日	キャンプ瑞慶覧	名護市(豊原)	午前5時15分頃、名護市豊原の国道329号において、キャンプ・フォスター所属の上等兵運転の米軍3トントラックが、公務でキャンプ・ジョージアへ向かう途中、居眠り運転のため、道路左側の縁石に乗り上げ、標識をなぎ倒し、水銀灯へ衝突したもの。	衝突事故	演習・その他
9月10日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月11日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月12日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後4時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月12日	米本国海軍	嘉手納町	午後5時10分頃、米本国海軍所属のP-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月13日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後0時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月14日	-	那覇市(前島)	午前1時10分頃、那覇市前島3丁目の路上で、乗車したタクシー内でつばを吐く行為を行い、タクシー運転手から乗車を拒否されたことに憤慨し、腰への足蹴りや顔面を殴る等の暴行を加えたもの。	暴行被疑事件	刑法犯
9月16日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前11時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月19日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前11時頃、P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
9月19日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時頃、P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
9月20日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後0時から0時15分の間、在沖空軍所管の嘉手納マリナにおいて、救難訓練の際に発射した小型の信号発射装置(ペンフレア)の信号弾6発が、嘉手納町兼久海浜公園へ落下したものの。	信号弾落下事故	演習・流弾等
9月27日	キャンプ・ハンセン	金武町	午後5時、キャンプ・ハンセン内レゾ 2付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、翌28日午前9時55分鎮火した。被災面積は200,000㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
9月30日	-	沖縄市	午前0時30分頃、沖縄市内の歩道で、外国人とみられる男が、女性を突き倒して地面に転倒させたまま逃走した。女性は左足に打撲と擦過傷を負った。	暴行被疑事件	刑法犯
10月6日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前1時30分頃、金武町内の駐車場において、米海兵隊伍長3人が、酒に酔った状態で、軽貨物自動車を横転させ、犯行を目撃したキャンプガード2名に現行犯逮捕され、石川警察署に身柄を引き渡したものの。	車両横転	刑法犯
10月10日	-	金武町	午前8時35分頃、金武町付近の国道329号沿いで、米海兵隊所属のトラックが、国道329号を那覇向けに進行中、前の乗用車を避けようとしてブレーキを踏んだところスリップし、道路左側の1.5m下の空き地に転落したものの。	車両転落事故	演習・その他
10月11日	普天間飛行場	石垣市	午後1時30分頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプター2機が(1機は同伴機)、演習参加の為にフィンヘ移動中、計器に異常が発生したため、石垣空港に緊急着陸したものの。	不時着	演習・航空機
10月13日	キャンプ瑞慶覧	沖縄市	午後10時35分頃、キャンプ・フォスター所属の海兵隊員が、正当な理由が無く、沖縄警察署東側フェンスを乗り越えて庁内敷地内に立ち入り、もって人の看守する建造物に侵入したものの。	建造物侵入被疑事件	刑法犯
10月15日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前9時30分頃、嘉手納基地所属のC-130特殊作戦機1機が、滑走路を移動中にタイヤがパンクしたものの。	パンク	演習・航空機
10月16日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後4時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
10月17日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後6時30分頃、C-130輸送機から燃料トラックに燃料を移す際に、燃料ホースが避け、少量の燃料が漏れたものの。	燃料漏れ	演習・廃油等
10月17日	キャンプ・ハンセン	宜野座村	午後10時頃、キャンプ・ハンセン内のキャンプレイ・リ着陸帯付近で一般演習による原野火災が発生、翌18日午前7時8分鎮火した。被災面積は30,000㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
10月18日	-	北谷町	午後10時30分頃、嘉手納基地所属の空軍一等兵が、北谷町内の飲食店において、宣伝用の垂れ幕(1万5千円相当)を盗んだ疑いがあるものの。	窃盗被疑事件	刑法犯
10月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
10月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
10月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
10月23日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後2時45分頃、嘉手納飛行場において、空軍が契約しているボーイング747から、給油中に燃料が4~5ガロン漏れたものの。	燃料漏れ	演習・廃油等
10月23日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後4時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
10月23日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後5時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機
10月25日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後1時頃、嘉手納基地所属のKC-135空中給油機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したものの。	緊急着陸	演習・航空機

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
10月25日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後2時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
10月25日	伊江島補助飛行場	伊江村	午後6時15分頃、伊江島補助飛行場において、嘉手納基地所属のMC-130機によるパラシュート降下訓練が行われた際、段ボールで梱包した水入りのプラスチック製容器3個(75.3kg)が施設区域外に落下した。人身等への被害はなし。	パラシュート降下訓練	演習・その他
10月29日	キャンプ・シュワブ	名護市	キャンプ・シュワブ内モータープール(車両整備場)の油分離槽から約35ガロンの油が流出した。施設外への流出はなし。	油流出	演習・廃油等
10月30日	-	宜野湾市	午後1時20分頃、北谷町在の軍属が、宜野湾市内の路上において、運転手を注意するため沖縄市在の男性の襟首を片手で引き寄せせるなどの暴行を加え、頸椎捻挫による加療2週間の傷害を負わせたもの。	傷害披疑事件	刑法犯
11月2日	キャンプ・コートニー	沖縄本島内	午前1時30分頃、沖縄本島内で、駐車した車両内において、女性に暴行を加え乱暴しようとしたが、被害者に激しく抵抗されたため、その目的を遂げなかったもの。更に、被害者の携帯電話を取り上げ投げ捨て損壊(時価2,000円相当)したもの。	強姦未遂・器物損壊事件	刑法犯
11月4日	キャンプ・ハンセン	金武町	午後0時50分頃、キャンプ・ハンセン内レンジ4付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、同日午後3時45分鎮火した。被災面積は20,000㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
11月5日	嘉手納飛行場	嘉手納町	嘉手納飛行場内のKC-135駐機場付近の燃料貯蔵建物から航空機燃料約200ガロンが流出した。施設外への流出はなし。	油流出	演習・廃油等
11月12日	キャンプ・ハンセン	金武町	午前11時40分頃、キャンプ・ハンセン内レンジ5付近で実弾射撃訓練による原野火災が発生、同日午後4時40分鎮火した。被災面積は80,000㎡の範囲内で延焼(目視による概数)。	原野火災	演習・火災
11月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後2時頃、C-135が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
11月21日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後2時頃、F-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
11月26日	キャンプ瑞慶覧	沖縄市	午前0時5分頃、キャンプ・フォスター所属の海兵隊員が、沖縄市内の路上において、タクシーの助手席シートカバー(時価5千円相当)を両手で引き裂くとともに、被害者の顔面を手拳で殴打し、顔面打撲の傷害を負わせたもの。	器物損壊・傷害事件	刑法犯
11月29日	キャンプ・シュワブ	沖縄市	午前0時50分頃、キャンプ・シュワブ所属の海兵隊員が、沖縄市内の路上に駐車してある軽乗用車の屋根に、平屋店舗のひさしから飛び降りて、凹損させたもの(時価約5万円相当)。	器物損壊	刑法犯
11月29日	-	石川市	午後4時40分頃、石川市内の沖縄自動車道の路肩に、空砲と思われる銃弾193発が落ちていたのをバスの運転手が発見。空砲は、長さ4.8cm、直径0.9cmであり、底にはLC99と刻印されている。石川署は火薬が微量でも入っていれば、火薬取締法違反(廃棄)の疑いで捜査を始める予定。	空砲発見	その他の事件・事故
11月30日	-	沖縄市	午前6時30分頃、海兵隊員が、沖縄市内の民家に侵入し、同所に設置された電気メーターカバー1個(被害額1,826円)を木製棒で叩き割り損壊させたもの。	住居侵入・器物損壊	刑法犯
12月3日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前9時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月3日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前9時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月4日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時30分頃、在沖海軍所属(嘉手納基地所属)P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機

発生日	関連施設名	発生場所	概要	事故の種類	備考
12月9日	嘉手納弾薬庫地区	嘉手納弾薬庫地区内	午後2時頃、泡瀬コナエの移設先である嘉手納弾薬庫地区において、文化財の調査中に、ケースに入った機関銃弾1ケース(200発)が発見された。	機関銃弾発見	その他の事件・事故
12月10日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後2時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月10日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後3時15分頃、在沖海軍所属(嘉手納基地所属)P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月10日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後0時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月13日	普天間飛行場	宜野湾市	午後3時16分頃、C-130輸送機が、普天間飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月14日	-	宜野湾市	午前1時頃、宜野湾市内の駐車場において、エンジン鍵付きで駐車中の軽四輪自動車一台(時価100万円相当)を窃取したもの。	窃盗被疑事件	刑法犯
12月14日	キャンプ・マクトリアス	具志川市	午後9時45分頃、具志川市のキャンプ・マクトリアス内において、開催中のコトニクリスマス2002の会場から被害者の運転するタクシーに乗りし、目的地のキャンプ・マクトリアス内でタクシー料金を支払った後、いきなり3名で被害者の顔面等を殴打し、傷害を負わせ逃走したもの。	傷害事件	刑法犯
12月20日	キャンプ瑞慶覧	北谷町	午前3時40分頃、海兵隊員が、北谷町内の民家に侵入したもの。	住居侵入	刑法犯
12月20日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午前10時頃、E-3が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月20日	嘉手納飛行場	嘉手納町	午後2時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸したもの。	緊急着陸	演習・航空機
12月23日	キャンプ・ハンセン	名護市(二見)	午前0時45分頃、名護市二見の国道331号線において、キャンプ・ハンセン所属の軍人が、北部訓練場向けに、大型トレーラーでブルドガーを運搬中に、道路幅の判断を誤り、積載していたブルドガーを電柱に接触させて、電柱を倒した。	物損事故	演習・その他
12月28日	-	北中城村	午前3時42分頃、北中城村内において、西原町在住の女性が歩いているところを、外国人風の男性が、いきなり背後から抱きつき、逃走した。	強制わいせつ	刑法犯
12月30日	普天間飛行場	那覇市	午前8時頃、那覇空港内の手荷物検査で、搭乗予定だった米軍普天間航空隊所属の海兵隊軍曹が所持していた軍用バックから、機関銃の実弾(長さ74mm、直径7.62mm)18発が発見された。	実弾持ち込み	演習・その他
12月30日	嘉手納飛行場	沖縄市(知花)	午後4時45分頃、沖縄市知花在のホームセンターにおいて、嘉手納航空基地在の軍人の家族が、商品棚に陳列されていたか-用品(定価2,980円)1個を窃取したもの。	窃盗	刑法犯

注1：件数は県によって確認されたものである。

(2) 自衛隊関連事故等の概要

発生日	自衛隊別	発生場所	概要	事故種類	備考
昭和48年 3月17日	航空自衛隊	那覇空港	F-104J機が那覇空港で離陸に際し、両翼外側を落下燃焼させ滑走路を走り抜け、北側オーバーラン地帯で停止した。この事故により滑走路が約30分間閉鎖され、南西航空隊の一部が遅延し	タンク落下燃焼	航
7月20日	航空自衛隊	糸満市(喜屋武)	那覇基地所属の臨時第1混成群第101飛行隊のヘリコプターがエンジンの故障により、糸満市喜屋武の畑地に墜落し、1人が重傷、3人が軽傷を負っ	墜落	航
10月5日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊臨時第83航空隊所属のF-104J機が那覇空港に胴体着陸した。この事故より、約1時間滑走路が閉鎖された。	胴体着陸	航
昭和49年 9月10日	航空自衛隊	沖縄本島北西海上	南西航空混成団第83航空隊のF-104J戦闘機が、那覇基地(那覇空港)の北西約28kmの海上で、乗員とともに行方不明となった。	墜落	航
昭和55年 1月25日	航空自衛隊	那覇市	那覇基地内弾薬作業所で、サイド・ワグ-ミサイルを点検中に同ミサイルの推進薬が爆発し、隊員1人が死亡、3人が負傷した。	ミサイル爆発	他
6月10日	航空自衛隊	那覇空港	スクラップから帰投した自衛隊機F-104J迎撃戦闘機が着陸に失敗し大破、乗員1人が死亡した。	着陸失敗	航
昭和58年 5月23日	航空自衛隊	那覇空港上空	南西航空機と航空自衛隊のF-104戦闘機が、那覇空港上空で異常接近した。	異常接近	航
6月6日	陸上自衛隊	那覇空港	那覇空港内で陸上自衛隊のヘリコプターV-107が訓練中に墜落炎上した。この事故により南西航空機1便が15分間遅延した。	墜落	航
昭和59年 6月21日	航空自衛隊	那覇空港	練習機T33Aが離陸に失敗、滑走路北側の消波ブロックに衝突し炎上した。この事故により滑走路が19分間閉鎖され、民間機6機の運航に遅延が生じた。	離陸失敗	航
昭和60年 5月28日	航空自衛隊	那覇空港	着陸滑走中の全日空機と、離陸の誘導路から滑走路へ進入中の航空自衛隊MU-2救難捜索機が接触。両機とも一部が損傷した。	民間機との接触	航
11月7日	陸上自衛隊	勝連町	ミサイルコンテナに圧縮空気を注入中コンテナのふたが吹っ飛び、側に立っていた作業中の隊員1名が死亡した。	コンテナ作業事故	他
平成2年 2月17日	陸上自衛隊	宮古島沖	宮古島沖で、救急患者空輸のため県の要請により医師を添乗させて出動した陸上自衛隊の遭難事故が発生。同年5月、陸上自衛隊は事故の原因は断定出来ないと発表した。	墜落	航
平成6年 5月30日	航空自衛隊	那覇空港	那覇空港で、航空自衛隊T-33練習機がオーバーランし、滑走路が一時閉鎖され、民間航空機の運行に支障をきたした。	オーバーラン	航
11月21日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊のT-33練習機が、那覇空港誘導路を走行中、左輪がパンクした。この事故により誘導路が封鎖され、民間機の離発着に支障をきたした。	タイヤパンク	航
平成8年 1月10日	航空自衛隊	那覇空港	エンジントラブルを起こした航空自衛隊機が那覇空港に緊急着陸し、これにより滑走路が4分間閉鎖された。	緊急着陸	航
4月19日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊のF-4ファントム機が、着陸滑走中、左右のメインタイヤがパンクし、これにより約60分間滑走路が閉鎖され、民間機の離発着に支障をきたした。	タイヤパンク	航
12月12日	航空自衛隊	那覇空港上空	那覇空港の滑走路上空約150mの付近で、航空自衛隊のF-4ファントム機2機と離陸中のエア・ニッポンの旅客機とが異常接近した。F-4ファントム機は、旅客機の真上を通過した。	異常接近(ニアミス)	航
平成9年 11月10日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊第83航空隊所属のF-4ファントム機が那覇空港に着陸した際、車輪が破損し、滑走路中央付近の東側の草地で停止した。これにより1時間15分以上にわたって滑走路が閉鎖され、民間機の離発着に支障をきたした。	タイヤ破損	航

発生日	自衛隊別	発生場所	概要	事故種類	備考
平成10年 5月11日	航空自衛隊	伊江島沖	航空自衛隊第83航空隊302飛行隊所属のF-4ファントム機が那覇市の北約160kmの海上に墜落した。隊員2名は救出された。	墜落	航
7月24日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊機が故障(右翼に入っていた燃料が本体のタンクにうまく流れなかった)により那覇空港に緊急着陸し、これにより滑走路が10分間閉鎖された。	緊急着陸	航
10月13日	航空自衛隊	那覇空港	燃料計に異常が見つかったとして、航空自衛隊のF-4ファントム戦闘機が那覇空港に緊急着陸し	緊急着陸	航
10月27日	航空自衛隊	那覇空港	燃料計に異常が見つかったとして、航空自衛隊のF-4ファントム戦闘機が那覇空港に緊急着陸し	緊急着陸	航
12月17日	航空自衛隊	那覇空港	車輪の計器表示に異常が見つかったとして、航空自衛隊F-4ファントム戦闘機が那覇空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
平成11年 1月7日	海上自衛隊	那覇空港	海上自衛隊第5航空群のP-3C対潜哨戒機1機が電源系統のトラブルで那覇空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
6月8日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊那覇基地所属のF-4EJ改戦闘機が沖縄永良部島付近上空でエンジントラブルを起こし、那覇空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
7月10日	陸上自衛隊	東恩納弾薬庫	後方支援隊補給整備隊が、普通科連隊が実施する即応予備自衛官射撃訓練実施のため、東恩納弾薬庫において、5.56mm機関銃弾592発を交付する際、弾薬1発の不符号があった。	弾薬不符号	他
平成12年 6月20日	海上自衛隊	那覇空港	海上自衛隊第5航空群所属のP-3C対潜哨戒機が那覇空港から長崎空港へ向かう途中、操縦席の窓ガラスに数本の亀裂が入ったために、那覇空港へ引き返した。	緊急着陸	航
7月13日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊那覇基地所属T-4型練習機が那覇空港に着陸し、滑走中にブレーキの油圧配管部に不具合が発生し、滑走路から逸脱した。	着陸失敗	航
9月19日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊那覇基地所属のF-4EJ改ファントム戦闘機のオイルタンクから漏れたオイルがエンジンに流れ込み、左エンジンから黒煙が発生し、那覇空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
9月25日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊那覇基地所属のF-4EJ改ファントム戦闘機の全ての車輪が格納できないとして、着陸時の安全確保のため、燃料を海上で投棄し、那覇空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
10月12日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊那覇基地所属のF-4EJ改ファントム戦闘機が着陸時にブレーキを踏んだが減速できなかったため、停止装置(ヒットリア)を使用し停止し	着陸失敗	航
11月10日	航空自衛隊	那覇空港	航空自衛隊那覇基地所属の救難用ヘリコプター(ホーク107)が訓練中、2基在るエンジンのうち1基の回転が不安定になったため、那覇空港に緊急着陸した。	緊急着陸	航
平成13年 2月8日	航空自衛隊	嘉手納飛行場	午前10時04分、ニノ田原基地(宮崎県)での訓練に参加した第83航空隊所属のF-4EJ改戦闘機の1機の油圧計に異常が生じ、嘉手納飛行場に緊急着陸した。	緊急着陸	演習・航空機
3月12日	航空自衛隊	-	午後6時頃、県内において、航空自衛官二等空尉が女子を暴行し、逮捕された。	婦女暴行	その他・刑法犯等
5月9日	航空自衛隊	那覇空港	午前8時49分、那覇基地所属のF-4EJ改戦闘機がBLCライトが点灯したため、那覇空港に緊急着陸した。	緊急着陸	演習・航空機
6月25日	航空自衛隊	北海道	午前10時55分頃、那覇基地所属のF-4EJ機が、訓練中の北海道北広島市上空で20mm訓練弾を188発を不時発射した。	訓練弾の発射事故	演習・航空機

発生日	自衛隊別	発生場所	概要	事故種類	備考
11月27日	航空自衛隊	那覇空港	午後2時25分頃、訓練から帰還中の那覇基地所属U-125A型救難捜索機1機が、出発中の日本近距離航空B-737型機と異常接近した日本近距離航空機の機長が運輸省に報告した。	異常接近	演習・航空機
平成14年1月24日	航空自衛隊	那覇空港	午後0時7分から11分までの間、航空自衛隊のF-4戦闘機がエンジンオイル系統の故障のため、那覇空港に緊急着陸し、一時空港を閉鎖した。	緊急着陸	演習・航空機
1月29日	航空自衛隊	那覇空港	午後4時8分から11分までの間、航空自衛隊のF-4戦闘機が離陸後の脚上げが確認できないため、那覇空港に緊急着陸し、一時空港を閉鎖した。	緊急着陸	演習・航空機
5月8日	航空自衛隊	那覇空港	午後0時55分から58分までの間、航空自衛隊のF-4EJ改戦闘機が帰投中異音を感じ、那覇空港に緊急着陸し、一時空港を閉鎖した。	緊急着陸	演習・航空機
6月11日	航空自衛隊	那覇空港	午後0時19分に離陸し、午後1時27分に着陸した航空自衛隊のF-4EJ改戦闘機の模擬ミサイル先端部分(強化ガラス製)の一部が不時落下し	部品等の落下	演習・航空機
6月19日	航空自衛隊	那覇空港	午前9時28分から34分までの間、航空自衛隊のF-4EJ改戦闘機が高揚力装置(フラップ)の不具合により、那覇空港に緊急着陸し、一時空港を閉鎖した。	緊急着陸	演習・航空機
6月26日	埼玉県入間基地	那覇空港	午前10時47分から52分までの間、埼玉県入間基地所属(自衛隊)のYS-11機が空調の不具合により、那覇空港に緊急着陸し、一時空港を閉鎖した。	緊急着陸	演習・航空機
7月18日	航空自衛隊	那覇空港	午後3時24分から28分までの間、航空自衛隊のF-4EJ改戦闘機が脚の不具合により、那覇空港に緊急着陸し、一時空港を閉鎖した。	緊急着陸	演習・航空機
8月15日	海上自衛隊	那覇空港	海上自衛隊所属のP-3C対潜哨戒機の補助エンジンについている5×8cmのアルミプレート(重さ約10g)の部品が1個なくなっているのを発見した。同機の最終フライトは、8月12日である。	部品等の落下	演習・航空機
8月16日	陸上自衛隊	那覇空港	午後4時17分から21分までの間、陸上自衛隊のLR-2機が右プロペラの回転力が低下したため、那覇空港に緊急着陸し、一時空港を閉鎖し	緊急着陸	演習・航空機
9月2日	航空自衛隊	那覇空港	午後0時33分から1時21分までの間、航空自衛隊のF-4EJ改戦闘機が着陸の際にハックし、一時空港を閉鎖した。ハックの原因は、ハイドロプレーニング現象と判明した。	緊急着陸	演習・航空機

(3) 復帰後の米軍航空機事故等

平成14年12月末現在

	固定翼機	計138件	ヘリコプター	計79件	合計
機種別	F - 15 イーグル	56	CH - 46	26	217件
	F - 4 ファントム	12	CH - 53	24	
	C - 130	14	UH - 1	14	
	A - 4E スカイホーク	5	H - 3	4	
	AV - 8 ハリアー	6	AH - 1J	3	
	KC - 135	8	CH - 1J	1	
	B - 52	2	SH - 2F	1	
	P - 3C	10	HH - 60	2	
	OV - 10	2	MH - 53J	1	
	FA - 18	7	MH - 47	1	
	その他	15	不明	2	
	不明	1			
	態様別	墜落	25	墜落	
空中接触		1	移動中損壊	2	
部品落下		18	部品等落下	11	
着陸失敗		14	低空飛行	1	
火炎噴射		1	着陸失敗	1	
不時着		67	不時着	47	
爆弾投下失敗		1	接触	1	
その他		11	その他	1	
所屬別	空軍	86	海兵隊	70	217件
	海兵隊	24	空軍	8	
	海軍	13	海軍	1	
	不明	12			
	その他	3			
発生場所別	基地内	90	基地内	19	217件
	嘉手納飛行場	79	北部訓練場	4	
	伊江島補助飛行場	3	普天間飛行場	6	
	普天間飛行場	5	キャンプ・ハンセン	4	
	キャンプ・ハンセン	1	嘉手納飛行場	2	
	嘉手納弾薬庫地区	2	キャンプ・シュワブ	2	
			浮原島訓練場	1	
	基地外	48	基地外	60	
	住宅付近	4	住宅付近	13	
	民間空港	16	民間空港	8	
	空き地、その他	3	畑など	13	
	畑など	1	空き地、その他	17	
	海上	24	海上	8	
		不明	1		
人身事故等	死亡	6	死亡	20	21件
	行方不明	5	行方不明	19	
	重傷	3	重傷	6	
	軽傷	2	軽傷	12	
	計(件数)	9	計(件数)	12	
	計(人員)	16	計(人員)	57	
備考	主な事故		主な事故		
	・1996年12月10日 爆弾投下失敗 FA-18 那覇空港の西方約7マイルの海上 ・1997年5月30日 風防ガラス落下 嘉手納飛行場内 F-15 ・1999年6月4日 離陸の際、墜落炎上 嘉手納基地 AV-8		・1997年5月14日 カバーパネル落下 落下場所不明 CH-53E ・1998年7月23日 キャンプ・ハンセン内 UH-1Nヘリコプター墜落 ・1999年4月19日 北部訓練場沖 CH-53Eヘリコプター墜落		

(4) 復帰後の米軍航空機事故の概要

平成14年12月末現在

発生日月	発生場所	事故の種類	概要
昭和47年12月4日	宜野湾市	部品落下	宜野湾市の沖縄国際大学建築現場に、普天間飛行場所属の0V10-Aプロロの燃料タンクが落下し、作業員がガソリン浸しになり、建設中の鉄筋コンクリート壁に亀裂が生じた。
昭和48年2月6日	那覇空港	墜落	米海軍A-4Eスカホーク機が那覇空港で着陸に失敗し、滑走路南側200mの進入灯用地内に墜落炎上した。この事故のため、那覇空港の滑走路が一時閉鎖され、同空港に着陸する予定の航空機は嘉手納飛行場へ着陸した。
昭和48年8月2日	北部訓練場内	墜落	普天間飛行場第36海兵航空群第164ヘリ中隊所属のCH-46ヘリコプターが、北部訓練場内の国頭村伊湯岳頂上付近で墜落し、乗員3人が死亡、1人が行方不明となった。
昭和48年8月8日	国頭村(安波)	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが国頭村安波海岸付近を飛行中、高圧線に接触して安波部落から約300m離れた畑地に不時着した。その際、高圧線が破損し、国頭村全域が3時間余にわたり停電した。
昭和48年9月7日	那覇空港	着陸失敗	タイ国から一時移駐してきた海兵隊第15海兵航空群第115攻撃中隊所属のF-4ファントム機が、那覇空港の滑走路のバリアに機体を引っかける着陸ミスを起こした。このため同空港滑走路が30分間閉鎖され、民間機の運行に支障をきたした。
昭和48年9月19日	西原村(池田)	不時着	普天間飛行場所属第36海兵航空群第164中型ヘリコプター中隊のAH-1Jヘリコプターが、西原村字池田の畑に不時着し、不時着及び救難活動に伴い約1,100坪の農作物が被害を受けた。
昭和48年9月19日	南大東村	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のH-3型ヘリコプターが、C-130空中給油機を伴って南大東上空を飛行中、緊急事態の発生がありC-130空中給油機が現場へ急行したため、残されたヘリコプターが閉鎖中の南大東空港に不時着した。
昭和48年12月5日	西原村(小那覇)	墜落	普天間飛行場第36海兵航空群第164海兵中型ヘリコプター中隊のH-101/V107/H-46シナイト(中型輸送機)が、西原村字小那覇の島工業敷地内社屋新築現場付近に墜落し、乗員4人が死亡し、1人が重傷を負った。また、救難活動の島工業社員1人が軽傷を負ったほか、社員所有の乗用車両の一部が破損し、付近の畑畑約20坪が焼けた。なお、事故現場から約300m離れたところに、南西石油KKの石油貯蔵タンク基地がある。
昭和49年1月17日	中城村(当間)	不時着	普天間飛行場第367中型海兵ヘリコプター維持大隊所属のUH-1Eヘリコプターが、エンジン故障のため中城村字当間に不時着したが、民間への被害はなかった。現場から60m離れた所に東洋石油等の石油基地や民間の工場が点在している。
昭和49年3月8日	渡嘉敷村前島沖	墜落	渡嘉敷村前島沖に、米海兵隊所属のA-4Eスカホーク機が墜落し、洋上に浮かんでいるバラストは自衛隊に救出された。
昭和49年7月18日	那覇空港	部品落下	嘉手納基地所属のF-4ファントム機のロケットランチャー(発射装置)が那覇空港に落下し、那覇空港の滑走路中央部に穴があいた。これにより、同空港は1時間閉鎖された。
昭和49年9月30日	嘉手納飛行場内	墜落	C-130輸送機が離陸に失敗し、嘉手納飛行場に墜落、乗員2人が負傷した。
昭和50年6月2日	伊江島補助飛行場沖合い	墜落	夜間訓練中の第18戦術戦闘航空団所属のF-4ファントム機が、伊江島真謝の海上約3km沖で墜落し、乗員2人が行方不明になった。
昭和50年6月24日	北部訓練場内	墜落	普天間飛行場第164海兵隊中隊所属のCH-46ヘリコプターが訓練飛行中、国頭村安波ダム建設現場の工事資材運搬用クレーンに接触し墜落炎上、乗員3人が死亡した。
昭和51年3月9日	伊江島補助飛行場内	部品落下	空対地実射訓練中の米軍機から、JATOと呼ばれるジェット推進補助タンクがターゲットエリアをそれて施設内の黙認耕作地に落下し、きび畑に被害を与えた。
昭和51年11月4日	渡嘉敷村沖合い(ナガン島)	墜落	普天間飛行場第462大型ヘリ中隊所属のCH-53シスライク機が、久米島から那覇向けに飛行中、エンジン故障のため、那覇の西方約16kmのナガン島(俗称砂島)付近の海上に墜落し、乗員4人全員が行方不明となった。
昭和52年3月2日	具志頭村(具志頭)	不時着	普天間飛行場所属CH-46シナイトが、天候の悪化により、航行の安全をはかる目的で具志頭村具志頭の畑畑に不時着した。
昭和52年3月8日	具志川市(豊原)	不時着	普天間飛行場第367軽ヘリコプター中隊所属のUH-1Nヘリコプターが、機体の安全確認のため具志川市豊原の畑畑に不時着した。
昭和52年3月8日	キャンプ・ハンセン内	不時着	夜間演習中の野戦用大型ヘリが、故障のため沖縄自動車道から約40mのキャンプ・ハンセン内へ不時着した。
昭和52年9月28日	伊江島補助飛行場	部品落下	伊江島補助飛行場内で模擬弾の投下訓練中、操作ミスにより民家に隣接する畑畑に模擬弾が落下する事故が発生した。

発生日月	発生場所	事故の種類	概要
昭和52年11月1日	伊江島沖合い	墜落	嘉手納飛行場第18戦術戦闘航空団所属のF-4ファントム機が伊江島沖で墜落し、乗員2名が行方不明となる。
昭和52年11月7日	嘉手納飛行場	着陸失敗	B-52戦略爆撃機1機が着陸の際、ブレーキドラムが過熱し、黒煙を噴き軍消防車3台が出動した。
昭和52年11月9日	宜野座村(漢那)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプター1機が、兵員17名を乗せ北部訓練場へ飛行中、エンジン不調により、宜野座村漢那の民間牧草地に緊急着陸した。風圧により牧草地約3,500坪に被害が発生した。
昭和52年11月28日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	第231海兵攻撃中隊B分遣隊所属のAV-8ハリヤ-垂直離着陸機が、嘉手納飛行場に着陸の際事故を起こして損傷し、パイロット1人が軽傷を負った。
昭和52年11月29日	嘉手納飛行場沖合い	墜落	夜間訓練中の第231海兵攻撃中隊B分遣隊所属のAV-8ハリヤ-垂直離着陸機が、嘉手納飛行場の西北西21海里の海中へ墜落した。乗員は救難艇で救出された。
昭和53年3月3日	キャンプ瑞慶覧沖合い	墜落	普天間飛行場第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46シナイヘリコプターが、山口県岩国基地に向け飛行中、キャンプ瑞慶覧ヘリコプター飛行場北方約150mの沖合いに墜落し、乗員4人全員が死亡した。
昭和53年5月18日	キャンプ・ハンセン内	墜落	嘉手納基地第18戦術戦闘航空団第25戦術戦闘中隊のF-4ファントム機が、通常飛行訓練中、風防開閉装置の故障により、キャンプ・ハンセン内の沖縄自動車道西方約200mの山中に墜落炎上した。乗員2人はパラシュートで脱出し、嘉手納基地第131航空宇宙救難隊によって救出された。
昭和53年5月26日	キャンプ・コートニー周辺(具志川市)	部品等落下	キャンプ・コートニーから普天間飛行場向け通常連絡のため飛行中の第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のヘリコプターの風防ガラスが具志川市近辺に落下した。
昭和53年8月23日	伊江島補助飛行場周辺	部品落下	午後4時頃、伊江島補助飛行場上空で演習中のファントム機から、演習用模擬爆弾(MK106通称ボジ爆弾)が標的をはずれて、伊江村字東江上の柵畑に落下し、被害を与えた。
昭和53年10月18日	具志川市(宇堅)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-53輸送用ヘリコプターが、尾翼の故障により、具志川市宇堅の天願川下流海岸近くの空地に不時着した。
昭和53年10月23日	具志川市(宇堅)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-46ヘリコプターが、操縦部分の故障により、具志川市宇堅海岸に不時着した。
昭和53年10月23日	勝連村沖合い	部品等落下	海上飛行中のCH-46ヘリコプターのドアが、勝連村字南風原の通称浜屋海岸の沖合い約50m地点に落下する事故が発生した。
昭和53年11月13日	名護市	部品落下	嘉手納基地所属のCH-130救難機の給油ホースが、名護市の八重岳山中に落下し、特別高圧電線を切断した。そのため本部町崎本部塩川、名護市部間、採石場の一部、八重岳一帯が約2時間から8時間にわたって停電した。
昭和54年6月22日	名護市(豊原)	不時着	キャンプ・コックから普天間基地へ向かう途中の普天間基地所属の兵員輸送用ヘリコプターCH-46が、名護市豊原の畑に不時着した。(作物は植えられていなかった)
昭和55年3月4日	嘉手納飛行場内	部品落下	離陸しようとしたF-4ファントム機から、補助燃料タンク(370ガロン入り)が落下し、滑走路上で炎上した。
昭和55年4月25日	石川市	不時着	普天間飛行場第1海兵航空団所属の小型ヘリコプターが、エンジントラブルのため、沖縄電力石川発電所構内に不時着した。
昭和55年6月22日	嘉手納飛行場周辺(海上)	空中接触	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機2機が、海上で訓練飛行中、翼と翼を接触する事故を起こした。2機とも嘉手納飛行場へ無事帰還した。
昭和55年7月24日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機が通常の訓練を終え、同飛行場に着陸する際、車輪が傾いて滑走路からそれた。
昭和55年8月7日	那覇空港	着陸失敗	F-15イーグル戦闘機が那覇空港に緊急着陸した際、オーバーランし車輪を破損した。
昭和55年10月2日	普天間飛行場内	墜落	通常の離着陸訓練中のOV-107ロコが、普天間飛行場内の滑走路に墜落し、乗員1人が死亡、1人が負傷した。
昭和55年12月19日	北部訓練場内	墜落	普天間基地所属のCH-46ヘリコプターが、通常の訓練中に北部訓練場内で墜落し、乗員3人のうち1人が死亡、2人が重傷を負った。
昭和56年4月14日	恩納村沖合い	墜落	嘉手納基地を発進したジェット戦闘機A-4スカイホークが、恩納村沖で墜落した。
昭和56年4月20日	粟国空港	不時着	嘉手納基地所属のCH-53ヘリコプターが、通常の飛行訓練中、油圧系の故障により粟国空港に緊急着陸した。
昭和56年5月24日	宮古空港	不時着	グアム基地所属のC-130輸送機が、嘉手納飛行場向け弾薬輸送中、電気系統の故障により、宮古空港に緊急着陸した。
昭和56年7月7日	金武町(中川)	部品落下	グアム島から飛来したEA3B機から、着陸飛行中に金武町中川の民家の庭先に重さ21kgの主脚格納ドアが落下した。

発生日月	発生場所	事故の種類	概要
昭和57年4月6日	粟国島沖合い	墜落	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が空対空戦闘訓練中、粟国島沖海上に墜落した。
昭和57年6月29日	金武湾	部品落下	岩国基地所属のRF-4偵察機が、岩国から嘉手納飛行場向け通常の飛行訓練中、燃料用補助タンクを金武湾に落とした。タンクは同日、具志川市宇宇堅海岸で回収された。
昭和57年7月20日	具志川市(志林川)	不時着	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが、具志川市志林川の住宅地域に不時着した。
昭和57年8月19日	普天間飛行場内	不時着	普天間基地で訓練中の輸送機が、離陸する際に滑走路のはずれに不時着した。場所は普天間第二小学校からわずか200m余の距離であった。
昭和57年8月27日	ハンビー飛行場跡(北谷町)	不時着	普天間基地所属のCH-53ヘリコプターが、ハンビー飛行場跡に不時着した。
昭和57年10月22日	沖縄東南東海上	墜落	嘉手納基地から発進したF-4ファントム機が、沖縄の東南東65マイルに墜落し、2人が救助された。
昭和57年12月29日	ホテル・ホテル水域	墜落	嘉手納基地から発進したF-15イーグル戦闘機2機が、空中戦闘訓練中海上に墜落し、1人が死亡、1人が救助された。
昭和58年1月19日	与那原町	部品落下	米海軍のP-3C対潜哨戒機から、与那原町在の上の森公園内にソフイ(無線浮標)が落下した。
昭和58年3月5日	名護市(豊原)	不時着	普天間飛行場所属のCH-53ヘリコプターが点検のため、名護市豊原の原野に緊急着陸した。
昭和58年4月27日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	F-14トムキャット(艦載機)が、嘉手納飛行場に着陸する際に、タイヤ1本がパンクした。
昭和58年5月30日	嘉手納飛行場	着陸失敗	岩国基地所属のF-4ファントム機が、嘉手納基地に着陸しようとしたところ、車輪がはずり胴体着陸し、胴体部分を破損した。
昭和58年6月2日	嘉手納飛行場	部品落下	F-15イーグルの風防ガラスがはずれ、滑走路脇の芝生に落下した。
昭和58年7月6日	沖縄市	不時着	普天間飛行場所属のCH-53ヘリコプターが訓練飛行中、油圧系統に故障が生じ、沖縄市の国体会場造成地横の原野に不時着した。
昭和58年11月10日	沖縄市(泡瀬)	不時着	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが飛行中、警告ランプが点灯したため、沖縄市泡瀬の土地造成地に不時着した。
昭和58年11月12日	西原町	不時着	普天間基地所属のUH-1Nヘリコプターが飛行中、警告ランプが点灯したため、西原町の宅地造成地に不時着した。
昭和58年12月19日	波照間空港	不時着	嘉手納基地所属のHH-3ヘリが、フィリピンから嘉手納基地へ帰還途中、エンジン不調のため、波照間空港へ緊急着陸した。
昭和59年6月14日	名護漁港構内	不時着	伊江島から普天間基地向けに飛行中のCH-53ヘリコプターが、大雨による視界不良のため、名護市の漁港構内の広場に不時着した。
昭和59年7月5日	トリエ通信施設周辺	低空飛行	トリエ通信施設に隣接した住宅地で、米軍ヘリコプターが低空飛行した際の風圧で、ハンビー1本、植木鉢数個が吹き飛ばされ、室内の花びん1個が壊された。
昭和59年10月31日	名護市(天仁屋)	部品等落下	キャンプ・シユワから北部訓練場向け飛行中の普天間基地所属CH-53D大型ヘリコプターの後部ドアが、名護市天仁屋の柵に落下した。
昭和60年2月6日	嘉手納飛行場内	着陸失敗	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機が、着陸後誘導路からはずれて機体を小破した。
昭和60年7月12日	国頭村(辺野喜)	墜落	普天間基地所属のCH-53D型大型ヘリコプターが、国頭村字辺野喜大川の辺野喜ダム上流、500m付近に墜落炎上し、乗員4人全員が死亡した。
昭和61年1月5日	那覇空港	不時着	普天間飛行場第152海兵給油輸送中隊所属のC-130ハーキュリーズ輸送機が、岩国から普天間飛行場向け飛行中、エンジン故障と悪天候により、那覇空港に不時着した。これにより同空港の滑走路が6分間閉鎖された。
昭和61年1月19日	那覇空港	不時着	岩国飛行場所属の米海軍機A-7コルセアが飛行中、無線機の故障及び近隣米軍飛行場の混雑等により那覇空港に不時着。民間機への影響はなかった。
昭和61年3月22日	嘉手納飛行場	不時着	テキサス州-空軍基地所属のC5Aキヤクン輸送機が、嘉手納飛行場で離発着訓練中、第1エンジンに火災が発生し、不時着した。
昭和61年5月30日	嘉手納飛行場	着陸失敗	嘉手納飛行場第909空中給油飛行隊所属のKC-135空中給油機が着陸する際、左翼端のエンジンが滑走路と接触、着陸を中止し離陸した。その際、左翼端エンジンに火災が発生した。
昭和61年6月9日	ホテル・ホテル水域周辺	墜落	嘉手納飛行場第67戦術戦闘中隊所属のF-15イーグル戦闘機が、通常訓練中、沖縄の北東220kmの海上に墜落。乗組員は脱出後、救出された。
昭和61年7月23日	中城村(久場)	不時着	普天間飛行場第36海兵航空群所属のCH-46Eヘリコプターが飛行訓練中、計器に異常がみられたので、中城村久場の旧久場崎学校地区跡地に不時着した。

発生日月	発生場所	事故の種類	概要
昭和61年9月20日	国頭村(安田)	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが、点検のため国頭村安田の農道に不時着した。
昭和61年10月9日	那覇空港	不時着	普天間飛行場所属第36海兵航空群所属のCH-1Jヘリコプターが、沖縄の西の海上で通常の訓練飛行中、油圧システムに異常を来し、那覇空港の着陸帯芝生に不時着したため、同空港の滑走路が28分間閉鎖された。
昭和62年1月12日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場向け航行中の米海軍P-3Cオハイオ(ブレイク機)が、強風のため那覇空港に不時着。民間機への影響はなかった。
昭和62年1月13日	那覇空港	不時着	普天間飛行場向け飛行中のC-12Jヘリコプター(ブレイク機)が、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。
昭和62年1月13日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場向け飛行中のC-21リアジェットが、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。
昭和62年1月13日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場向け飛行中のC-130A-119が、強風のため那覇空港に不時着。民間航空機への影響はなかった。
昭和62年4月6日	与那城村(平安座)	不時着	普天間飛行場第361重ヘリコプター中隊所属のCH-53ヘリコプターが訓練飛行中、計器異常のため与那城村平安座の西公園に不時着した。
昭和62年5月16日	国頭村(安田)	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターが、北部訓練場内で訓練飛行中、エンジン部分の故障のため、国頭村安田の農地開発地区の農道に不時着した。
昭和62年5月19日	ホテル・ホテル水域付近	墜落	嘉手納飛行場第18戦術戦闘航空団所属のF-15I-101戦闘機が、空対空訓練の途中、本島東112kmの太平洋上に墜落。パイロットは救出された。
昭和62年6月9日	嘉手納飛行場	部品落下	嘉手納飛行場所属のRF-4ファントム偵察機が、嘉手納飛行場で離陸直後に、ガソリンタンク2個を落とし滑走路で炎上した。
昭和62年6月10日	嘉手納飛行場周辺	火炎噴射	嘉手納飛行場所属のF-15I-101戦闘機が曲技飛行中、アフターバーナーの不完全燃焼により、爆発音とともに噴射口から火炎を噴射したため、飛行を中止した。
昭和62年6月24日	伊計島	不時着	普天間飛行場所属のUH-1N指揮連絡用ヘリコプターが、飛行中、悪天候のため与那城村伊計島の空き地に不時着した。
昭和62年7月11日	国頭村(楚州)	不時着	普天間飛行場所属のAH-1J攻撃ヘリコプターが飛行中、トランスミッションのオイル漏れのため、国頭村楚州の畜産団地の牧草地に緊急着陸した。
昭和62年7月25日	嘉手納飛行場	着陸失敗	グアム島から飛来したB52戦略爆撃機のうち1機が着陸する際、主輪タイヤの1本がパンクした。
昭和62年7月27日	鳥島射撃場周辺	被弾事故	米海軍第7艦隊ミッドウェイの艦載機FA-18ホネットが、鳥島射撃場空域で夜間練習中に投下したMK訓練用模擬弾が、鳥島北方の訓練水域外を航行中、マレーシア船籍貨物船「ボックス・サガ」に命中、甲板員が重傷を負った。
昭和62年7月27日	北部訓練空域	墜落	岩国飛行場の第12海兵航空群所属のA-6イントルーダ-攻撃機が通常訓練中、沖縄の北西136kmの海上に墜落した。
昭和62年11月2日	ホテル・ホテル水域	墜落	嘉手納飛行場第15戦術偵察中隊所属のRF-4Cファントムが、通常の飛行訓練中に、沖縄の東北東60マイル(ホテル・ホテル水域内)海上に墜落した。
昭和63年2月26日	嘉手納飛行場	着陸失敗	嘉手納飛行場所属第15戦術戦闘航空団所属のF-15I-101戦闘機が、着陸して誘導路に進入後、ブレーキが故障し、近くの芝生にはみ出した。
昭和63年2月29日	浦添市	不時着	普天間飛行場所属のCH-46ナイトヘリコプターが、同飛行場と牧港補給地区との間を飛行中、警告ランプが点滅したため、牧港補給地区の北1.6kmの浦添市民グラウンドに不時着した。
昭和63年8月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	米軍の統合演習に参加していた米海兵隊のA-4Jコルセア攻撃機が、飛行中にブレーキシステムにトラブルを生じ、嘉手納飛行場の滑走路上のワイアに機体下部のフックを引っかけて緊急着陸した。
昭和63年8月19日	嘉手納飛行場	離陸失敗	RC-135V偵察機が誘導路上でストップ。離陸を諦めた。
昭和63年9月14日	嘉手納飛行場	着陸失敗	KC-135輸送機が、嘉手納飛行場に着陸する際、車輪がパンクした。
昭和63年10月31日	北部訓練場内	墜落	普天間飛行場第262中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプター2機が、編隊飛行訓練中衝突し、うち1機が伊湯岳東側の山林に墜落、大破炎上し、乗員4人が死亡した。他の1機は前脚と車輪を損傷したが普天間飛行場に帰還した。
平成元年3月14日	伊江島補助飛行場周辺	墜落	嘉手納飛行場第33空中救難回収中隊所属のHH-3Aヘリコプターが、伊江島南方18kmの海上(訓練空域外)で訓練中に墜落し、3人が死亡、2人が救助された。
平成元年4月19日	那覇空港	不時着	普天間飛行場所属のKC-130輸送機が、厚木から普天間飛行場向け飛行中、エンジントラブルが発生し、那覇空港に不時着した。これにより同空港の滑走路が34分間閉鎖された。
平成元年4月21日	南シナ海	墜落	嘉手納飛行場第9戦略偵察航空団第1分遣隊所属のSR-71戦略偵察機が、嘉手納飛行場から離陸後エンジンの故障により、南シナ海に墜落した。

発生日月	発生場所	事故の種類	概要
平成元年5月3日	佐敷町(富祖崎)	不時着	普天間飛行場所属のCH-53大型ヘリコプターが、訓練のため知念半島沖を飛行中、エンジンに異常を感じ佐敷町富祖崎の野菜畑に緊急着陸した。
平成元年5月30日	喜屋武岬南の海上	墜落	普天間飛行場第265海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46ヘリコプターが、夜間上陸演習に参加中、喜屋武岬南32kmの海上に墜落した。乗員22人中8人が救助され、14人が行方不明となった。
平成2年1月26日	伊平屋島沖	墜落	岩国飛行場第542海兵攻撃中隊所属のAV8Bハリアー攻撃機が、嘉手納飛行場から韓国向け飛行中、伊平屋島の北北東36kmの海上に墜落した。
平成2年11月29日	キャンプ・シュワブ沖合	墜落	厚木飛行場から飛び立った第7艦隊所属のSH-2Fシーズライトヘリコプターが、那覇の北東46kmの海上に墜落した。
平成3年11月12日	伊江島補助飛行場内	訓練物資落下	伊江島補助飛行場内で、訓練飛行中の横田飛行場所属C-130輸送機から投下された重量4千ポンドの訓練物資が、目的を外れてフェンス外の黙認耕作地に落下した。
平成3年11月22日	トリイ通信施設沖合	部品等落下	トリイ通信施設から伊江島補助飛行場向け飛び立った普天間飛行場所属のCH-53型ヘリコプターから、宙づり輸送中の物資4箱のうち、重量1,300ポンドの燃料補給用物資1箱が誤って読谷村都屋沖合に落下した。
平成4年3月7日	宜野座村	着陸失敗	訓練飛行中の普天間飛行場所属AH-1W型ヘリコプターが、ヘリパッドに着陸する際、ランディングスキッドの損傷によりバランスを崩して横転。この事故に関連して破損したと思われるローターの一部分(45kg)が、宜野座大川ガムの工事用資材置場付近に落下した。
平成4年10月20日	普天間飛行場	横転	訓練終了後、第36海兵航空群第262中型ヘリコプター中隊所属のCH-46型輸送ヘリコプターが、ヘリパッドに着陸後、駐機場に移動中に横転し、大破した。
平成5年9月1日	嘉手納飛行場	横転	第18作戦群第33救難中隊所属のHH-3型ヘリコプターが、地上移動中に故障、機体が激しく損傷し、空軍兵1名が死亡し、3名が負傷した。
平成5年9月14日	キャンプ・ハンセン内	部品等落下	第1海兵航空団第36海兵航空群のCH-53型ヘリコプターが、クレーン車(7.5t)を宙づりにし、移動訓練をしていた際、地上約60mからクレーン車を落下させた。被害なし。
平成5年12月7日	北中城村	部品等落下	北中城村の県道146号線の路上に、普天間飛行場から飛び立った第369海兵軽ヘリコプター中隊所属のUH-1型ヒューイ・ヘリコプターから、重量約16kgの救難キットが落下した。
平成5年12月17日	マイク・マイク訓練水域	墜落	嘉手納基地から発信した岩国飛行場第115海兵戦闘攻撃中隊所属のFA-18ホネット戦闘攻撃機2機が、通常の訓練中に空中衝突し、沖縄の南東280kmの公海上の訓練区域に墜落した。1名は救助、1名は行方不明。
平成6年4月4日	嘉手納弾薬庫地区	墜落	第18航空団第44戦闘中隊所属のF-15C戦闘機が、離陸直後に嘉手納弾薬庫地区内の黙認耕作地に墜落、炎上した。乗員は脱出。
平成6年4月6日	普天間飛行場内	墜落	普天間飛行場で、第262中型ヘリコプター中隊所属のCH-46Eヘリコプターが、不時着訓練中に施設内に墜落。ローターが吹き飛び、胴体がまっ二つに割れた。乗員4人は自力脱出。
平成6年8月17日	粟国島北西の海上	墜落	嘉手納飛行場を飛び立った岩国基地所属のAV-8Bハリアー戦闘攻撃機が、粟国島北西の海上に墜落、乗員は空軍第33航空救難中隊に救助された。
平成6年11月14日	宮古空港	不時着	普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、エンジントラブルを理由に、宮古空港に緊急着陸した。民間航空機への影響はなかった。
平成6年11月16日	キャンプ・シュワブ	墜落	キャンプ・シュワブ内で、普天間飛行場第267海兵軽攻撃ヘリコプター中隊所属のUH-1Nヘリコプターが演習中に墜落し、乗員1人が死亡し、乗員4人が重軽傷を負った。
平成7年3月21日	那覇空港	不時着	第18航空団所属のF-15C戦闘機2機が、悪天候を理由に那覇空港に緊急着陸。民間航空機の離発着に遅れが生じた。
平成7年5月19日	久高島	不時着	久高島の海岸に、普天間基地所属のUH-1ヘリが、油圧警報のランプが点灯したため緊急着陸した。人身被害なし。
平成7年7月14日	北中城村(喜舎場)	部品等落下	第164海兵中型ヘリコプター中隊所属のUH-1Nから、北中城村喜舎場の民家の屋上に重さ800gのヘルメットが落下した。
平成7年7月27日	知念村	不時着	普天間基地第262海兵中型ヘリコプター中隊所属のCH-46Eが油圧警報のランプが点灯したため、知念村の無人防波堤に不時着した。
平成7年9月1日	鳥島近海	墜落	沖縄本島の西方約50マイル(約80km)の鳥島近海に、嘉手納基地を発進した岩国基地第542海兵航空攻撃中隊所属のAV-8Bハリアー機1機が、空対地模擬弾訓練中に墜落した。
平成7年10月18日	沖縄南方海上	墜落	嘉手納基地の南方約65マイルの海上に、嘉手納基地を発進した第44戦闘飛行中隊所属のF-15C戦闘機1機が、訓練中に墜落した。
平成8年5月25日	糸満市	部品落下	糸満市高嶺の中学校付近の路上に、飛行中の在沖米海軍所属のP-3C機から、重さ約11kgのソリッドが落下した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成8年5月30日	那覇空港	不時着	第18航空団所属のF-15戦闘機1機が、嘉手納周辺の悪天候を理由に、那覇空港に緊急着陸した。出発便の民間機1機に10分間の遅れが生じた。
平成8年5月31日	那覇空港	不時着	第18航空団所属のF-15戦闘機2機が、嘉手納周辺の悪天候を理由に那覇空港に緊急着陸した。民間機への影響はなし。
平成8年10月2日	名護市	不時着	普天間基地所属のCH-46ヘリ機が、油圧装置に異常が発生したため、名護市の嘉陽小学校近くのビーチに緊急着陸した。人身被害なし。
平成8年11月21日	嘉手納基地周辺	部品等落下	第18航空団第33救難中隊所属のHH-60ヘリから、重さ約1.3kgのキャブス袋が落下した。落下地点は、嘉手納基地と知花ハウジングエリアの間と思われる。
平成8年12月10日	那覇空港の西方海上	爆弾投下失敗	岩国基地の第121海兵戦闘攻撃中隊に所属するFA-18ホーネットが、ビーチアウト97の通常訓練の最中に、爆弾投下に失敗し、その後、那覇空港から西方約7マイルの海上に爆弾を投下した。爆弾は、爆発しなかった。提供水域外。
平成9年4月15日	渡嘉敷村(無人島)	不時着	普天間基地第三海兵遠征部隊所属のCH-46ヘリ機が、警告灯のランプが点灯したため、那覇の西約30マイルの渡嘉敷村前島に不時着した。
平成9年5月14日	不明	部品等落下	普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターから、重さ約2kgのギアボックスのカバーが落下した。事故当時は概ね海上を飛行中であったが、落下場所は不明。
平成9年5月30日	嘉手納飛行場内	部品落下	嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機から、離陸直後、同飛行場内に風防ガラスが落下した。
平成10年7月23日	宜野座村	墜落	キャンプ・ルセン中部訓練場で、米海兵隊所属のUH-1Nヘリコプターが墜落した。乗員4名は軽傷。事故の定義や通報の遅れなど日米間で合意された通報基準の問題点が指摘された。
平成11年1月5日	那覇空港	不時着	嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機2機が、同基地上空の悪天候を理由に、那覇空港へ緊急着陸した。これにより同空港は点検のため2分間閉鎖された。
平成11年4月19日	国頭村	墜落	午後9時40分頃、米海兵隊所属のCH-53Eヘリコプターが北部訓練場の沖合に墜落し、乗員4名が死亡する事故が発生する。
平成11年4月29日	嘉手納飛行場	着陸失敗	午後6時20分頃、F-15C型機1機が後部左側ランディングギアが出ない状態で降陸装置に機体をフックして、東シ海側から内陸滑走路(南側)に着陸した。
平成11年6月4日	嘉手納飛行場	墜落	米海兵隊所属のAV-8ハリア機が、嘉手納飛行場を離陸しようとして、エンジン部分から火を吹き墜落する事故が発生する。
平成11年8月11日	東村	不時着	午前10時25分頃、米海兵隊所属のUH-1Nヘリコプターが、東村営グラウンドに緊急着陸する事故が発生する。
平成11年9月13日	嘉手納飛行場	不時着	午後3時30分頃、第909空中給油中隊所属のKC-135のコックピットから煙が出る。
平成11年9月24日	渡名喜村	不時着	嘉手納基地を飛び立った韓国軍基地所属のMH-53Jヘリコプターが、出砂島射爆場で訓練中、油漏れを起こしたため渡名喜村の急患用ヘリパッドに緊急着陸した。
平成11年10月19日	嘉手納飛行場	不時着	在沖米海軍所属のP-3C対潜哨戒機が4つのエンジンのうち1つがトラブルを起こし、トラブルのあったエンジン1つを止めて、嘉手納飛行場に緊急着陸した。
平成11年12月9日	嘉手納弾薬庫地区内	不時着	嘉手納IA0047のセプC-172型機が嘉手納飛行場から離陸後、エンジントラブルがあり、嘉手納弾薬庫地区内の道路に緊急着陸した。乗員の米軍人4名は無事。
平成11年12月10日	嘉手納飛行場	不時着	横田基地所属のC-130型機が嘉手納から飛び立ったが、約30分後に、4つあるうちの1つのエンジンがオーバーヒートしたため、当該エンジンを止めて3つのエンジンで飛行し、予防措置として嘉手納に着陸した。
平成11年12月21日	勝連町(浮原島)	不時着	普天間基地所属のCH-46型ヘリコプターが水力ポンプの故障のため、浮原島へ緊急着陸した。救援機1機が現場へ向かい、修理を終え普天間基地へ無事帰還した。
平成12年1月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	米軍機C-130輸送機のコックピット内でヘリロットが異臭を感じたため、予防着陸した。
平成12年1月27日	嘉手納飛行場	緊急着陸	FA-18ホーネットが模擬弾を使用して発射訓練を行っていた際、4個のうち1個が発射できなかったため、念のため予防着陸した。
平成12年2月4日	那覇市北西の海上上空	異常接近	福岡発石垣行きのアニコン機が那覇市の北西40マイルの海上上空で、米海軍所属のFA-18ホーネットと異常接近したことが8日明らかになる。
平成12年4月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	FA-18ホーネットが訓練中、ギアの故障で通常より早く嘉手納飛行場に帰還した。
平成12年8月4日	普天間飛行場	緊急着陸	普天間飛行場所属KC-130が4つのプロペラの中、一つが不調だったため念のため普天間飛行場に予防着陸した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成12年8月23日	嘉手納飛行場	その他	海軍VP-4部隊所属P-3Cが嘉手納飛行場に着陸した際、タイヤの一つがパンクした。
平成12年12月28日	与那城町	不時着	普天間飛行場所属のCH-46が油圧システムのトラブルで与那城町内の公園建設予定地に予防着陸した。
平成13年1月22日	普天間飛行場	緊急着陸	KC-135空中給油機が、4つのエンジンのうち1機の油の量が異常に低い値を示す警告ランプが点灯したため、引き返して予防着陸した。
平成13年2月5日	宜野湾市	接触	午後9時40分頃、普天間海兵隊航空基地に帰還するCH-53Eヘリコプター2機が、同基地上空で接触した。
平成13年4月5日	嘉手納飛行場	離陸失敗	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納基地を離陸の際、パイロットが危険を感じ緊急に離陸を中止した。
平成13年6月5日	屋久島	不時着	午前10時頃、鹿児島県鹿屋自衛隊基地に向かう途中の普天間基地所属CH-46が、鹿屋基地が天候不良のため屋久島空港に予防着陸した。被害はなし。同日午後6時頃、普天間基地に帰還した。
平成13年6月11日	宮崎県	不時着	午後6時頃、嘉手納空軍基地所属のF-15I-グル戦闘機6機が、嘉手納飛行場の天候不良のため宮崎県航空自衛隊新田原基地に予防着陸した。被害なし。6月12日に全機が帰還した。
平成13年6月13日	宜野湾市(大山)	部品等落下	午前7時18分頃、普天間基地所属のCH-53Eから宜野湾市大山1-7-1住宅隣に物が落下した。人的・物的被害はない。
平成13年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時45分頃、米海軍厚木基地所属のF-18機1機が、嘉手納飛行場に予防着陸した。
平成13年10月11日	国頭村(安田)	不時着	午後8時30分頃、国頭村安田の沖縄県乳牛育成センター敷地内の牧草地に、韓国が基地所属のMH-47型ヘリが予防着陸した。被害等はなし。
平成14年2月14日	渡名喜村	不時着	渡名喜村の急患ヘリポートに、嘉手納基地第33救難中隊所属のHH-60型ヘリが油圧ポンプの一部に不具合が生じ、緊急着陸した。
平成14年3月6日	那覇空港	不時着	札幌駐屯地所属のC-130機が、第4エンジンのプロペラの低下を示すランプが点灯したため、那覇空港に緊急着陸した。
平成14年3月7日	普天間飛行場	その他	午前11時頃、普天間飛行場内におけるCH-53E型ヘリコプターの通常整備中に、ヒーターに引火したが、整備士及び海兵隊普天間緊急チームによって11時30分頃、鎮火された。
平成14年4月8日	嘉手納飛行場	部品等落下	嘉手納基地上空において、嘉手納基地所属のF-15戦闘機から訓練用照明弾が落下した。
平成14年4月17日	普天間飛行場	部品等落下	普天間飛行場において、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターから離陸の際に2個の燃料補助タンクが離脱し、滑走路に落ちた。けが人無し。一部燃料漏れ有り。
平成14年4月24日	嘉手納飛行場	部品等落下	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、通常飛行訓練中、沖縄南東海上約80海里(約128km)地点で風防ガラス(キャブ-)を紛失し、嘉手納基地に着陸した。パイロット等の人身被害なし。
平成14年4月25日	嘉手納飛行場	不時着	空母イーホーク搭載機C-2が燃料漏れのまま嘉手納基地に緊急着陸した。
平成14年5月1日	嘉手納飛行場	その他	嘉手納基地外所属のC-17輸送機が嘉手納飛行場滑走路を移動中、後輪タイヤがパンクした。
平成14年5月29日	嘉手納飛行場	緊急着陸	F-15戦闘機が嘉手納飛行場に緊急着陸した。
平成14年6月18日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後8時頃、患者輸送中の嘉手納基地所属のKC-135が、患者の安全を考慮し、嘉手納基地に緊急着陸した。
平成14年6月24日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納基地に緊急着陸した。
平成14年7月31日	嘉手納飛行場	エンジン火災	午後3時頃、嘉手納基地に駐機中のF-15戦闘機にエンジン火災が生じたが、消防車が出動し消火した。
平成14年8月1日	嘉手納飛行場	エンジン火災	午前11時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機のエンジンの先端部分の出力を調整するタームパイプ(尾管)に燃料が付着し火災が生じたが、消防車が出動し消火した。
平成14年8月2日	宜野座村(渦原)	不時着	午前8時頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、エンジン1機にトラブルが生じたため、宜野座村渦原に不時着した。その後修理を終え、午前9時53分に飛び立った。
平成14年8月7日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、普天間基地所属のUH-1ヘリコプターが、嘉手納飛行場から飛び立とうとした際、フライトコントロール(操縦桿)に異常を感じたため、嘉手納飛行場に緊急着陸した。
平成14年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時40分頃、嘉手納飛行場にFA-18ホーネットの緊急着陸があった。
平成14年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時50分頃、嘉手納飛行場に米空軍のC-130輸送機の緊急着陸があった。
平成14年8月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。

発生日月	発生場所	事故の種類	概要
平成14年8月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時50分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月21日	沖縄南方海上	墜落	午前10時頃、嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機が、沖縄本島の南方約6071ℓ(約100km)の海上に墜落した。
平成14年8月24日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後7時15分頃、嘉手納飛行場に横田基地所属のC-9輸送機の緊急着陸があった。
平成14年8月26日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月26日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月27日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月27日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前12時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年8月27日	普天間飛行場	緊急着陸	午後5時頃、普天間基地所属のKC-130輸送機が、空中給油後、ホースが戻らなくなったため、普天間飛行場へ緊急着陸した。
平成14年8月28日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時30分頃、嘉手納飛行場に嘉手納基地所属のF-15戦闘機の緊急着陸があった。
平成14年9月3日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時17分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月3日	奄美大島	不時着	午後3時30分頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプターが、油圧系統のトラブルが生じ、随行機1機とともに奄美大島に緊急着陸し、翌日修理を終え、離陸した。
平成14年9月7日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時25分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月9日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前11時15分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月11日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月12日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月12日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後5時10分頃、米本国海軍所属のP-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月13日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月16日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前11時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前11時頃、P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年9月19日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時頃、P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月11日	石垣空港	不時着	午後1時30分頃、普天間基地所属のCH-53Eヘリコプター2機が(1機は同伴機)、演習参加の為に石垣へ移動中、計器に異常が発生したため、石垣空港に緊急着陸した。
平成14年10月15日	嘉手納飛行場	その他	午前9時30分頃、嘉手納基地所属のC-130特殊作戦機1機が、滑走路を移動中にタイヤがパンクした。
平成14年10月16日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月23日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後4時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月23日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後5時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月25日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後1時頃、嘉手納基地所属のKC-135空中給油機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年10月25日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。

発生年月日	発生場所	事故の種類	概要
平成14年11月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時頃、C-135が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年11月21日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時頃、F-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月3日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月3日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前9時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月4日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時30分頃、在沖海軍所属(嘉手納基地所属)P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後3時15分頃、在沖海軍所属(嘉手納基地所属)P-3C対潜哨戒機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月10日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後0時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月13日	普天間飛行場	緊急着陸	午後3時16分頃、C-130輸送機が、普天間飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月20日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午前10時頃、E-3が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。
平成14年12月20日	嘉手納飛行場	緊急着陸	午後2時45分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が、嘉手納飛行場へ緊急着陸した。

(5) 原子力軍艦寄港状況

<復帰前>

回数	寄港年月日	艦船名 (年別寄港回数・隻数)	排水量 (t)	全長 (m)	乗員 (人)	停泊時間	停泊港
S43年 (9回・9隻)							
1	1.5	ト ラ イ ト ン	5,940	136.4	107	不 明	那 覇 港
2	2.21	"	"	"	"	"	"
3	3.20	ブ ラ ン ジ ャ ー	3,750	84.9	107	"	ホワイティーチ
4	3.23	パ ー ミ ッ ト	3,750	84.9	107	"	那 覇 港
5	4.27	ソ ードフィッシュ	2,570	81.6	95	"	"
6	5.15	クィーンフィッシュ	3,750	84.9	107	"	"
7	8.7	パ ー ミ ッ ト	3,750	84.9	107	"	"
8	"	ス ケ ー ト	2,570	81.6	95	"	"
9	9.15	ガ ードフィッシュ	3,750	84.9	107	"	"
S44年 (9回・9隻)							
10	2.21	ブ ラ ン ジ ャ ー	3,750	84.9	107	不 明	ホワイティーチ
11	3.19	"	"	"	"	"	"
12	4.21	"	"	"	"	"	"
13	4.30	"	"	"	"	"	"
14	8.22	ス ヌ ー ク	3,075	76.8	93	"	"
15	8.23	ソ ードフィッシュ	2,570	81.6	95	"	那 覇 港
16	10.2	サ ー ゴ	2,570	81.6	95	"	ホワイティーチ
17	10.13	"	"	"	"	"	"
18	11.21	ス ヌ ー ク	3,075	76.8	93	"	"
S45年 (15回・15隻)							
19	1.8	ガ ー ナ ード	4,250	89.0	107	1時間	ホワイティーチ
20	2.19	"	"	"	"	30分	"
21	3.6	ス カ ル ピ ン	3,075	76.8	93	不 明	"
22	3.12	"	"	"	"	"	"
23	5.10	パ ー ミ ッ ト	3,075	84.9	107	"	"
24	5.17	"	"	"	"	2時間	"
25	5.22	ス カ ル ピ ン	3,075	76.8	93	不 明	"
26	5.27	"	"	"	"	"	"
27	5.28	"	"	"	"	"	"
28	7.13	"	"	"	"	"	"
29	7.21	ハ ー ド ッ ク	3,750	84.9	107	"	"
30	9.30	ア ス プ ロ	4,250	89.0	107	"	"
31	10.5	ハ ー ド ッ ク	3,750	84.9	107	"	"
32	10.23	ト ー ト ゲ	4,250	89.0	不明	"	"
33	11.9	ア ス プ ロ	4,250	89.0	107	"	"
S46年 (15回・16隻)							
34	1.30	ス ヌ ー ク	3,075	76.8	93	1時間	ホワイティーチ
35	2.3	ト ー ト ゲ	4,250	89.0	107	不 明	"
		ス ヌ ー ク	3,075	76.8	93	"	"
36	2.7	"	"	"	"	"	"
37	2.17	"	"	"	"	"	"
38	2.26	"	"	"	"	"	"
39	4.6	ソ ードフィッシュ	2,570	81.6	95	2日17時間40分	"
40	4.29	ス ヌ ー ク	3,075	76.8	93	2~3時間	"
41	5.10	ソ ードフィッシュ	2,570	81.6	95	"	"
42	6.23	"	"	"	"	不 明	"
43	8.7	パ フ ァ ー	4,250	89.0	107	"	"
44	8.13	"	"	"	"	"	"
45	10.17	ス キ ャ ン プ	3,075	76.8	93	"	"
46	11.12	ガ ー ナ ード	4,250	89.0	107	2日	"
47	12.5	"	"	"	"	2日	"
48	12.6	クィーンフィッシュ	3,750	84.9	107	2日	"
S47年 (7回・7隻)							
49	1.22	フ ラ ッ シ ャ ー	3,800	89.1	107	2~3時間	ホワイティーチ
50	1.24	"	"	"	"	1~2時間	"

回数	寄 港 年月日	艦 船 名 (年別寄港回数・隻数)	排 水 量 (t)	全 長 (m)	乗 員 (人)	停 泊 時 間	停 泊 港
51	1.26	フ ラ ッ シ ャ ー	3,800	89.1	107	不 明	ホワイティビーチ
52	1.30	"	"	"	"	"	"
53	2.1	"	"	"	"	4 日	"
54	2.8	"	"	"	"	不 明	"
55	2.12	"	"	"	"	30分	"

< 復 帰 後 >

寄港地：ホワイト・ビーチ地区

回数	寄 港 年月日	艦 船 名 (年別寄港回数・隻数)	排 水 量 (t)	全 長 (m)	乗 員 (人)	停 泊 時 間	備 考
S47年 (7回・7隻)							
1	6.19	フ ラ ッ シ ャ ー	3,800	89.1	107	約 1 時間	
2	8.1	ポ ギ ー	4,250	89.0	120	20分	
3	8.20	ガ ー ナ ー ド	4,250	89.0	107	2 時間 27分	
4	8.21	ホ ー ク ビ ル	4,250	89.0	107	1 時間 17分	
5	10.13	ポ ギ ー	4,250	89.0	120	13分	
6	10.18	"	"	"	"	7 分	
7	10.22	"	"	"	"	6 分	
S48年 (3回・3隻)							
8	1.4	ピ ン タ ー ド	4,250	89.0	107	54分	
9	2.11	パ フ ァ ー	4,250	89.0	107	24分	
10	10.2	ガ ー ド フィ ッ シ ュ	3,750	84.9	107	8 分	
S51年 (1回・1隻)							
11	9.4	ス キ ャ ン プ	3,070	76.8	93	4 日	
S52年 (1回・1隻)							
12	4.4	バ ー ブ	3,750	84.9	121	15分	
S54年 (1回・1隻)							
13	10.2	ピ ン タ ー ド	4,250	89.0	116	約 15分	
S55年 (4回・5隻)							
14	3.9	ア ス プ ロ	4,250	89.0	107	3 日	
15	3.16	"	"	"	"	22分	
		ロ ン グ ビ ー チ	14,200	219.9	1,045	2 日	巡 洋 艦
16	3.21	"	"	"	"	2 日	"
17	9.9	ト ー ト グ	4,250	89.0	117	11分	
S56年 (1回・1隻)							
18	1.19	ク ィ ーン フィ ッ シ ュ	4,250	89.0	119	約 15分	
S61年 (3回・3隻)							
19	8.19	タ ニ ー	4,460	92.1	130	10 時間 55分	
20	11.26	サンフランシスコ	6,000	109.7	130	4 日	
21	11.30	"	"	"	"	44分	
S62年 (10回・10隻)							
22	3.6	ヒ ュ ース ト ン	6,000	109.7	130	35分	
23	4.28	"	"	"	"	35分	
24	5.7	ポ ー ツ マ ス	6,000	109.7	130	15分	
25	7.14	"	"	"	"	15分	
26	7.15	"	"	"	"	3 分	
27	8.5	バ ッ フ ァ ロ ー	6,000	109.7	130	16分	
28	8.10	"	"	"	"	9 分	
29	9.29	パ ー ミ ッ ト	3,750	84.9	130	24分	
30	11.28	フ ラ ッ シ ャ ー	3,800	89.1	130	15分	
31	12.10	ポ ギ ー	4,250	89.0	130	5 分	
S63年 (11回・11隻)							
32	1.29	フ ラ ッ シ ャ ー	3,800	89.1	130	10分	
33	2.19	ソルトレイクシティ	6,000	109.7	130	4 日	
34	3.18	ホ ー ク ビ ル	4,250	89.0	130	17分	
35	3.21	ソルトレイクシティ	6,000	109.7	130	12分	
36	4.25	オ マ ー ハ	6,000	109.7	130	3 日	接 岸
37	4.26	ガ ー ナ ー ド	4,250	89.0	130	12分	沖 合 停 泊

回数	寄 港 年月日	艦 船 名 (年別寄港回数・隻数)	排 水 量 (t)	全 長 (m)	乗 員 (人)	停 泊 時 間	備 考
38	6.9	"	"	"	"	7分	沖合停泊
39	6.10	"	"	"	"	17分	沖合停泊
40	6.11	"	"	"	"	7分	沖合停泊
41	7.21	プ ラ ン ジ ャ ー	3,750	84.9	130	2日	接 岸
42	11.6	ガ ー ド フ ィ ッ シ ュ	3,750	84.9	130	5分	沖合停泊
H元年 (3回・3隻)							
43	1.9	ロ ス ・ ア ン ジ ェ ル ス	6,000	109.7	130	4日	接 岸
44	4.18	ル イ ・ ビ ル	6,000	109.7	130	22分	沖合停泊
45	4.19	"	"	"	"	19分	沖合停泊
H2年 (9回・9隻)							
46	1.17	ハ ー ド ッ ク	3,750	84.9	130	3日	接 岸
47	1.22	"	"	"	"	1時間45分	接 岸
48	2.19	パ フ ァ ー	4,250	89.0	107	4分	沖合停泊
49	2.25	オ マ ハ	6,000	109.7	130	44分	接 岸
50	2.28	ソ ル ト レ イ ク シ テ イ	6,000	109.7	130	10分	沖合停泊
51	2.28	オ マ ハ	6,000	109.7	130	17分	沖合停泊
52	5.17	ガ ー ド フ ィ ッ シ ュ	3,750	84.9	130	3日	接 岸
53	5.23	"	"	"	"	3日	接 岸
54	5.27	"	"	"	"	5時間28分	接 岸
H3年 (4回・4隻)							
55	5.25	ガ ー ナ ー ド	4,250	89.0	130	14分	沖合停泊
56	6.17	ホ ノ ル ル	6,000	109.7	130	23分	沖合停泊
57	10.5	パ フ ァ ー	4,250	89.0	130	8分	沖合停泊
58	11.30	ニ ュ ー ヨ ー ク シ テ イ	6,000	109.7	130	28分	沖合停泊
H4年 (7回・7隻)							
59	1.11	サ ン フ ラ ン シ ス コ	6,000	109.7	130	9分	沖合停泊
60	1.27	イ ン デ ィ ア ナ ポ リ ス	6,000	109.7	130	96時間	接 岸
61	3.17	"	"	"	"	51分	沖合停泊
62	3.18	"	"	"	"	66時間	接 岸
63	3.21	"	"	"	"	1時間25分	沖合停泊
64	5.25	ド ラ ム	4,250	89.0	130	43分	沖合停泊
65	6.6	ト ー ト グ	4,250	89.0	130	1時間	沖合停泊
H5年 (17回・17隻)							
66	2.1	ヒ ュ ー ス ト ン	6,000	109.7	130	70時間	接 岸
67	2.26	ポ ギ ー	4,250	89.0	130	31時間55分	沖合停泊
68	3.26	ガ ー ナ ー ド	4,250	89.0	130	69時間47分	接 岸
69	3.29	"	"	"	"	26時間42分	接 岸
70	4.30	"	"	"	"	45分	沖合停泊
71	5.12	ポ ギ ー	4,250	89.0	130	7分	沖合停泊
72	5.23	"	"	"	"	2時間21分	沖合停泊
73	5.26	キ ャ バ ラ	4,460	92.1	130	52時間32分	接 岸
74	5.29	ガ ー ナ ー ド	4,250	89.0	130	19分	沖合停泊
75	6.7	"	"	"	"	8分	沖合停泊
76	7.3	ホ ー ク ビ ル	4,250	89.0	130	20分	沖合停泊
77	7.15	キ ャ バ ラ	4,460	92.1	130	47時間2分	接 岸
78	7.18	"	"	"	"	21分	沖合停泊
79	7.20	"	"	"	"	45分	沖合停泊
80	9.29	ブ レ マ ー ト ン	6,000	109.7	130	19分	沖合停泊
81	10.15	ホ ー ク ビ ル	4,250	89.0	130	22分	沖合停泊
82	12.10	ニ ュ ー ヨ ー ク シ テ イ	6,000	109.7	130	147時間20分	接 岸
H6年 (18回・18隻)							
83	3.12	シ カ ゴ	6,000	109.7	130	25分	沖合停泊
84	3.15	"	"	"	"	17分	沖合停泊
85	3.16	"	"	"	"	39時間39分	接 岸
86	6.20	オ マ ハ	6,000	109.7	130	23時間40分	接 岸
87	6.23	"	"	"	"	2時間41分	接 岸
88	8.16	ジ ェ フ ァ ー ソ ン シ テ イ	6,000	109.7	130	1時間3分	沖合停泊

回数	寄 港 年月日	艦 船 名 (年別寄港回数・隻数)	排 水 量 (t)	全 長 (m)	乗 員 (人)	停 泊 時 間	備 考
89	9.10	ヒューストン	6,000	109.7	130	8分	沖合停泊
90	10.4	ジェファーソンシティ	6,000	109.7	130	11分	沖合停泊
91	10.5	"	"	"	"	11分	沖合停泊
92	10.7	"	"	"	"	25分	沖合停泊
93	10.8	"	"	"	"	1時間24分	沖合停泊
94	10.9	カリフォルニア	9,561	181.7	603	23時間41分	接岸(巡洋艦)
95	10.11	"	"	"	"	64時間57分	沖合停泊
96	10.22	ウィリアム H.ベイツ	4,460	92.1	130	19分	沖合停泊
97	11.25	パフア	4,250	89.0	130	9分	沖合停泊
98	11.28	ヒューストン	6,000	109.7	130	23時間49分	沖合停泊
99	12.2	"	"	"	"	26時間3分	沖合停泊
100	12.23	パフア	4,250	89.0	130	21分	沖合停泊
H7年 (7回・7隻)							
101	5.8	オリンピア	6,000	109.7	130	24時間	接岸
102	5.15	"	"	"	"	28時間20分	接岸
103	5.17	"	"	"	"	11分	沖合停泊
104	6.30	トートグ	4,250	92.0	130	27分	沖合停泊
105	7.5	"	"	"	"	93時間28分	接岸
106	9.21	パサデナ	6,000	109.7	130	41分	沖合停泊
107	10.2	ホノルル	6,000	109.7	130	25分	沖合停泊
H8年 (16回・16隻)							
108	1.17	インディアナポリス	6,000	109.7	130	28時間53分	接岸
109	1.25	"	"	"	"	68時間13分	接岸
110	2.24	アッシュビル	6,000	109.7	130	127時間20分	接岸
111	5.25	キャバラ	4,460	92.1	130	43時間8分	接岸
112	5.27	バーミンガム	6,000	109.7	130	1時間13分	接岸
113	5.31	キャバラ	4,460	92.1	130	24時間28分	接岸
114	6.13	ピント	4,250	89.0	130	95時間9分	接岸
115	6.25	"	"	"	"	6時間36分	接岸
116	6.28	"	"	"	"	24時間1分	接岸
117	7.3	アッシュビル	6,000	109.7	130	27分	沖合停泊
118	8.5	サンフランシスコ	6,000	109.7	130	10分	沖合停泊
119	9.2	ホークビル	4,250	89.0	130	5時間36分	接岸
120	9.6	"	"	"	"	6時間42分	接岸
121	9.16	スペードフィッシュ	4,250	89.0	130	5分	沖合停泊
122	11.4	ヒューストン	6,000	109.7	130	140時間8分	接岸
123	11.6	トピカ	6,000	109.7	130	45分	沖合停泊
H9年 (9回・9隻)							
124	2.13	トピカ	6,000	109.7	130	23分	沖合停泊
125	4.20	インディアナポリス	6,000	109.7	130	48時間	接岸
126	5.3	ホノルル	6,000	109.7	130	8時間	接岸
127	7.21	インディアナポリス	6,000	109.7	130	24時間	接岸
128	7.22	"	"	"	"	5分	沖合停泊
129	7.25	"	"	"	"	72時間	接岸
130	7.29	"	"	"	"	5分	沖合停泊
131	7.31	"	"	"	"	28時間	接岸
132	8.25	キーウエスト	6,000	109.7	130	21時間	接岸
H10年 (8回・8隻)							
133	5.15	ヒューストン	6,000	109.7	130	2時間9分	接岸
134	5.20	アッシュビル	6,000	109.7	130	2時間24分	接岸
135	7.7	ジェファーソンシティ	6,000	109.7	130	18時間41分	接岸
136	7.17	"	"	"	"	72時間0分	接岸
137	9.12	コロンビア	6,000	109.7	130	29分	沖合停泊
138	9.21	ソルトレイクシティ	6,000	109.7	130	14分	沖合停泊
139	12.9	ルイビル	6,000	109.7	130	6分	沖合停泊
140	12.20	グリーンビル	6,000	109.7	130	30分	沖合停泊

回数	寄 港 年月日	艦 船 名 (年別寄港回数・隻数)	排 水 量 (t)	全 長 (m)	乗 員 (人)	停 泊 時 間	備 考
H11年 (12回・13隻)							
141	4.21	ホ ノ ル ル	6,000	109.7	130	79時間18分	接 岸
142	6.14	ウイリアム・H・ベイツ	4,460	92.1	130	40分	沖 合 停 泊
143	6.28	サ ン タ フ エ	6,000	109.7	130	1 時間 8 分	沖 合 停 泊
	6.28	カ メ ハ メ ハ	7,250	129.5	130	46時間26分	接 岸
144	7.2	"	"	"	"	71時間46分	接 岸
145	7.17	ロス・アンジェルス	6,000	109.7	130	16時間6分	接 岸
146	7.22	カ メ ハ メ ハ	7,250	129.5	130	83時間9分	接 岸
147	8.27	バ ッ フ ァ ロ ー	6,000	109.7	130	72時間17分	接 岸
148	9.10	"	"	"	"	119時間49分	接 岸
149	10.1	パ サ デ ナ	6,000	109.7	130	13分	沖 合 停 泊
150	11.1	サ ン タ フ エ	6,000	109.7	130	49時間4分	接 岸
151	11.19	ブ レ マ ー ト ン	6,000	109.7	130	8 分	沖 合 停 泊
152	12.6	"	"	"	"	14分	沖 合 停 泊
H12年 (10回・10隻)							
153	1.6	シ ャ ル ロ ッ ト	6,000	109.7	130	16分	沖 合 停 泊
154	2.26	ト ピ カ	6,000	109.7	130	119時間39分	接 岸
155	3.13	ジェファーソンシティ	6,000	109.7	130	53時間2分	接 岸
156	5.23	シ ャ ル ロ ッ ト	6,000	109.7	130	28分	沖 合 停 泊
157	7.28	ヒ ュ ー ス ト ン	6,000	109.7	130	32分	沖 合 停 泊
158	7.30	コ ロ ン ブ ス	6,000	109.7	130	47時間39分	接 岸
159	8.10	"	"	"	"	23時間48分	接 岸
160	8.16	ヒ ュ ー ス ト ン	6,000	109.7	130	23時間36分	接 岸
161	9.15	ツ ー ソ ン	6,000	109.7	130	16分	沖 合 停 泊
162	9.28	コ ロ ン ブ ス	6,000	109.7	130	17分	沖 合 停 泊
H13年 (12回・12隻)							
163	1.25	ル イ ビ ル	6,000	109.7	130	34分	沖 合 停 泊
164	1.26	ホ ノ ル ル	6,000	109.7	130	30分	沖 合 停 泊
165	2.4	ル イ ビ ル	6,000	109.7	130	47時間32分	接 岸
166	2.19	ホ ノ ル ル	6,000	109.7	130	36分	沖 合 停 泊
167	3.28	ル イ ビ ル	6,000	109.7	130	10分	沖 合 停 泊
168	4.5	ロス・アンジェルス	6,000	109.7	130	121時間43分	接 岸
169	4.30	"	"	"	"	163時間10分	接 岸
170	7.16	シ カ ゴ	6,000	109.7	130	29時間35分	接 岸
171	7.23	バ ッ フ ァ ロ ー	6,000	109.7	130	25時間11分	接 岸
172	8.1	"	6,000	109.7	130	16分	沖 合 停 泊
173	8.13	オ リ ン ピ ア	6,000	109.7	130	119時間40分	接 岸
174	11.4	ブ レ マ ー ト ン	6,000	109.7	130	20時間42分	接 岸
H14年 (17回・17隻)							
175	1.24	ジェファーソンシティ	6,000	109.7	130	21時間50分	接 岸
176	2.24	コ ロ ン ブ ス	6,000	109.7	130	12分	沖 合 停 泊
177	4.10	シ ャ ル ロ ッ ト	6,000	109.7	130	3 分	沖 合 停 泊
178	4.19	ジェファーソンシティ	6,000	109.7	130	11分	沖 合 停 泊
179	4.24	シ ャ ル ロ ッ ト	6,000	109.7	130	1 時間 16 分	沖 合 停 泊
180	4.28	コ ロ ン ブ ス	6,000	109.7	130	39分	沖 合 停 泊
181	5.8	ラ ・ ホ ヤ	6,000	109.7	130	17分	沖 合 停 泊
182	5.23	シ ャ ル ロ ッ ト	6,000	109.7	130	40分	沖 合 停 泊
183	5.27	ラ ・ ホ ヤ	6,000	109.7	130	14分	沖 合 停 泊
184	6.3	ツ ー ソ ン	6,000	109.7	130	51時間55分	接 岸
185	6.5	ラ ・ ホ ヤ	6,000	109.7	130	97時間36分	接 岸
186	6.27	ツ ー ソ ン	6,000	109.7	130	13分	沖 合 停 泊
187	7.17	シ ャ ル ロ ッ ト	6,000	109.7	130	14分	沖 合 停 泊
188	8.19	シ ャ イ ア ン	6,000	109.7	130	8 時間 31 分	接 岸
189	9.20	ヘ レ ナ	6,000	109.7	130	119時間28分	接 岸
190	10.15	ル イ ビ ル	6,000	109.7	130	96時間	接 岸
191	12.9	シ ャ イ ア ン	6,000	109.7	130	49時間8分	接 岸

(6) 県道104号線越え実弾砲撃演習実施状況

通知回数	実施回数	年月日	砲種 (年別実施回数・日数)	備考	弾数(発)
昭和48年			(5回・5日)		
1	1	3.30	105ミリ榴弾砲		
2	2	4.24	105ミリ榴弾砲		
3	3	7.3	105ミリ榴弾砲		
4	4	8.16	105ミリ榴弾砲		
5	5	12.12	105ミリ榴弾砲		
昭和49年			(4回・4日)		
6	6	1.29	105ミリ榴弾砲		
7	7	2.20	105ミリ榴弾砲		100
8	8	6.25	105ミリ榴弾砲 4門		95
9	9	10.16	105ミリ榴弾砲 2門 155ミリ榴弾砲 3門		40
昭和50年			(0回・0日)		
10	-	2.18	(中止)		
11	-	3.11	(中止)	阻止団が着弾地付近に集結。防止行動で安全の見通しがつかず中止	
12	-	3.19	(中止)		
昭和51年			(1回・1日)		
13	10	7.1	105ミリ榴弾砲 4門		134
14	-	9.9	(中止)	台風接近	
15	-	9.17	(中止)	阻止団が着弾地付近に集結	
昭和52年			(5回・5日)	年間発射弾数 386発	
16	11	1.20	155ミリ榴弾砲 2門		100
17	12	4.19	155ミリ榴弾砲	演習場へ侵入した学生3人が刑特法違反で逮捕	54
18	13	7.27	155ミリ榴弾砲		60
19	14	10.4	155ミリ榴弾砲		102
20	15	12.6	105ミリ榴弾砲 2門 155ミリ榴弾砲 2門		70
昭和53年			(5回・5日)	年間発射弾数 608発	
21	16	2.23	155ミリ榴弾砲 4門		100
22	17	6.30	105ミリ榴弾砲 4門		105
23	18	9.19	105ミリ榴弾砲 4門		121
24	19	10.18	155ミリ榴弾砲 4門		81
25	20	11.9	155ミリ榴弾砲 4門		201
昭和54年			(7回・7日)	年間発射弾数 702発	
26	21	1.30	155ミリ榴弾砲 3門		60
27	22	2.22	105ミリ榴弾砲 4門		100
28	23	4.5	105ミリ榴弾砲 4門		96
29	24	7.13	155ミリ榴弾砲 7門		152
30	25	8.2	155ミリ榴弾砲 4門		74
31	26	11.2	155ミリ榴弾砲 4門		120
32	27	12.11	155ミリ榴弾砲 4門		100
昭和55年			(7回・7日)	年間発射弾数 722発	
33	28	2.5	105ミリ榴弾砲 6門		68
34	29	3.28	155ミリ榴弾砲 4門		100
35	30	4.22	105ミリ榴弾砲 3門		90
36	31	7.24	105ミリ榴弾砲 6門		86
37	-	8.28	(中止)	天候不良	
38	32	9.18	105ミリ榴弾砲 4門		90

通知回数	実施回数	年月日	砲種 (年別実施回数・日数)	備考	弾数(発)
39	33	10.22	155ミリ榴弾砲 3門		96
40	34	12.10	155ミリ榴弾砲 7門		192
昭和56年			(8回・8日)	年間発射弾数 859 発	
41	35	1.22	155ミリ榴弾砲 4門		96
42	36	2.18	105ミリ榴弾砲 4門		100
43	37	4.23	105ミリ榴弾砲 8門		102
44	38	5.20	155ミリ榴弾砲 3門		96
45	39	6.25	155ミリ榴弾砲 4門		75
46	40	7.22	8インチ 1門 105ミリ榴弾砲 3門		150
47	41	8.19	105ミリ榴弾砲 6門		160
48	42	10.27	105ミリ榴弾砲 3門 155ミリ榴弾砲 3門		80
昭和57年			(8回・8日)	年間発射弾数 882 発	
49	43	1.20	105ミリ榴弾砲 3門		100
50	44	2.17	8インチ 2門 155ミリ榴弾砲 4門		142
51	45	6.25	155ミリ榴弾砲 4門		136
52	46	7.27	155ミリ榴弾砲 4門		104
53	47	8.18	105ミリ榴弾砲 4門		100
54	48	9.9	105ミリ榴弾砲 4門		100
55	49	11.27	105ミリ榴弾砲 4門		100
56	50	12.18	105ミリ榴弾砲 4門		100
昭和58年			(7回・7日)	年間発射弾数 698 発	
57	51	1.20	105ミリ榴弾砲 4門		100
58	52	2.23	105ミリ榴弾砲 4門		100
59	53	4.20	105ミリ榴弾砲 4門		100
60	54	7.27	105ミリ榴弾砲 4門		100
61	55	9.8	155ミリ榴弾砲 3門		100
62	56	10.18	105ミリ榴弾砲 2門		98
63	57	11.18	105ミリ榴弾砲 3門		100
昭和59年			(4回・5日)	年間発射弾数 621 発	
64	58	1.13	105ミリ榴弾砲 1門		100
65	59	2.7	105ミリ榴弾砲 4門		100
66	60	9.19	155ミリ榴弾砲 9門		205
67	61	12.12	155ミリ榴弾砲 4門		126
		12.13	105ミリ榴弾砲 3門		90
昭和60年			(6回・8日)		
68	-	1.23	(中止)	殺人事件に哀悼の意 を表して中止	
69	62	2.13	8インチ 2門 155ミリ榴弾砲 9門		28 194
		2.14	155ミリ榴弾砲 3門		61
70	63	2.28	155ミリ榴弾砲 7門		150
71	-	3.19	(中止)	火災発生の恐れ	
72	64	4.16	155ミリ榴弾砲		60
73	65	6.12	155ミリ榴弾砲		75
74	66	7.23	155ミリ榴弾砲		100
75	67	9.10	155ミリ榴弾砲		
		9.11	155ミリ榴弾砲		
昭和61年			(3回・4日)		
76	68	1.28	155ミリ榴弾砲		
77	69	2.19	155ミリ榴弾砲		

通知回数	実施回数	年月日	砲種 (年別実施回数・日数)	備考	弾数(発)
78	70	5.28	155ミリ榴弾砲		
		5.29	155ミリ榴弾砲		
79	-	6.12	(中止)	理由不明	
昭和62年			(6回・13日)		
80	71	1.20	(中止)		
		1.21	155ミリ榴弾砲 5門		
81	72	1.27	155ミリ榴弾砲 3門		
		1.28	155ミリ榴弾砲 4門		
82	73	4.14	155ミリ榴弾砲		
		4.15	155ミリ榴弾砲		
83	-	5.7	(中止)	悪天候のため	
84	74	7.7	105ミリ榴弾砲 155ミリ榴弾砲		
		7.8	155ミリ榴弾砲		
		7.9	155ミリ榴弾砲		
85	75	8.11	105ミリ榴弾砲 155ミリ榴弾砲		
		8.12	155ミリ榴弾砲		
		8.13	155ミリ榴弾砲		
86	76	12.16	155ミリ榴弾砲		
		12.17	155ミリ榴弾砲		
昭和63年			(7回・15日)		
87	77	1.26	155ミリ榴弾砲		
		1.27	155ミリ榴弾砲		
88	-	5.25	(中止)	悪天候のため	
		5.26	(中止)	悪天候のため	
89	78	6.29	105ミリ榴弾砲		
		6.30	105ミリ榴弾砲		
90	79	7.13	155ミリ榴弾砲		
		7.14	155ミリ榴弾砲		
91	80	8.2	155ミリ榴弾砲		
		8.3	105・155ミリ榴弾砲		
		8.4	155ミリ榴弾砲		
92	81	9.13	105・155ミリ榴弾砲		
		9.14	105・155ミリ榴弾砲		
93	82	10.18	155ミリ榴弾砲		
94	83	12.13	155ミリ榴弾砲		
		12.14	155ミリ榴弾砲		
		12.15	155ミリ榴弾砲		
平成元年			(12回・30日)		
95	84	2.1	155ミリ榴弾砲		
		2.2	155ミリ榴弾砲		
96	85	3.28	155ミリ榴弾砲		
		3.29	155ミリ榴弾砲		
		3.30	155ミリ榴弾砲		
97	86	4.19	155ミリ榴弾砲		
		4.20	155ミリ榴弾砲		
98	87	5.16	155ミリ榴弾砲		
		5.17	155ミリ榴弾砲		
		5.18	155ミリ榴弾砲		
99	88	5.31	155ミリ榴弾砲		
		6.1	155ミリ榴弾砲		
		6.2	155ミリ榴弾砲		
100	89	6.6	155ミリ榴弾砲		
		6.7	155ミリ榴弾砲		
		6.8	155ミリ榴弾砲		

通知回数	実施回数	年月日	砲種 (年別実施回数・日数)	備考	弾数(発)
101	90	6.13	155ミリ榴弾砲		
		6.14	155ミリ榴弾砲		
		6.15	155ミリ榴弾砲		
102	91	8.1	155ミリ榴弾砲		
		8.2	(中止)		
		8.3	(中止)		
103	92	8.28	155ミリ榴弾砲		
		8.29	155ミリ榴弾砲		
104	93	9.5	155ミリ榴弾砲		
		9.6	155ミリ榴弾砲		
		9.7	155ミリ榴弾砲		
105	94	10.4	155ミリ榴弾砲		
		10.5	155ミリ榴弾砲		
		10.6	(中止)		
106	95	11.14	155ミリ榴弾砲		
		11.15	155ミリ榴弾砲		
		11.16	155ミリ榴弾砲		
平成2年			(10回・20日)		
107	96	1.10	155ミリ榴弾砲		
		1.11	155ミリ榴弾砲		
108	97	3.20	155ミリ榴弾砲		
		3.21	155ミリ榴弾砲		
		3.22	155ミリ榴弾砲		
109	98	5.16	155ミリ榴弾砲		
		5.17	155ミリ榴弾砲		
		5.18	155ミリ榴弾砲		
110	99	6.12	155ミリ榴弾砲		
		6.13	155ミリ榴弾砲		
		6.14	155ミリ榴弾砲		
111	100	6.26	155ミリ榴弾砲		
		6.27	155ミリ榴弾砲		
		6.28	155ミリ榴弾砲		
112	-	8.22	(中止)	理由不明	
		8.23	(中止)	理由不明	
113	-	8.29	(中止)	理由不明	
		8.30	(中止)	理由不明	
		8.31	(中止)	理由不明	
114	101	9.13	155ミリ榴弾砲		
		9.14	155ミリ榴弾砲		
115	102	9.19	(中止)	台風接近のため	
		9.20	155ミリ榴弾砲		
116	-	10.2	(中止)		
		10.3	(中止)		
		10.4	(中止)		
117	103	10.16	155ミリ榴弾砲		
		10.17	(中止)		
118	104	12.6	(中止)	理由不明	
		12.7	155ミリ榴弾砲		
119	105	12.18	155ミリ榴弾砲		
平成3年			(13回・34日)	年間発射弾数 3,622 発	
120	106	1.9	155ミリ榴弾砲		78
		1.10	155ミリ榴弾砲		73
		1.11	155ミリ榴弾砲		31
121	107	1.22	155ミリ榴弾砲		40
		1.23	155ミリ榴弾砲		192
		1.24	155ミリ榴弾砲		159

通知回数	実施回数	年 月 日	砲 種 (年別実施回数・日数)	備 考	弾 数 (発)
122	108	2.12	155ミリ榴弾砲		98
		2.13	155ミリ榴弾砲		104
		2.14	155ミリ榴弾砲		124
123	109	2.27	155ミリ榴弾砲		168
		2.28	155ミリ榴弾砲		60
124	110	3.19	155ミリ榴弾砲		68
		3.20	155ミリ榴弾砲		68
125	111	4.16	155ミリ榴弾砲		84
		4.17	155ミリ榴弾砲		112
		4.18	155ミリ榴弾砲		48
126	112	5.22	105ミリ榴弾砲		160
		5.23	105ミリ榴弾砲		140
127	113	6.4	105ミリ榴弾砲		189
		6.5	105ミリ榴弾砲		44
		6.6	105ミリ榴弾砲		58
128	114	6.25	105ミリ榴弾砲		100
		6.26	105ミリ榴弾砲		100
		6.27	105ミリ榴弾砲		100
129	115	9.3	105ミリ榴弾砲		149
		9.4	105ミリ榴弾砲		50
		9.5	105ミリ榴弾砲		50
130	116	9.10	105ミリ榴弾砲		50
		9.11	105ミリ榴弾砲		50
		9.12	(中止)	理由不明	
		9.24	(中止)	台風接近のため	
131	-	9.25	(中止)	台風接近のため	
		9.26	(中止)	台風接近のため	
		10.8	105ミリ榴弾砲		122
132	117	10.9	105ミリ榴弾砲		50
		10.22	105・155ミリ榴弾砲		122
133	118	10.23	105・155ミリ榴弾砲		222
		10.24	105・155ミリ榴弾砲		359
		10.29	(中止)	理由不明	
134	-	10.30	(中止)	理由不明	
		10.31	(中止)	理由不明	
		11.20	(中止)	理由不明	
135	-	11.21	(中止)	理由不明	
		11.22	(中止)	理由不明	
		平成4年			(13回・33日)
136	119	1.21	155ミリ榴弾砲		181
		1.22	105・155ミリ榴弾砲		168
		1.23	105・155ミリ榴弾砲		132
137	120	2.12	155ミリ榴弾砲		35
		2.13	(中止)	悪天候のため	
138	121	2.18	(中止)	悪天候のため	
		2.19	155ミリ榴弾砲		70
		2.20	155ミリ榴弾砲		258
139	-	3.10	(中止)		
		3.11	(中止)		
		3.12	(中止)		
140	122	3.24	155ミリ榴弾砲		176
		3.25	155ミリ榴弾砲		24
141	123	4.22	155ミリ榴弾砲		151
		4.23	155ミリ榴弾砲		107
		4.24	155ミリ榴弾砲		47

通知回数	実施回数	年月日	砲種 (年別実施回数・日数)	備考	弾数(発)
142	124	5.26	155ミリ榴弾砲		94
		5.27	155ミリ榴弾砲		200
		5.28	(中止)		
143	125	7.7	155ミリ榴弾砲		88
		7.8	155ミリ榴弾砲		112
		7.9	155ミリ榴弾砲		139
144	126	8.4	155ミリ榴弾砲		83
		8.5	155ミリ榴弾砲		121
		8.6	155ミリ榴弾砲		35
145	127	8.25	155ミリ榴弾砲		112
		8.26	155ミリ榴弾砲		200
		8.27	155ミリ榴弾砲		68
146	128	9.29	155ミリ榴弾砲		172
		9.30	155ミリ榴弾砲		164
		10.1	155ミリ榴弾砲		26
147	129	10.21	105・155ミリ榴弾砲		299
		10.22	105・155ミリ榴弾砲		391
		10.23	105・155ミリ榴弾砲		365
148	130	10.28	105・155ミリ榴弾砲		583
		10.29	105・155ミリ榴弾砲		318
		10.30	105・155ミリ榴弾砲		24
149	131	12.15	105・155ミリ榴弾砲		738
		12.16	105・155ミリ榴弾砲		787
平成5年			(11回・35日)	年間発射弾数 5,606 発	
150	132	1.26	155ミリ榴弾砲		97
		1.27	155ミリ榴弾砲		297
		1.28	155ミリ榴弾砲		140
		1.29	155ミリ榴弾砲		54
151	133	2.8	155ミリ榴弾砲		216
		2.9	155ミリ榴弾砲		288
		2.10	155ミリ榴弾砲		168
152	134	3.9	155ミリ榴弾砲		88
		3.10	155ミリ榴弾砲		90
		3.11	155ミリ榴弾砲		88
153	135	5.11	155ミリ榴弾砲		212
		5.12	155ミリ榴弾砲		238
		5.13	155ミリ榴弾砲		252
154	136	6.1	155ミリ榴弾砲		168
		6.2	155ミリ榴弾砲		221
		6.3	155ミリ榴弾砲		48
155	137	6.15	155ミリ榴弾砲	操作訓練のみ	0
		6.16	155ミリ榴弾砲		155
		6.17	155ミリ榴弾砲		176
		6.18	155ミリ榴弾砲		64
156	138	8.10	155ミリ榴弾砲		67
		8.11	155ミリ榴弾砲		336
		8.12	155ミリ榴弾砲		130
157	139	9.14	155ミリ榴弾砲		56
		9.16	155ミリ榴弾砲		137
158	140	10.19	155ミリ榴弾砲		153
		10.20	155ミリ榴弾砲		118
		10.21	155ミリ榴弾砲		169
		10.22	155ミリ榴弾砲		169
159	141	10.26	155ミリ榴弾砲		55
		10.27	155ミリ榴弾砲		176

通知回数	実施回数	年 月 日	砲 種 (年別実施回数・日数)	備 考	弾 数 (発)
160	142	12.7	155ミリ榴弾砲		240
		12.8	155ミリ榴弾砲		238
		12.9	155ミリ榴弾砲		282
		12.10	155ミリ榴弾砲		220
平成6年			(11回・33日)	年間発射弾数 3,600 発	
161	143	1.24	155ミリ榴弾砲		226
		1.25	155ミリ榴弾砲		158
		1.26	155ミリ榴弾砲		220
162	144	2.23	155ミリ榴弾砲		160
		2.24	155ミリ榴弾砲		160
		2.25	155ミリ榴弾砲		160
163	145	3.22	155ミリ榴弾砲		210
		3.23	155ミリ榴弾砲		184
		3.24	155ミリ榴弾砲		166
164	146	4.20	155ミリ榴弾砲		149
		4.21	155ミリ榴弾砲		152
		4.22	155ミリ榴弾砲		170
165	147	6.14	14:46封鎖解除 演習中止決定		0
		6.15	(中止)	天候不良のため	
		6.16	(中止)	天候不良のため	
166	148	8.23	155ミリ榴弾砲		54
		8.24	155ミリ榴弾砲		80
		8.25	155ミリ榴弾砲		80
167	149	9.20	155ミリ榴弾砲		80
		9.21	155ミリ榴弾砲		80
		9.22	155ミリ榴弾砲		80
168	150	10.18	155ミリ榴弾砲		80
		10.19	155ミリ榴弾砲		73
		10.20	155ミリ榴弾砲		87
169	151	10.31	155ミリ榴弾砲		110
		11.1	155ミリ榴弾砲		1
		11.2	155ミリ榴弾砲		14
170	152	11.29	155ミリ榴弾砲		53
		11.30	155ミリ榴弾砲		106
		12.1	155ミリ榴弾砲		138
		12.2	155ミリ榴弾砲		50
171	153	12.12	155ミリ榴弾砲		80
		12.13	155ミリ榴弾砲		79
		12.14	155ミリ榴弾砲		128
		12.15	155ミリ榴弾砲		32
平成7年			(11回・30日)	年間発射弾数 2,784 発	
172	154	1.23	155ミリ榴弾砲		80
		1.24	155ミリ榴弾砲		79
		1.25	155ミリ榴弾砲		122
		1.26	155ミリ榴弾砲		80
173	155	2.13	155ミリ榴弾砲		50
		2.14	155ミリ榴弾砲		80
		2.15	155ミリ榴弾砲		80
		2.16	155ミリ榴弾砲		80
174	156	3.22	155ミリ榴弾砲		60
		3.23	155ミリ榴弾砲		58
		3.24	(中止)		
175	157	4.5	155ミリ榴弾砲		20
		4.6	(中止)	天候不良のため	

通知回数	実施回数	年 月 日	砲 種 (年別実施回数・日数)	備 考	弾 数 (発)
176	158	5.30	155ミリ榴弾砲		60
		5.31	155ミリ榴弾砲		41
		6.1	155ミリ榴弾砲		79
177	159	7.6	155ミリ榴弾砲		71
		7.7	155ミリ榴弾砲		47
178	160	7.18	(中止)	天候不良のため	
		7.19	155ミリ榴弾砲		120
		7.20	155ミリ榴弾砲		60
179	161	8.16	155ミリ榴弾砲		100
		8.17	155ミリ榴弾砲		140
		8.18	155ミリ榴弾砲		59
180	162	8.22	155ミリ榴弾砲		120
		8.23	155ミリ榴弾砲		100
		8.24	(中止)	台風接近のため	
181	-	9.18	(中止)	暴行事件への配慮	
		9.19	(中止)	暴行事件への配慮	
		9.20	(中止)	暴行事件への配慮	
		9.21	(中止)	暴行事件への配慮	
182	163	11.29	155ミリ榴弾砲		232
		11.30	155ミリ榴弾砲		181
		12.1	155ミリ榴弾砲		187
183	164	12.12	155ミリ榴弾砲		81
		12.13	155ミリ榴弾砲		105
		12.14	155ミリ榴弾砲		100
		12.15	155ミリ榴弾砲		112
平成8年			(13回・36日)	年間発射弾数 3,455 発	
184	165	1.26	155ミリ榴弾砲		50
185	166	2.6	155ミリ榴弾砲		105
		2.7	155ミリ榴弾砲		75
		2.8	155ミリ榴弾砲		120
186	167	2.20	155ミリ榴弾砲		120
		2.21	155ミリ榴弾砲		99
		2.22	155ミリ榴弾砲		56
187	168	3.19	155ミリ榴弾砲		144
		3.21	155ミリ榴弾砲		6
		3.22	155ミリ榴弾砲		138
188	169	4.10	155ミリ榴弾砲		50
		4.11	155ミリ榴弾砲		48
		4.12	155ミリ榴弾砲		50
189	170	6.4	155ミリ榴弾砲		110
		6.5	155ミリ榴弾砲		117
		6.6	155ミリ榴弾砲		73
190	171	6.26	155ミリ榴弾砲	同じ日に2回の通知	50
-	172	7.1	155ミリ榴弾砲		61
		7.2	155ミリ榴弾砲		254
		7.3	155ミリ榴弾砲		104
191	173	8.20	155ミリ榴弾砲		150
		8.21	155ミリ榴弾砲		120
		8.22	155ミリ榴弾砲		30
192	174	9.24	155ミリ榴弾砲		300
		9.25	155ミリ榴弾砲		168
		9.26	155ミリ榴弾砲		144
193	175	10.22	155ミリ榴弾砲		75
		10.23	155ミリ榴弾砲		68
		10.24	155ミリ榴弾砲		9

通知回数	実施回数	年 月 日	砲 種 (年別実施回数・日数)	備 考	弾 数 (発)
194	176	11.19	1 5 5 ミリ榴弾砲		40
		11.20	1 5 5 ミリ榴弾砲		90
		11.21	1 5 5 ミリ榴弾砲		23
195	177	12.10	1 5 5 ミリ榴弾砲		35
		12.11	1 5 5 ミリ榴弾砲		169
		12.12	1 5 5 ミリ榴弾砲		102
		12.13	1 5 5 ミリ榴弾砲		102
平成9年			(3回・10日)	年間発射弾数 1,050 発	
196	178	1.16	1 5 5 ミリ榴弾砲		273
		1.17	1 5 5 ミリ榴弾砲		261
197	179	2.25	1 5 5 ミリ榴弾砲		100
		2.26	1 5 5 ミリ榴弾砲		94
		2.27	1 5 5 ミリ榴弾砲		41
		2.28	1 5 5 ミリ榴弾砲		22
198	180	3.4	1 5 5 ミリ榴弾砲		60
		3.5	1 5 5 ミリ榴弾砲		105
		3.6	1 5 5 ミリ榴弾砲		61
		3.7	1 5 5 ミリ榴弾砲		33
199	-	3.24	(中 止)	運用上の理由による	
		3.25	(中 止)	運用上の理由による	
		3.26	(中 止)	運用上の理由による	
		3.27	(中 止)	運用上の理由による	

(7) 読谷補助飛行場におけるパラシュート降下訓練実施状況

訓練実施状況

実施回数	実施年月日	実施部隊 (年別実施回数)	降下人員
1	S54年 11.6	(6回) 海兵隊	3
2	11.20	"	3
3	12.17	"	18
4	12.20	空軍	8
5	12.21	海兵隊	2
6	12.27	"	16
7	S55年 1.8	(22回) 海兵隊	6
8	1.15	"	12
9	1.18	空軍	4
10	1.22	海兵隊 空軍	4
11	1.23	空軍	4
12	1.25	"	4
13	2.7	"	7
14	2.8	"	7
15	2.13	"	3
16	2.19	海兵隊	6
17	2.22	"	28
18	2.26	空軍	4
19	2.28	"	5
20	3.4	海兵隊 空軍	14
21	3.13	空軍	不明
22	3.18	海兵隊	不明
23	4.10	"	25
24	4.28	海兵隊 空軍	17
25	8.19	海兵隊	7
26	9.26	空軍	4
27	10.2	海兵隊	9
28	10.2	"	21
29	S56年 1.23	(24回) 海兵隊	25
30	4.20	空軍	2
31	4.21	海兵隊	3

実施回数	実施年月日	実施部隊 (年別実施回数)	降下人員
32	5.7	"	3
33	5.8	空軍	4
34	6.3	"	3
35	6.11	"	4
36	6.17	"	6
37	6.30	"	8
38	7.10	海兵隊 空軍	14
39	7.29	空軍	6
40	8.6	"	6
41	8.18	海兵隊	7
42	8.25	"	14
43	9.18	"	30
44	9.25	"	23
45	9.29	"	19
46	10.5	空軍	5
47	10.16	海兵隊	24
48	10.28	"	32
49	10.29	"	37
50	11.19	海兵隊 空軍	17
51	11.20	海兵隊	18
52	12.22	空軍	6
53	S57年 3.4	(4回) 海兵隊	9
54	3.23	"	10
55	4.1	"	14
56	8.19	"	14
57	S58年 8.4	(2回) 海兵隊	20
58	8.5	"	21
59	S59年 6.26	(2回) 海兵隊	33
60	11.29	"	16
61	S60年 1.31	(7回) 海兵隊	20
62	2.1	"	15

実施回数	実施年月日	実施部隊 (年別実施回数)	降下人員
63	4.11	海兵隊	33
64	4.26	陸軍	13
65	5.20	海兵隊	11
66	5.23	"	36
67	10.23	陸軍	30
68	S61年 2.10	(7回) 空軍	4
69	2.19	陸軍	48
70	3.5	"	43
71	4.30	"	102
72	6.2	海兵隊	13
73	6.18	陸軍	20
74	6.25	陸軍	20
75	S62年 1.22	(5回) 陸軍	40
76	3.27	"	81
77	4.10	海兵隊	38
78	4.15	陸軍特殊部隊	62
79	11.24	海兵隊	33
80	S63年 2.29	(38回) 海兵隊	58
81	3.8	"	29
82	3.9	"	58
83	3.22	陸軍	31
84	3.23	"	70
85	3.24	"	26
86	4.5	"	61
87	4.12	"	9
88	4.19	"	36
89	4.26	"	60
90	6.14	陸軍 海兵隊	60
91	6.16	海兵隊	65
92	6.17	陸軍	30
93	6.27	"	21
94	6.28	"	38
95	6.29	海兵隊	67
96	7.5	陸軍	42
97	7.7	海兵隊	15

実施回数	実施年月日	実施部隊 (年別実施回数)	降下人員
98	7.15	陸軍	58
99	7.19	"	31
100	7.21	"	16
101	7.22	"	10
102	7.26	"	5
103	8.10	"	7
104	8.11	"	25
105	8.12	"	18
106	8.17	"	6
107	8.31	"	31
108	9.6	海兵隊	32
109	9.13	陸軍	64
110	9.16	"	66
111	9.20	"	32
112	9.26	海兵隊	14
113	9.29	陸軍	55
114	10.12	"	31
115	10.25	陸軍 海兵隊	71
116	10.27	海兵隊	6
117	11.1	"	49
118	H元年 4.13	(13回) 陸軍	59
119	4.28	海兵隊	64
120	6.20	"	46
121	6.30	"	6
122	7.11	"	54
123	7.25	陸軍	58
124	7.27	"	57
125	8.8	"	65
126	8.24	"	21
127	8.29	陸軍 海兵隊	72
128	11.2	陸軍	61
129	12.19	"	62
130	12.21	陸軍 海兵隊	38
131	H2年 2.22	(17回) 陸軍	81

実施回数	実施年月日	実施部隊 (年別実施回数)	降下人員
132	3.13	陸軍	45
133	3.15	"	62
134	3.20	"	64
135	5.15	"	36
136	5.17	"	40
137	6.19	"	58
138	7.3	"	55
139	7.17	"	67
140	7.24	陸軍 海兵隊	55
141	7.26	陸軍	54
142	8.14	"	40
143	8.28	"	26
144	10.18	"	57
145	12.6	"	42
146	12.13	"	40
147	12.20	"	61
148	H3年 1.10	(9回) 陸軍	59
149	3.7	"	7
150	5.28	"	56
151	6.6	"	58
152	7.8	"	62
153	8.27	"	104
154	9.5	"	62
155	11.22	"	56
156	11.26	陸軍 海兵隊	72
157	H4年 2.25	(9回) 陸軍	38
158	4.14	"	58
159	5.20	"	58
160	7.1	"	34

実施回数	実施年月日	実施部隊 (年別実施回数)	降下人員
161	7.21	"	55
162	8.5	"	119
163	9.17	"	61
164	11.16	"	44
165	12.22	"	12
166	H5年 2.9	(8回) 陸軍	118
167	6.3	"	46
168	6.10	"	47
169	6.15	"	55
170	8.4	"	52
171	10.14	"	89
172	11.9	陸軍 海兵隊	64
173	11.30	陸軍	12
174	H6年 3.18	(5回) 陸軍	68
175	3.29	"	74
176	4.19	陸軍等	67
177	8.16	"	106
178	9.22	"	61
179	H7年 1.11	(6回) 陸軍	124
180	2.22	"	60
181	7.6	"	90
182	7.7	"	89
183	12.19	"	84
184	12.28	"	148
185	H8年 1.18	(2回) 陸軍	43
186	7.19	"	64

(8) 米軍演習による原野火災等

ア 概要

平成14年12月末現在

年	件数	焼失面積 (m ²)	備考
昭和47年	2	約 1,520,000	
昭和48年	3	約 420,000	
昭和49年	0	約 0	
昭和50年	1	約 486,000	
昭和51年	3	約 920,300	
昭和52年	3	約 120,000	
昭和53年	9	約 3,000	
昭和54年	3	約 90,000	
昭和55年	5	約 1,211,150	
昭和56年	31	約 933,498	浮原島訓練場 (1件、490m ²) を含む
昭和57年	33	約 339,843	浮原島訓練場 (1件、63,000m ²) を含む
昭和58年	38	約 1,537,324	
昭和59年	23	約 139,300	
昭和60年	24	約 719,165	
昭和61年	7	約 1,037,283	
昭和62年	25	約 365,445	
昭和63年	25	約 2,171,480	
平成元年	14	約 435,509	浮原島訓練場(1件、80,000m ²)を含む
平成2年	12	約 1,032,350	
平成3年	15	約 797,920	
平成4年	17	約 1,030,525	伊江島補助飛行場 (1件、1,633m ²) を含む
平成5年	19	約 2,702,050	
平成6年	19	約 3,350,800	
平成7年	13	約 805,425	
平成8年	15	約 1,293,305	
平成9年	18	約 5,408,500	
平成10年	12	約 359,801	
平成11年	7	約 147,400	浮原島訓練場 (1件、25,000m ²) を含む
平成12年	12	約 1,531,772	
平成13年	5	約 225,003	
平成14年	12	約 1,007,141	
合計	425	約 32,141,289	

(注) 那覇防衛施設局の資料による。但し、備考欄に記載されている件数及び面積は、地位協定第2条4項(b)で提供されている施設・区域並びに山火事以外のものを列記したものである。

イ 施設別発生状況

平成14年12月末現在

施設名	件数	焼失面積 (㎡)
キャンプ・ハンセン	371	約 31,185,112
キャンプ・シュワブ	43	約 771,107
北部訓練場	3	約 13,287
ギンバル訓練場	3	約 1,660
小計	420	約 31,971,166
伊江島補助飛行場	1	約 1,633
浮原島訓練場	4	約 168,490
小計	5	170,123
合計	425件	約 32,141,289

(注) 那覇防衛施設局の資料による。但し、施設名欄の件数及び面積は、地位協定第2条4項(b)で提供されている施設・区域並びに山火事以外のものを列記したものである。

ウ 米軍演習による原野火災等一覧表

平成14年12月末現在

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
1	昭和47年10月5日	キャンプ・ハンセン	約 1,450,000		不明
2	昭和47年10月27日	キャンプ・ハンセン	約 70,000		不明
			約 1,520,000	2	
3	昭和48年1月11日	キャンプ・ハンセン	約 270,000		不明
4	昭和48年3月28日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
5	昭和48年8月27日	キャンプ・ハンセン	約 150,000		不明
			約 420,000	3	
6	昭和50年4月2日	キャンプ・ハンセン	約 486,000		不明
			約 486,000	1	
7	昭和51年9月23日	キャンプ・ハンセン	約 300		実弾射撃訓練
8	昭和51年10月16日	キャンプ・ハンセン	約 350,000		不明
9	昭和51年11月30日	キャンプ・ハンセン	約 570,000		不明
			約 920,300	3	
10	昭和52年6月13日	キャンプ・ハンセン	約 120,000		実弾射撃訓練
11	昭和52年7月21日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
12	昭和52年12月19日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
			約 120,000	3	
13	昭和53年2月2日	キャンプ・ハンセン	約 3,000		不明
14	昭和53年3月23日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
15	昭和53年3月29日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
16	昭和53年4月3日	キャンプ・ハンセン	不明		廃弾処理
17	昭和53年4月14日	キャンプ・シュワブ	不明		実弾射撃訓練
18	昭和53年6月30日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
19	昭和53年10月3日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
20	昭和53年10月19日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
21	昭和53年11月8日	キャンプ・シュワブ	不明		不明
			約 3,000	9	
22	昭和54年8月30日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
23	昭和54年11月30日	キャンプ・ハンセン	約 90,000		不明
24	昭和54年12月1日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
			約 90,000	3	
25	昭和55年1月10日	キャンプ・ハンセン	約 20		実弾射撃訓練
26	昭和55年1月16日	キャンプ・ハンセン	約 30		実弾射撃訓練
27	昭和55年3月11日	キャンプ・ハンセン	約 300		実弾射撃訓練
28	昭和55年3月23日	キャンプ・ハンセン	約 2,500		実弾射撃訓練
29	昭和55年10月29日	キャンプ・ハンセン	約 1,208,300		実弾射撃訓練
			約 1,211,150	5	
30	昭和56年1月9日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		実弾射撃訓練
31	昭和56年1月12日	キャンプ・ハンセン	約 420,000		実弾射撃訓練
32	昭和56年2月10日	キャンプ・ハンセン	約 8,000		実弾射撃訓練
33	昭和56年3月2日	キャンプ・ハンセン	約 375		実弾射撃訓練
34	昭和56年5月8日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
35	昭和56年5月18日	キャンプ・ハンセン	約 4,500		実弾射撃訓練
36	昭和56年5月20日	キャンプ・ハンセン	約 25,000		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
37	昭和56年6月1日	キャンプ・ハンセン	約 25		実弾射撃訓練
38	昭和56年6月10日	キャンプ・シュワブ	不明		廃弾処理
39	昭和56年6月25日	キャンプ・ハンセン	約 500		実弾射撃訓練
40	昭和56年6月25日	キャンプ・ハンセン	約 500		実弾射撃訓練
41	昭和56年6月27日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
42	昭和56年7月9日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		野焼残り火
43	昭和56年7月15日	キャンプ・ハンセン	約 8		実弾射撃訓練
44	昭和56年8月7日	キャンプ・ハンセン	約 25,000		不明
45	昭和56年8月10日	浮原島訓練場	約 490	2-4-b施設	発煙手榴弾
46	昭和56年8月14日	キャンプ・シュワブ	約 22,000		実弾射撃訓練
47	昭和56年8月24日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
48	昭和56年9月9日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
49	昭和56年9月15日	キャンプ・シュワブ	約 200		実弾射撃訓練
50	昭和56年10月2日	キャンプ・ハンセン	約 1,000		実弾射撃訓練
51	昭和56年10月6日	キャンプ・シュワブ	約 1,000		廃弾処理
52	昭和56年10月7日	キャンプ・ハンセン	約 80,000		不明
53	昭和56年10月11日	キャンプ・ハンセン	約 7,000		不明
54	昭和56年10月14日	キャンプ・ハンセン	約 85,000		実弾射撃訓練
55	昭和56年11月20日	キャンプ・シュワブ	約 60,000		実弾射撃訓練
56	昭和56年11月29日	キャンプ・ハンセン	約 400		実弾射撃訓練
57	昭和56年12月2日	キャンプ・ハンセン	約 24,000		実弾射撃訓練
58	昭和56年12月16日	キャンプ・ハンセン	約 60,000		実弾射撃訓練
59	昭和56年12月17日	キャンプ・シュワブ	約 3,000		不明
60	昭和56年12月23日	ギンバル訓練場	約 1,500		信号弾使用
			約 933,498	31	
61	昭和57年1月6日	キャンプ・ハンセン	約 100,000		実弾射撃訓練
62	昭和57年1月18日	キャンプ・シュワブ	約 500		実弾射撃訓練
63	昭和57年2月2日	キャンプ・ハンセン	約 6,000		実弾射撃訓練
64	昭和57年2月17日	キャンプ・ハンセン	約 160		実弾射撃訓練
65	昭和57年2月19日	キャンプ・シュワブ	約 12,000		実弾射撃訓練
66	昭和57年2月24日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
67	昭和57年2月24日	キャンプ・ハンセン	約 50		実弾射撃訓練
68	昭和57年2月25日	キャンプ・ハンセン	約 6,000		実弾射撃訓練
69	昭和57年3月2日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
70	昭和57年3月18日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
71	昭和57年4月1日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
72	昭和57年4月13日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		不明
73	昭和57年4月15日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
74	昭和57年4月18日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		不明
75	昭和57年4月18日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
76	昭和57年4月20日	キャンプ・ハンセン	約 50		実弾射撃訓練
77	昭和57年4月27日	キャンプ・ハンセン	約 30		実弾射撃訓練
78	昭和57年5月13日	キャンプ・ハンセン	約 12,000		実弾衝撃訓練
79	昭和57年6月15日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
80	昭和57年6月16日	キャンプ・ハンセン	約 30		実弾射撃訓練
81	昭和57年6月25日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
82	昭和57年6月29日	キャンプ・ハンセン	約 1,500		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
83	昭和57年7月7日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
84	昭和57年7月15日	キャンプ・ハンセン	約 6,000		実弾射撃訓練
85	昭和57年7月27日	浮原島訓練場	約 63,000	2-4-b施設	照明弾使用
86	昭和57年8月31日	キャンプ・シュワブ	約 100		実弾射撃訓練
87	昭和57年9月1日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		実弾射撃訓練
88	昭和57年9月10日	キャンプ・ハンセン	約 34,000		実弾射撃訓練
89	昭和57年10月4日	キャンプ・シュワブ	約 2,000		雷管
90	昭和57年10月8日	キャンプ・ハンセン	約 6,000		実弾射撃訓練
91	昭和57年10月20日	キャンプ・ハンセン	約 12,000		実弾射撃訓練
92	昭和57年11月12日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
93	昭和57年12月2日	キャンプ・ハンセン	約 23		実弾射撃訓練
			約 339,843	33	
94	昭和58年1月6日	キャンプ・シュワブ	約 75		実弾射撃訓練
95	昭和58年1月19日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
96	昭和58年1月20日	キャンプ・ハンセン	約 100		実弾射撃訓練
97	昭和58年1月26日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		実弾射撃訓練
98	昭和58年2月8日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		実弾射撃訓練
99	昭和58年2月18日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
100	昭和58年3月1日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
101	昭和58年3月8日	キャンプ・ハンセン	約 1,600		実弾射撃訓練
102	昭和58年3月25日	キャンプ・ハンセン	約 50		実弾射撃訓練
103	昭和58年3月30日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		実弾射撃訓練
104	昭和58年4月27日	キャンプ・ハンセン	不明		不明
105	昭和58年5月3日	キャンプ・ハンセン	約 5,625		実弾射撃訓練
106	昭和58年5月4日	キャンプ・ハンセン	約 1,875		実弾射撃訓練
107	昭和58年5月11日	キャンプ・ハンセン	約 50		実弾射撃訓練
108	昭和58年5月17日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
109	昭和58年6月2日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
110	昭和58年6月14日	キャンプ・ハンセン	約 1,500		実弾射撃訓練
111	昭和58年6月22日	キャンプ・ハンセン	約 300		実弾射撃訓練
112	昭和58年7月14日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
113	昭和58年7月20日	キャンプ・ハンセン	約 30		実弾射撃訓練
114	昭和58年8月19日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
115	昭和58年8月29日	キャンプ・シュワブ	約 1,000		実弾射撃訓練
116	昭和58年8月30日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
117	昭和58年8月31日	キャンプ・ハンセン	約 7,500		実弾射撃訓練
118	昭和58年9月1日	キャンプ・ハンセン	約 100		実弾射撃訓練
119	昭和58年9月6日	キャンプ・ハンセン	不明		実弾射撃訓練
120	昭和58年9月8日	キャンプ・ハンセン	約 6,319		実弾射撃訓練
121	昭和58年9月20日	キャンプ・ハンセン	約 1,600		実弾射撃訓練
122	昭和58年10月4日	キャンプ・ハンセン	約 400		実弾射撃訓練
123	昭和58年10月18日	キャンプ・シュワブ	約 2,500		実弾射撃訓練
124	昭和58年11月4日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
125	昭和58年11月5日	キャンプ・ハンセン	約 100,000		不明
126	昭和58年11月8日	キャンプ・ハンセン	約 6,000		実弾射撃訓練
127	昭和58年11月16日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
128	昭和58年12月6日	キャンプ・ハンセン	約 1,300,000		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
129	昭和58年12月8日	キャンプ・ハンセン	約 500		不明
130	昭和58年12月27日	キャンプ・ハンセン	約 25,000		火の不始末
131	昭和58年12月27日	キャンプ・ハンセン	約 1,000		不明
			約 1,537,324	38	
132	昭和59年1月26日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
133	昭和59年2月2日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
134	昭和59年2月13日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
135	昭和59年2月15日	キャンプ・ハンセン	約 4,000		廃弾処理
136	昭和59年2月21日	キャンプ・ハンセン	約 1,000		実弾射撃訓練
137	昭和59年2月29日	キャンプ・シュワブ	約 4,500		廃弾処理
138	昭和59年3月3日	キャンプ・ハンセン	約 100		廃弾処理
139	昭和59年3月7日	キャンプ・ハンセン	約 3,000		実弾射撃訓練
140	昭和59年4月3日	キャンプ・ハンセン	約 2,350		実弾射撃訓練
141	昭和59年4月4日	キャンプ・ハンセン	約 2,500		実弾射撃訓練
142	昭和59年4月12日	キャンプ・シュワブ	約 1,250		実弾射撃訓練
143	昭和59年4月20日	キャンプ・ハンセン	約 1,000		実弾射撃訓練
144	昭和59年4月24日	キャンプ・ハンセン	約 3,000		実弾射撃訓練
145	昭和59年5月7日	キャンプ・ハンセン	約 46,000		実弾射撃訓練
146	昭和59年5月22日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
147	昭和59年6月13日	キャンプ・シュワブ	約 100		実弾射撃訓練
148	昭和59年6月20日	キャンプ・ハンセン	約 400		実弾射撃訓練
149	昭和59年8月9日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
150	昭和59年8月23日	キャンプ・シュワブ	約 900		実弾射撃訓練
151	昭和59年9月25日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		照明弾
152	昭和59年10月22日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
153	昭和59年11月14日	キャンプ・ハンセン	約 25,000		実弾射撃訓練
154	昭和59年12月12日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
			約 139,300	23	
155	昭和60年1月16日	キャンプ・ハンセン	約 100		実弾射撃訓練
156	昭和60年1月24日	キャンプ・シュワブ	約 300		実弾射撃訓練
157	昭和60年1月28日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
158	昭和60年1月29日	キャンプ・ハンセン	約 1,200		実弾射撃訓練
159	昭和60年2月3日	キャンプ・ハンセン	約 500		不明
160	昭和60年2月21日	キャンプ・ハンセン	約 15		実弾射撃訓練
161	昭和60年2月25日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
162	昭和60年2月27日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
163	昭和60年3月7日	キャンプ・ハンセン	約 500		不明
164	昭和60年4月9日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
165	昭和60年4月25日	キャンプ・ハンセン	約 250,000		実弾射撃訓練
166	昭和60年5月7日	キャンプ・ハンセン	約 1,000		不明
167	昭和60年8月1日	キャンプ・ハンセン	約 9,900		実弾射撃訓練
168	昭和60年8月1日	キャンプ・ハンセン	約 187,550		実弾射撃訓練
169	昭和60年8月20日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
170	昭和60年8月29日	キャンプ・シュワブ	約 10,000		廃弾処理
171	昭和60年8月31日	キャンプ・ハンセン	約 12,000		不明
172	昭和60年9月12日	キャンプ・ハンセン	約 1,250		不明
173	昭和60年9月14日	キャンプ・ハンセン	約 80,000		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
174	昭和60年9月18日	キャンプ・ハンセン	約 1,250		実弾射撃訓練
175	昭和60年10月11日	キャンプ・ハンセン	約 90,000		不明
176	昭和60年11月27日	キャンプ・ハンセン	約 900		実弾射撃訓練
177	昭和60年12月10日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
178	昭和60年12月18日	キャンプ・ハンセン	約 7,500		実弾射撃訓練
			約 719,165	24	
179	昭和61年1月24日	キャンプ・ハンセン	約 1,000,000		実弾射撃訓練
180	昭和61年2月14日	キャンプ・ハンセン	約 600		廃弾処理
181	昭和61年5月23日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
182	昭和61年6月4日	キャンプ・ハンセン	約 960		実弾射撃訓練
183	昭和61年6月4日	ギンバル訓練場	約 80		照明弾使用
184	昭和61年10月7日	キャンプ・シュワブ	約 250		実弾射撃訓練
185	昭和61年10月8日	キャンプ・シュワブ	約 20,393		実弾射撃訓練
			約 1,037,283	7	
186	昭和62年1月7日	キャンプ・ハンセン	約 60,000		実弾射撃訓練
187	昭和62年1月13日	キャンプ・ハンセン	約 7,500		実弾射撃訓練
188	昭和62年1月13日	キャンプ・ハンセン	約 1,900		実弾射撃訓練
189	昭和62年1月14日	キャンプ・ハンセン	約 1,500		実弾射撃訓練
190	昭和62年1月15日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
191	昭和62年1月16日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
192	昭和62年1月20日	キャンプ・ハンセン	約 45,000		実弾射撃訓練
193	昭和62年1月28日	キャンプ・ハンセン	約 20		実弾射撃訓練
194	昭和62年3月13日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
195	昭和62年4月15日	キャンプ・ハンセン	約 500		実弾射撃訓練
196	昭和62年4月23日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
197	昭和62年4月27日	キャンプ・ハンセン	約 150,000		実弾射撃訓練
198	昭和62年4月28日	キャンプ・ハンセン	約 200		廃弾処理
199	昭和62年5月12日	キャンプ・ハンセン	約 5,625		不明
200	昭和62年5月21日	キャンプ・ハンセン	約 500		実弾射撃訓練
201	昭和62年6月30日	キャンプ・ハンセン	約 250		実弾射撃訓練
202	昭和62年7月23日	キャンプ・ハンセン	約 11,000		実弾射撃訓練
203	昭和62年7月31日	キャンプ・ハンセン	約 450		実弾射撃訓練
204	昭和62年9月28日	キャンプ・ハンセン	約 19,500		実弾射撃訓練
205	昭和62年10月21日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
206	昭和62年10月26日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		廃弾処理
207	昭和62年11月24日	キャンプ・ハンセン	約 1,500		実弾射撃訓練
208	昭和62年12月4日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
209	昭和62年12月9日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
210	昭和62年12月23日	キャンプ・ハンセン	約 3,000		実弾射撃訓練
			約 365,445	25	
211	昭和63年3月9日	キャンプ・ハンセン	約 5,600		実弾射撃訓練
212	昭和63年3月10日	キャンプ・ハンセン	約 625		実弾射撃訓練
213	昭和63年5月19日	キャンプ・ハンセン	約 30		実弾射撃訓練
214	昭和63年6月6日	キャンプ・ハンセン	約 3,000		実弾射撃訓練
215	昭和63年6月9日	キャンプ・ハンセン	約 2,500		実弾射撃訓練
216	昭和63年6月9日	キャンプ・シュワブ	約 2,500		実弾射撃訓練
217	昭和63年6月29日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
218	昭和63年7月14日	キャンプ・ハンセン	約 12,500		実弾射撃訓練
219	昭和63年7月19日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
220	昭和63年7月21日	キャンプ・ハンセン	約 50		実弾射撃訓練
221	昭和63年8月3日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
222	昭和63年8月26日	キャンプ・ハンセン	約 1,650		不明
223	昭和63年9月6日	キャンプ・ハンセン	約 3,600		実弾射撃訓練
224	昭和63年9月26日	キャンプ・ハンセン	約 1,800		実弾射撃訓練
225	昭和63年10月10日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
226	昭和63年10月11日	キャンプ・ハンセン	約 4,800		実弾射撃訓練
227	昭和63年10月12日	キャンプ・ハンセン	約 11,000		実弾射撃訓練
228	昭和63年10月14日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
229	昭和63年10月29日	キャンプ・ハンセン	約 2,000,000		不明
230	昭和63年11月28日	キャンプ・ハンセン	約 625		実弾射撃訓練
231	昭和63年12月8日	キャンプ・ハンセン	約 6,000		不明
232	昭和63年12月9日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
233	昭和63年12月28日	キャンプ・ハンセン	約 24,000		実弾射撃訓練
234	昭和63年12月29日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
235	昭和63年12月29日	キャンプ・ハンセン	約 4,200		実弾射撃訓練
			約 2,171,480	25	
236	平成1年1月24日	キャンプ・ハンセン	約 100		実弾射撃訓練
237	平成1年2月15日	キャンプ・ハンセン	約 1,250		不明
238	平成1年2月21日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		不明
239	平成1年6月30日	キャンプ・ハンセン	約 11,434		実弾射撃訓練
240	平成1年8月24日	キャンプ・ハンセン	約 225		実弾射撃訓練
241	平成1年9月7日	浮原島訓練場	約 80,000	2-4-b施設	照明弾使用
242	平成1年9月15日	キャンプ・ハンセン	約 3,800		実弾射撃訓練
243	平成1年9月21日	キャンプ・ハンセン	約 60,000		実弾射撃訓練
244	平成1年9月22日	キャンプ・ハンセン	約 8,000		実弾射撃訓練
245	平成1年10月6日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
246	平成1年11月15日	キャンプ・ハンセン	約 5,600		実弾射撃訓練
247	平成1年11月15日	キャンプ・ハンセン	約 100		実弾射撃訓練
248	平成1年11月20日	キャンプ・ハンセン	約 175,000		実弾射撃訓練
249	平成1年11月29日	キャンプ・ハンセン	約 60,000		実弾射撃訓練
			約 435,509	14	
250	平成2年1月3日	キャンプ・ハンセン	約 1,500		実弾射撃訓練
251	平成2年1月3日	キャンプ・ハンセン	約 225		実弾射撃訓練
252	平成2年3月7日	キャンプ・ハンセン	約 22,500		実弾射撃訓練
253	平成2年3月14日	キャンプ・ハンセン	約 480,000		実弾射撃訓練
254	平成2年4月18日	キャンプ・ハンセン	約 500		実弾射撃訓練
255	平成2年6月15日	キャンプ・ハンセン	約 62,500		実弾射撃訓練
256	平成2年6月19日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
257	平成2年9月11日	キャンプ・ハンセン	約 50,000		実弾射撃訓練
258	平成2年9月20日	キャンプ・ハンセン	約 150,000		実弾射撃訓練
259	平成2年11月30日	キャンプ・ハンセン	約 80,000		実弾射撃訓練
260	平成2年12月3日	キャンプ・ハンセン	約 5,125		実弾射撃訓練
261	平成2年12月20日	キャンプ・ハンセン	約 150,000		実弾射撃訓練
			約 1,032,350	12	

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
262	平成3年1月10日	キャンプ・ハンセン	約 12,000		実弾射撃訓練
263	平成3年1月14日	キャンプ・ハンセン	約 560,000		実弾射撃訓練
264	平成3年1月16日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
265	平成3年1月16日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
266	平成3年2月27日	キャンプ・ハンセン	約 40,000		実弾射撃訓練
267	平成3年4月3日	キャンプ・シュワブ	約 3,750		実弾射撃訓練
268	平成3年4月22日	キャンプ・ハンセン	約 875		実弾射撃訓練
269	平成3年6月3日	キャンプ・ハンセン	約 2,500		実弾射撃訓練
270	平成3年7月12日	キャンプ・ハンセン	約 22,500		落雷
271	平成3年8月14日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
272	平成3年9月3日	キャンプ・ハンセン	約 625		実弾射撃訓練
273	平成3年10月10日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
274	平成3年10月21日	キャンプ・ハンセン	約 1,420		不明
275	平成3年10月22日	キャンプ・ハンセン	約 9,250		実弾射撃訓練
276	平成3年11月18日	キャンプ・ハンセン	約 90,000		実弾射撃訓練
			約 797,920	15	
277	平成4年1月13日	キャンプ・ハンセン	約 140,000		実弾射撃訓練
278	平成4年1月16日	キャンプ・ハンセン	約 60,000		実弾射撃訓練
279	平成4年1月29日	キャンプ・ハンセン	約 160,000		実弾射撃訓練
280	平成4年4月6日	キャンプ・ハンセン	約 40,000		実弾射撃訓練
281	平成4年4月23日	キャンプ・シュワブ	約 7,500		実弾射撃訓練
282	平成4年5月20日	キャンプ・ハンセン	約 40,000		実弾射撃訓練
283	平成4年7月8日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		実弾射撃訓練
284	平成4年7月28日	キャンプ・ハンセン	約 90,000		実弾射撃訓練
285	平成4年8月4日	キャンプ・ハンセン	約 15,400		実弾射撃訓練
286	平成4年9月16日	ギンバル訓練場	約 80		照明弾使用
287	平成4年9月28日	キャンプ・ハンセン	約 300,000		実弾射撃訓練
288	平成4年9月28日	キャンプ・ハンセン	約 12,500		実弾射撃訓練
289	平成4年9月30日	伊江島補助飛行場	約 1,633	黙認耕作地	信号弾使用
290	平成4年10月13日	キャンプ・ハンセン	約 150,000		実弾射撃訓練
291	平成4年10月24日	キャンプ・ハンセン	約 5,625		実弾射撃訓練
292	平成4年10月26日	北部訓練場	約 1,132		信号弾使用
293	平成4年10月28日	北部訓練場	約 1,655		不明
			約 1,030,525	17	
294	平成5年1月9日	キャンプ・ハンセン	約 250,000		廃弾処理
295	平成5年1月26日	キャンプ・ハンセン	約 500,000		実弾射撃訓練
296	平成5年2月15日	キャンプ・ハンセン	約 480,000		実弾射撃訓練
297	平成5年3月2日	キャンプ・ハンセン	約 60,000		実弾射撃訓練
298	平成5年3月5日	キャンプ・ハンセン	約 240,000		実弾射撃訓練
299	平成5年4月14日	キャンプ・ハンセン	約 240,000		実弾射撃訓練
300	平成5年4月22日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		不明
301	平成5年5月10日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
302	平成5年6月3日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
303	平成5年6月14日	キャンプ・ハンセン	約 5,000		不明
304	平成5年6月30日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
305	平成5年8月11日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
306	平成5年8月24日	キャンプ・ハンセン	約 1,750		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
307	平成5年8月29日	キャンプ・ハンセン	約 720,000		不明
308	平成5年9月9日	キャンプ・ハンセン	約 625		実弾射撃訓練
309	平成5年9月10日	キャンプ・シュワブ	約 90,000		実弾射撃訓練
310	平成5年9月13日	キャンプ・シュワブ	約 100		実弾射撃訓練
311	平成5年10月20日	キャンプ・ハンセン	約 45,000		実弾射撃訓練
312	平成5年12月3日	キャンプ・ハンセン	約 9,375		実弾射撃訓練
			約 2,702,050	19	
313	平成6年1月11日	キャンプ・ハンセン	約 5,625		実弾射撃訓練
314	平成6年2月25日	キャンプ・ハンセン	約 37,500		実弾射撃訓練
315	平成6年3月22日	キャンプ・ハンセン	約 1,625		実弾射撃訓練
316	平成6年3月24日	キャンプ・ハンセン	約 1,500		実弾射撃訓練
317	平成6年5月12日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
318	平成6年5月23日	キャンプ・ハンセン	約 9,800		実弾射撃訓練
319	平成6年6月3日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
320	平成6年6月8日	キャンプ・ハンセン	約 32,500		実弾射撃訓練
321	平成6年6月18日	キャンプ・ハンセン	約 400,000		実弾射撃訓練
322	平成6年8月2日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
323	平成6年8月30日	キャンプ・ハンセン	約 800,000		実弾射撃訓練
324	平成6年9月13日	キャンプ・シュワブ	約 12,000		実弾射撃訓練
325	平成6年9月16日	キャンプ・ハンセン	約 7,500		実弾射撃訓練
326	平成6年9月19日	キャンプ・シュワブ	約 40,000		実弾射撃訓練
327	平成6年10月4日	キャンプ・ハンセン	約 2,500		実弾射撃訓練
328	平成6年11月2日	キャンプ・ハンセン	約 960,000		実弾射撃訓練
329	平成6年11月3日	キャンプ・シュワブ	約 40,000		実弾射撃訓練
330	平成6年11月4日	キャンプ・ハンセン	約 960,000		実弾射撃訓練
331	平成6年11月21日	キャンプ・シュワブ	約 5,250		実弾射撃訓練
			約 3,350,800	19	
332	平成7年2月1日	キャンプ・ハンセン	約 3,500		実弾射撃訓練
333	平成7年2月28日	キャンプ・ハンセン	約 90,000		実弾射撃訓練
334	平成7年4月3日	キャンプ・ハンセン	約 1,250		実弾射撃訓練
335	平成7年4月4日	キャンプ・ハンセン	約 2,500		実弾射撃訓練
336	平成7年4月12日	キャンプ・ハンセン	約 300,000		実弾射撃訓練
337	平成7年5月16日	キャンプ・ハンセン	約 625		実弾射撃訓練
338	平成7年8月15日	キャンプ・ハンセン	約 250,000		不発弾処理
339	平成7年9月12日	キャンプ・ハンセン	約 25,000		実弾射撃訓練
340	平成7年9月19日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
341	平成7年9月19日	キャンプ・シュワブ	約 10,000		実弾射撃訓練
342	平成7年11月1日	キャンプ・ハンセン	約 2,500		実弾射撃訓練
343	平成7年12月4日	キャンプ・シュワブ	約 90,000		実弾射撃訓練
344	平成7年12月6日	キャンプ・シュワブ	約 50		実弾射撃訓練
			約 805,425	13	
345	平成8年2月22日	キャンプ・ハンセン	約 100		実弾射撃訓練
346	平成8年3月4日	キャンプ・ハンセン	約 400		実弾射撃訓練
347	平成8年3月6日	北部訓練場	約 10,500		信号弾使用
348	平成8年3月12日	キャンプ・ハンセン	約 8,000		実弾射撃訓練
349	平成8年3月14日	キャンプ・シュワブ	約 225		実弾射撃訓練
350	平成8年3月26日	キャンプ・ハンセン	約 1,500		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
351	平成8年3月26日	キャンプ・ハンセン	約 56,000		実弾射撃訓練
352	平成8年4月12日	キャンプ・ハンセン	約 1,250		実弾射撃訓練
353	平成8年7月11日	キャンプ・ハンセン	約 1,000,000		実弾射撃訓練
354	平成8年7月12日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		前日の再出火
355	平成8年8月30日	キャンプ・シュワブ	約 80		爆破訓練
356	平成8年9月3日	キャンプ・ハンセン	約 250		実弾射撃訓練
357	平成8年12月10日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
358	平成8年12月11日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
359	平成8年12月27日	キャンプ・ハンセン	約 160,000		不発弾処理
			約 1,293,305	15	
360	平成9年3月13日	キャンプ・ハンセン	約 90,000		不明
361	平成9年4月12日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
362	平成9年5月12日	キャンプ・ハンセン	約 40,000		実弾射撃訓練
363	平成9年5月30日	キャンプ・ハンセン	約 1,200		実弾射撃訓練
364	平成9年5月31日	キャンプ・ハンセン	約 160,000		廃弾処理
365	平成9年6月10日	キャンプ・ハンセン	約 500,000		実弾射撃訓練
366	平成9年6月23日	キャンプ・ハンセン	約 480,000		実弾射撃訓練
367	平成9年7月3日	キャンプ・ハンセン	約 270,000		実弾射撃訓練
368	平成9年8月11日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
369	平成9年9月3日	キャンプ・ハンセン	約 90,000		不明
370	平成9年9月10日	キャンプ・ハンセン	約 1,600		実弾射撃訓練
371	平成9年9月18日	キャンプ・ハンセン	約 2,975,000		実弾射撃訓練
372	平成9年9月30日	キャンプ・ハンセン	約 50,000		実弾射撃訓練
373	平成9年11月13日	キャンプ・ハンセン	約 10,000		実弾射撃訓練
374	平成9年12月3日	キャンプ・ハンセン	約 562,500		実弾射撃訓練
375	平成9年12月5日	キャンプ・ハンセン	約 140,000		実弾射撃訓練
376	平成9年12月9日	キャンプ・ハンセン	約 3,000		実弾射撃訓練
377	平成9年12月19日	キャンプ・シュワブ	約 5,000		実弾射撃訓練
			約 5,408,500	18	
378	平成10年2月12日	キャンプ・ハンセン	約 400		実弾射撃訓練
379	平成10年3月2日	キャンプ・ハンセン	約 70,000		実弾射撃訓練
380	平成10年3月25日	キャンプ・ハンセン	約 52,500		実弾射撃訓練
381	平成10年3月30日	キャンプ・ハンセン	約 35,000		実弾射撃訓練
382	平成10年3月31日	キャンプ・ハンセン	約 1		実弾射撃訓練
383	平成10年4月15日	キャンプ・ハンセン	約 45,000		実弾射撃訓練
384	平成10年4月29日	キャンプ・ハンセン	約 900		実弾射撃訓練
385	平成10年8月4日	キャンプ・ハンセン	約 87,500		実弾射撃訓練
386	平成10年9月16日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
387	平成10年9月18日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
388	平成10年11月12日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		爆破訓練
389	平成10年12月4日	キャンプ・ハンセン	約 6,500		実弾射撃訓練
			約 359,801	12	
390	平成11年1月6日	キャンプ・ハンセン	約 75,000		実弾射撃訓練
391	平成11年1月8日	キャンプ・ハンセン	約 1,000		実弾射撃訓練
392	平成11年1月26日	浮原島訓練場	約 25,000	2-4-b施設	信号弾使用
393	平成11年3月8日	キャンプ・シュワブ	約 900		爆破訓練
394	平成11年4月21日	キャンプ・ハンセン	約 1,000		実弾射撃訓練

番号	発生年月日	関連施設名	焼失面積 (㎡)	件数	出火原因
395	平成11年5月7日	キャンプ・ハンセン	約 4,500		実弾射撃訓練
396	平成11年9月8日	キャンプ・ハンセン	約 40,000		実弾射撃訓練
			約 147,400	7	
397	平成12年1月28日	キャンプ・ハンセン	約 2,000		実弾射撃訓練
398	平成12年2月2日	キャンプ・ハンセン	約 350,000		実弾射撃訓練
399	平成12年3月7日	キャンプ・ハンセン	約 400		実弾射撃訓練
400	平成12年3月22日	キャンプ・ハンセン	約 200		実弾射撃訓練
401	平成12年3月30日	キャンプ・ハンセン	約 1,050,000		実弾射撃訓練
402	平成12年4月18日	キャンプ・シュワブ	約 5,000		実弾射撃訓練
403	平成12年5月8日	キャンプ・ハンセン	約 940		爆破訓練
404	平成12年6月21日	キャンプ・ハンセン	約 625		実弾射撃訓練
405	平成12年6月23日	キャンプ・ハンセン	約 15,000		実弾射撃訓練
406	平成12年9月21日	キャンプ・ハンセン	約 149		実弾射撃訓練
407	平成12年11月16日	キャンプ・ハンセン	約 7,500		実弾射撃訓練
408	平成12年12月29日	キャンプ・ハンセン	約 99,958		実弾射撃訓練
			約 1,531,772	12	
409	平成13年8月2日	キャンプ・ハンセン	約 61,229		実弾射撃訓練
410	平成13年8月2日	キャンプ・ハンセン	約 2,144		実弾射撃訓練
411	平成13年8月23日	キャンプ・シュワブ	約 17,684		実弾射撃訓練
412	平成13年9月19日	キャンプ・ハンセン	約 33,710		実弾射撃訓練
413	平成13年10月10日	キャンプ・ハンセン	約 110,236		実弾射撃訓練
			約 225,003	5	
414	平成14年1月25日	キャンプ・ハンセン	約 16		爆破訓練
415	平成14年2月5日	キャンプ・シュワブ	約 14,000		実弾射撃訓練
416	平成14年2月13日	キャンプ・ハンセン	約 46,875		実弾射撃訓練
417	平成14年2月20日	キャンプ・シュワブ	約 285,000		実弾射撃訓練
418	平成14年2月21日	キャンプ・ハンセン	約 18,750		爆破訓練
419	平成14年2月27日	キャンプ・ハンセン	約 130,000		実弾射撃訓練
420	平成14年8月9日	キャンプ・ハンセン	約 120,000		実弾射撃訓練
421	平成14年8月28日	キャンプ・ハンセン	約 62,500		実弾射撃訓練
422	平成14年9月27日	キャンプ・ハンセン	約 200,000		実弾射撃訓練
423	平成14年10月17日	キャンプ・ハンセン	約 30,000		実弾射撃訓練
424	平成14年11月4日	キャンプ・ハンセン	約 20,000		実弾射撃訓練
425	平成14年11月12日	キャンプ・ハンセン	約 80,000		実弾射撃訓練
			約 1,007,141	12	
合計			約 32,141,289	425	

(9) 米軍構成員等による犯罪検挙状況

(単位：件、%)

ア 件数

区分 年次	米軍構成員等事件(件数)															全刑法犯 (件数)	米軍構成員 等事件比	
	凶悪犯				粗暴犯					窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計				
	殺人	強盗	放火	強姦	凶器準備	暴行	傷害	脅迫	恐喝									
47	24	3	13	1	7	77		28	45	3	1	51	16	1	50	219	4,656	4.7
48	37		21	2	14	93		32	48	9	4	122	14	3	41	310	4,469	6.9
49	51	1	39		11	82		25	53	1	3	151	7	1	26	318	4,874	6.5
50	31		26		5	52		27	20	3	2	110	7	1	22	223	6,394	3.5
51	49	2	38		9	75		24	49	2		97	5	1	35	262	8,644	3.0
52	69	5	55	2	7	76		21	53	2		121	13	1	62	342	10,605	3.2
53	30		17	8	5	70		19	49		2	130	5	2	51	288	10,115	2.8
54	43		30	8	5	46		13	32		1	113	5	5	62	274	10,668	2.6
55	35	2	25		8	44		9	33	2		168	21	1	52	321	11,354	2.8
56	27	2	20		5	38		7	30		1	130	20	1	37	253	11,578	2.2
57	19	2	14		3	53		8	45			94	9	3	40	218	12,794	1.7
58	15		14		1	38		14	20	2	2	114	8		36	211	13,471	1.6
59	10	1	4	1	4	26		9	17			75	4	3	24	142	15,139	0.9
60	13	1	7		5	32		10	22			91	3	2	19	160	16,392	1.0
61	8		6	1	1	15		3	12			116	3		13	155	13,916	1.1
62	5		2		3	18		4	14			69	3	3	25	123	12,704	1.0
63	6		4		2	20		6	14			133	3	2	13	177	12,705	1.4
元	7		4		3	21		2	17	2		110	2		20	160	10,671	1.5
2	6		3		3	11		4	7			60	2		19	98	8,185	1.2
3	10	1	8		1	5		2	3			79		2	20	116	8,090	1.4
4	3		2		1	2			2			35	1	2	8	51	7,923	0.6
5	6	1	2		3	3			3			141	1	1	11	163	8,987	1.8
6	5		2		3	11		1	10			101		2	11	130	10,691	1.2
7	2	1			1	6		1	5			44	1	3	14	70	12,886	0.5
8	3	1	1		1	6		1	5			24		2	4	39	11,078	0.4
9	3		2		1	8		3	5			27		2	4	44	10,310	0.4
10	3		3			8		2	6			17	2	2	6	38	7,300	0.5
11	3		1		2	7		1	6			22	2	1	13	48	7,989	0.6
12	4	1	1		2	6		4	2			26		3	14	53	6,226	0.9
13	4		1	2	1	6		1	5			37	5	2	16	70	5,268	1.3
14	2		1		1	11		3	8			41	4	2	21	81	4,694	1.7
計	533	24	366	25	118	966	0	284	640	26	16	2,649	166	54	789	5,157	300,776	1.7

イ 人数

(単位：人、%)

区分 年次	米軍構成員等事件(人数)															全刑法犯 (人数)	米軍構成員 等事件比	
	凶悪犯				粗暴犯					窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計				
	殺人	強盗	放火	強姦	凶器準備	暴行	傷害	脅迫	恐喝									
47	35	3	23	1	8	92		33	53	4	2	59	17	1	46	250	3,859	6.5
48	53	2	33	1	17	98		31	56	8	3	104	21	2	40	318	3,425	9.3
49	69	3	52		14	92		28	59	1	4	110	9	1	27	308	3,737	8.2
50	55		49		6	54		27	24	2	1	111	7	1	23	251	3,725	6.7
51	56	2	45		9	92		26	64	2		97	8	1	41	295	3,810	7.7
52	69	5	55	3	6	115		34	79	2		125	15	1	71	396	3,831	10.3
53	29		21	2	6	82		17	63		2	96	7	11	39	264	3,303	8.0
54	44		35	3	6	51		12	37		2	77	5	7	65	249	3,216	7.7
55	43	2	32		9	53		12	39	2		120	14	1	49	280	3,854	7.3
56	36	2	29		5	62		17	43		2	117	17		43	275	3,968	6.9
57	24	2	18		4	78		9	69			108	11	4	45	270	4,200	6.4
58	20		19		1	38		12	22	3	1	115	11		36	220	4,112	5.4
59	10	2	5		3	25		8	17			76	2	3	26	142	4,312	3.3
60	18	1	11		6	34		12	22			81	4	2	18	157	4,170	3.8
61	12		10	1	1	23		3	20			82	3		12	132	3,445	3.8
62	8		4		4	18		4	14			50	2	3	21	102	2,751	3.7
63	7		5		2	30		6	24			80	3	2	13	135	3,069	4.4
元	9		5		4	28		1	25	2		80	2		17	136	2,864	4.7
2	8		5		3	13		4	9			39	1		13	74	2,472	3.0
3	11	2	8		1	6		2	4			71		1	15	104	2,360	4.4
4	8		7		1	2			2			55	1	3	7	76	2,064	3.7
5	9	1	4		4	2			2			35	1	1	4	52	2,007	2.6
6	10		7		3	11			11			35		2	9	67	2,145	3.1
7	5	2			3	8		1	7			31	3	4	11	62	1,944	3.2
8	4	1	2		1	7		1	6			14		2	6	33	1,869	1.8
9	4		3		1	10		5	5			25		2	5	46	1,926	2.4
10	6		6			8		2	6			21	3	2	6	46	2,328	2.0
11	4		2		2	7		1	6			31	4	1	12	59	2,472	2.4
12	4	1	1		2	7		4	2		1	38		2	16	67	2,605	2.6
13	4		2	1	1	7		1	6			41	3	2	15	72	3,344	2.2
14	4		3		1	10		3	7			45	7	2	32	100	3,834	2.6
計	678	31	501	12	134	1,163	0	316	803	26	18	2,169	181	64	783	5,038	97,021	5.2

- 1 沖縄県警察本部の資料(各年次とも12月現在)
- 2 交通業務を除く
- 3 米軍構成員とは、米軍人、軍族、家族である

(10) 米兵による民間人殺人事件（復帰後）

	発生年月日	事件・事故の内容
1	昭和47年8月2日	宜野湾市大謝名で、米陸軍兵が日本人女性（37才）を殺害
2	昭和47年9月20日	キャンプ・ハンセン基地内で、米兵が基地従業員をライフルで射殺
3	昭和47年12月1日	沖縄市胡屋で、キャンプ瑞慶覧所属米海兵隊員が、日本人女性を殺害
4	昭和49年10月23日	名護市辺野古で、キャンプ・シュワブ所属米海兵隊員が、日本人女性経営者を強盗、殺害
5	昭和57年3月8日	金武町金武区の墓地で、米海兵隊員が日本人男性をブロックで殴打し、死亡させた
6	昭和57年7月31日	名護市名護で、キャンプ・シュワブ所属米海兵隊員が、日本人女性を暴行、殺害
7	昭和58年2月23日	キャンプ・ハンセン内で、米海兵隊員がタクシー運転手を殺害
8	昭和60年1月16日	金武町金武の自宅で、キャンプ・ハンセン所属の海兵隊員が日本人男性を刺殺
9	平成3年6月14日	沖縄市嘉間良の公園内で、キャンプ瑞慶覧所属米海兵隊員2人が日本人男性を殺害
10	平成3年6月20日	沖縄市中央で、普天間基地所属の米海兵隊員がインド人男性を殺害
11	平成5年4月12日	金武町金武の繁華街で、キャンプ・ハンセン所属の米海兵隊員が日本人男性を殺害
12	平成7年5月10日	宜野湾市で米海兵隊員が日本人女性を殺害